2002年創立70周年に向かって……

70周年記念館完成予定図

激浪

でんこう

■巻頭特集

大阪経済大学創立70周年記念事業

初代学長黒正巖に記念講演と学術シンポジウム開催

■インタビュー　大経大と私

北海道のフロンティア社長●ツタイ商事株式会社　代表取締役社長

田中　喜三郎氏

証券界の新たな道をひらく●国際証券株式会社　代表取締役会長　最高経営責任者

松谷　嘉隆氏

エネルギッシュな行動力●岩谷産業株式会社　代表取締役社長

牧野　明次氏

2000年 大阪経済大学同窓会

ごあいさつ

同窓会会長

陰下嘉典

激動の20世紀もいよいよ幕を閉じようとしていますが、会員の皆さんには如何お過ごしのことかお伺い申しあげます。

母校は、戦前、昭和7年に浪華高等商業学校として開設され、後に昭和高等商業学校となり、戦中、大阪女子経済専門学校、戦後、大阪経済専門学校から大阪経済大学へと発展してきました。その結果、多くの有為な人材を送り出し、目前に創立70周年を迎えようとする世間に誇り得る立派な大学になったことは、皆さんご承知の通りであります。同窓会もまた母校の発展と共に会員諸兄姉の愛校心と弛まぬご努力によって、今日の組織となりましたことは真に喜ばしいことであります。

「母校は人材を育成し、そこで育った我々会員（卒業生）が母校を育てる」この精神こそが、今後の母校の発展にとって大切なことではないかと思います。

20世紀には、原子力という途轍もないエネルギーが実用化され、人間が月に到達し、クローン技術が開発され、さらに、21世紀には500年に一度と言われるようなIT革命の波が人間社会に覆い被さり、一つ間違えば人類を飲み込もうとしているのではないかと考えるのは私一人ではないと思います。

世界各国は、諸々のオーガニゼーションを通じて、その危機を回避しようと努力していることは理解できますが、利害・得失を秘めたオーガニゼーションは所詮「砂上の楼閣」に過ぎないと思います。

このような社会の現状に直面して思い出されるのが、故・黒正巖先生の遺訓で建学の精神でもある「自由と融和」の精神です。

真の融和は「心の触れ合い」なくして実現できるものではないと思います。

去る、11月3日（文化の日）開催されました同窓会総会の雰囲気は、「自由と融和」の精神そのものであったと自負しています。

最近は、母校の社会的評価もとみに向上し、新学部・新学科の開設並びに新学舎（70周年記念館）の建設等、新しい計画が着実に進められています。

会員諸兄姉には、今後共母校の卒業生であることに「自覚と誇り」を持ち、「融和の精神」を忘れず日々ご活躍いただきたいと思います。

最後になりましたが皆さんのより一層のご多幸・ご健勝を祈念すると共に、冒頭にも述べました現在推進しております「創立70周年記念事業」に絶大なるご支援・ご協力を賜わりますようお願いいたしましてご挨拶といたします。

2000 No.36
創立70周年記念準備号

記念ホール(イメージ図)

70周年記念館

アメニティあふれる教育空間の創造

学生たちが充実したキャンパスライフを送るためには、教育施設を整備するとともに、アメニティあふれる環境を創出する事が求められます。

新学部設置とかかわって、新たに大桐校地に建設される「70周年記念館」（2002年3月完成予定）には、教室・研究室・実習室・コンピュータ教育施設などとともに、1000名近くを収容できる多目的ホールを設けます。さらに、市民に開かれた「展示ギャラリー」も作る予定です。

新館建設計画鳥瞰パース

■ごあいさつ
陰下同窓会会長 …… 1
■巻頭特集
70周年記念シンポジウム …… 2
特集インタビュー …… 4
田中 喜三郎氏 ツタイ商事株式会社 代表取締役社長
松谷 嘉隆氏 国際証券株式会社 代表取締役会長
牧野 明次氏 岩谷産業株式会社 代表取締役社長
山田達夫学園長 最高経営責任者
同窓会支部長座談会 …… 10
■本部だより
井阪健一理事長 ごあいさつ …… 16
山田達夫学園長 ごあいさつ …… 17
同窓会総会／理事会／全国支部長会／懇談会／春秋会 …… 18
70周年史編纂のお知らせ …… 23
■支部だより【全国支部からのメッセージ】
訃報 …… 24
話題の同窓生 殿城幸雄氏 ローマ日本人学校教頭 …… 35
平成12年度支部総会開催一覧 …… 36
同窓会支部長一覧 …… 37
■OBネットワーク【OB会の話題あれこれ】
訃報 …… 38
ブックレビュー …… 44
■北から南から【なつかしい友の声】 …… 46
■ゼミ短信
ゼミ短信 …… 48
ゼミOB会 …… 54
先生の近況 …… 58
訃報 …… 60 61
■キャンパスライフ【ケーダイ娘。】 …… 62
■学園だより
学園ニュース 入試／就職 …… 70
クラブ戦績 …… 74
■事務局だより
起業講座アンケート …… 77
78

「澱江」の由来

題字：渡辺達好名誉会長

初代校長黒正巖博士が作詞された旧制・昭和高商の校歌（現在の学園歌）の歌詞♪商都の東北澱江に臨みて高く聳り立つ我等が昭和学園…♪から引用された言葉です。
ちなみに岩波漢和辞典によれば【澱江】大阪の淀川。澱水（でんすい）、澱河（でんが）。「淀」は「澱（でん）」に通ずる、と記載されています。

大阪経済大学創立70周年記念事業

1932～2002

さあ、大経大新世紀へ。

初代学長 黒正巖に関する記念講演と学術シンポジウム

日時：2000年9月30日（土）13：00～17：00

会場：大阪経済大学D16教室

シンポジウム（2部）

いよいよ70周年に向けて活動が始まる

2002年の本学創立70周年に向けて、いよいよ創立70周年記念事業プロジェクトがスタートしました。

大学教育をめぐる状況が大きく変化する中で、記念事業への取り組みを通じて、内外の状況の変化と社会の要請に応え、21世紀に向けて大きく飛翔する契機としたいと考えています。

新学部、新学科の開設やカリキュラムの充実などによって、教育内容をさらに豊かにする取り組みのほか、企業社会・地域社会との交流や、教育・研究を通しての国際交流の活性化などを図る事業を展開していく予定です。

2000年9月には記念事業開始宣言として、大阪経済大学発展の礎を築いた初代学長 黒正巖博士に関する記念講演と学術シンポジウムが開催されました。

井阪健一理事長による創立70周年記念事業開始宣言と事業の説明に続いて、「黒正巖の人と学問―道理貫天地」と題する山田達夫学長による講演が行われ、さらにシンポジウムでは20世紀の社会経済史学における博士の業績が明らかにされました。

第1部　創立70周年に向けて　13:00～

創立70周年記念事業開始宣言
井阪　健一　大阪経済大学理事長

創立70周年記念事業概要について
楠葉　隆徳　大阪経済大学広報委員長

創立70周年記念事業募金について
陰下　嘉典　大阪経済大学同窓会会長

司会　渡辺　大介　大阪経済大学経営学部長

第2部　記念講演　14:00～

「黒正巖の人と学問－道理貫天地」
山田　達夫　大阪経済大学学長

司会　本多　三郎　大阪経済大学経済学部長

第3部　学術シンポジウム　15:00～

「20世紀世界における社会経済史学の誕生と黒正巖」

パネラー　土肥　恒之　一橋大学社会学部教授
竹岡　敬温　大阪大学名誉教授 大阪学院大学教授
大島真理夫　大阪市立大学経済学部教授

司会　徳永　光俊　大阪経済大学 日本経済史研究所所長

大阪経済大学創立70周年記念事業
文化講演会
「21世紀の日本を考える」
〔後援：㈱ハークスレイ〕

記念事業の幕開けにふさわしく、各界から多彩な著名人を招いて、連続文化講演会が開催されました。

- **角川歴彦氏**（角川書店社長）11月7日（火）（18:30～）　新阪急ホテル
- **芳賀　徹氏**（京都造形芸術大学学長）11月14日（火）（18:30～）　新阪急ホテル
- **西沢潤一氏**（岩手県立大学学長）11月17日（金）（13:00～）　新阪急ホテル
- **藤本義一氏**（作家）11月24日（金）（18:30～）　毎日・オーバルホール
- **五木寛之氏**（作家）11月27日（月）（18:30～）　新阪急ホテル
- **樋口廣太郎氏**（アサヒビール名誉会長）11月28日（火）（15:30～）　毎日・オーバルホール
- **植草一秀氏**（野村総研主任エコノミスト）12月12日（火）（18:30～）　新阪急ホテル

第1部司会の渡辺経営学部長

創立70周年記念事業募金について語る陰下同窓会会長

創立70周年記念事業開始宣言をおこなう井阪理事長

楠葉広報委員長による創立70周年記念事業の概要説明

1部

大阪経済大学広報パーティション

山田学長の記念講演

第2部司会の本多経済学部長

2部

大阪大学名誉教授、大阪学院大学教授竹岡教授

一橋大学社会学部土肥教授

大阪市立大学経済学部大島教授

第3部司会の徳永日本経済史研究所所長

3部

SPECIAL INTERVIEW

各界で活躍される同窓生にスポット

大経大と私

我が夢を北の大地に結ぶ

北海道のフロンティア社長

ツタイ商事株式会社　代表取締役社長

田中 喜三郎氏（10回卒）

北海道札幌に本社を置くツタイ商事の社長として、現在も現役で活躍されている田中喜三郎氏にご登場願い、北海道で活躍する現在のお姿を追ってみた。

――会社を設立されたキッカケは…。

私が北海道に来たのは終戦の翌年の昭和21年に叔父の誘いで、遊びに来て各地を旅していました。その後、北海道の雄大な地で仕事をしたらおもしろいなと思い遠縁にあたる蔦井家の先代にお願いして書生として雇っていただきました。翌年の22年4月、稚内の利礼運輸㈱（利尻礼文島の定期船会社：現東日本海フェリー）の総務部門、商事部門の担当を任されました。当時は戦後の復興期でセメント需要が極めて旺盛になりました。片手間には対応できなくなりました商事部門を独立させ、昭和28年10月14日に蔦井商事株式会社を設立しました。最初は3人でスタートしました。当初は、セメントの卸売りを主としていましたが、その後お客様の要請で砂利石、煉瓦の基礎資材をはじめ外装材、内装材等総合建材店として業績を上げ本社を札幌に移し、旭川、函館にも店を出し昭和37年に丸善石油と合併して石油部門を独立させ20カ所のガソリンスタンド及び稚内、函館、室蘭、八戸に船舶給油設備、油槽所をもち石油販売にも力を入れてきました。そして今日に至っております。又当社のグループ会社として倉庫、フェリー、運送、航空、観光、自動車整備、生コン等10数社の兄弟会社、子会社が存在してお互い協力し合って北海道の発展に頑張っております。あと2年で当社は50周年を迎えるのですが、顧みると紆余曲折がありました。バブル崩壊後はサバイバル時代となり商売の在り方もすっかり変わりメーカー、元売りとの間柄も運命共同体的で心の通った取引から極めてドライで打算的になって本当に難しく厳しくなって参りました。従って、昨今は大変苦労致しております。

――現在、ご活躍しておられる秘訣は…。

若い時は余り身体が丈夫ではありませんでした。ですから特に身体に気をつけて健康管理には十分注意しています。戦争の話は、したくないのですが、学校卒業と同時に軍隊に入り、満州とフィリピンとを転戦して来たので、御用船の撃沈、空爆、機銃掃射、銃撃戦、ゲリラ戦、比島で、ミンダナオ島では山奥まで追い込まれ食うや食わずで生死の巷をさまよい、まさに九死に一生を得て復員してきたのです。それだけに本当に強い運を授かった男だと思っております。

――ところで大阪経済大学は2002年9月に創立70周年を迎えます。70周年に向けての思いを…。

大学も70周年を迎えるわけですが、今以上の努力が必要になってきます。しかしさらなる発展を目指していかれることは、たいへん夢のあるすばらしいことです。

――最後に後輩たちにひとこと…。

学生諸君にも北海道に目を向けてほしいですね。北海道は、日本の2割の面積を持つ広大な地だし、180万人都市札幌もある。これから開発できるところだから、大いにフロンティア精神を持ってやって来て欲しいですね。

私は、夢という文字が好きなんです。北海道に、大きな夢を持ってきて欲しいですね。

――貴重なお話を長時間ありがとうございました。

北海道支部長は、背が高く体格の大きな人だった。

現在は、石川県の県人会の副会長も兼ねていらっしゃる。話す言葉に、現役社長の迫力があり、時に、気さくでユーモアにあふれたやさしい言葉を投げかけられた。

プロフィール

たなか・きさぶろう
大阪経済大学（旧昭和高商）卒業後、昭和22年稚内利礼運輸入社。昭和28年蔦井商事㈱設立。蔦井石油㈱代表取締役社長を経て、現在、ツタイ商事㈱代表取締役社長。

SPECIAL INTERVIEW

各界で活躍される同窓生にスポット

大経大と私

チャンスがあるんだ 切磋琢磨を

証券界の新たな道をひらく

国際証券株式会社　代表取締役会長　最高経営責任者

松谷 嘉隆氏（22回卒）

従業員4千人を抱える国際証券の最高経営者として、現在も現役でご活躍の松谷嘉隆氏にご登場願い、70周年を迎える大阪経済大学へ向けての熱き思いを語っていただいた。

――証券会社に入られたキッカケは？

生来の我儘な性格から多少道草食って途中から大経大の3年生に編入学しました。その編入時に（故）竹林庄太郎教授（元同志社大学商学部長）にお会いし、爾後先生とよく懇談する機会があり、就職時期にも相談をいたしました。その時の竹林教授のアドバイスは〝アメリカの繁栄を支えている3本の柱がある。一つ目は金融資本、二つ目は自動車業界、三つ目は証券界（ウォール街）である。日本には財閥解体があったが金融資本は程々に育っている。自動車業界は成長性があるが、君はゼミが経済原論（藤原光治郎教授）でもありメーカーには向かない。最後の三つ目の証券業界は、今はまだ未成熟だが必ず日本経済を背負う業種になる。この業界を選んで挑戦してみるべきだ。〟ということでした。そこで野村證券を選び入社したのです。当時、野村證券はまだ資本金10億円未満の会社であったと思います。

――そして昭和59年、野村證券大阪支店企画業務部長から、その3年前に野村證券投信販売株式会社と八千代証券（トヨタ系）、光亜証券の3社の合併により設立された国際証券の取締役として就任し、経営者としての道を歩み始めたわけですが、今の地位を築かれた秘訣を…。

国際証券の初代社長から〝野村で出来なかった事を思い切りやってください。それが当社にとってどうしても必要な成長力です。〟と熱く語られ〝よし、一発頑張るか！〟と生来の反骨心が又も頭をもたげ、整合性に反しない新しい考え方で強い会社にしてやろうと挑戦を始めたのです。そしてまず実行したのが、学歴偏重主義、出身母体重視の人事評価を能力主義に改めることでした。社員とも良く対話し、理解させることも重視しました。これが合併会社が一枚岩となり、現在の当社の基礎が出来た最大の理由であると思っています。

――ところで大経大は2002年9月に創立70周年を迎えます。学校当局もこれを起爆剤に大学改革に取り組もうとしています。70周年に向けての思いを…。

1932年、大経大が誕生した年は、私が生まれた年と同じなんですよ。何か因縁めいたものを感じますね。それだけに、なんとかお役に立てればという思いが強くなりました。それにしても今の学校側にも学生諸君にも自分達で何か挑戦してみようという意欲が感じられないのが残念です。現状に満足していては発展はありえないのです。井阪理事長の就任後は、それが芽生えて来ているように思えるのですが、経教分離体制をもっと押し進め、学生諸君の意見も取り入れ、一日も早く立派な良い存在感のある大学になって欲しいと思っています。

――同窓会については…。

こんな事を言うとしかられるかも知れませんが、同窓会ではなく同好会といった感じですね。もう古い人の時代ではないですよ。方向性だけは、ちゃんと見極めてやらねばいけませんが、若い方々が関心を持って参加する同窓会でなければ…。東京支部もあえて若い人たちがリーダーシップを持ってやっていく体制にしました。

――最後に後輩達に一言…。

誰かの言葉かは忘れたんですが、〝異質なる物の融合と切磋琢磨によって新たな価値が創造され、人類の方向づけが開かれていく〟という言葉があります。21世紀の前半はアングロサクソンという新しい異質なカルチャーを持った狩猟民族と、我が国のような儒教に基づいたカルチャーを持った農耕民族が入り混じって次の社会が生まれようとしている時です。そうゆう変化の激しい時代なんですから〝チャンスはあるんだ！〟という考え方をして欲しい。そして、この激動の時代に活躍するために、「PER」を身につけて欲しい。Pはパソコン、Eは英語、Rはルールのことです。インターネットと電子メールはビジネスツールとして必要不可欠なものとなっていますし、英語はビジネスを行う上での必須科目であると言えます。また、基本的なルール（Legal-法律）を身に付けていなければ、ビジネスを行ってゆくこと自体ができない世の中になってきています。〝チャンスはあるんだ！〟という考え方の上に「PER」を身に付け、自分を切磋琢磨し、そして自ら挑戦する意欲を持ってください。そうすれば、道は開けるのです。皆さん頑張ってください。

――貴重なお話を長時間ありがとうございました。

プロフィール

まつたに・よしたか
大阪経済大学経済学部卒業後、昭和31年野村證券入社。大阪支店企画業務部長から昭和59年国際証券入社。代表取締役社長を経て現在、最高経営責任者（CEO）。

SPECIAL INTERVIEW

各界で活躍される同窓生にスポット

大経大と私

エネルギッシュな行動力

岩谷産業株式会社　代表取締役社長

牧野 明次氏

（31回卒）

短く考え、短く実行

創業70周年を迎える工業用、家庭用ガスの専門商社で、LPGでは業界トップの岩谷産業㈱の社長に今年4月就任した。社長就任以来、エネルギッシュな行動力をフルに発揮し、来るべき規制緩和時代にガス&エネルギー企業としての飛躍を期して東奔西走中。その牧野明次社長に大阪経済大学70周年に向けての熱き思いを聞いてみた。

――学生時代の思い出は…。

そうですね。勉強したという記憶は余りありませんが、メンバーが足りないからと友人に誘われてゴルフ部に入部し、淀川沿いの浄水場近くのゴルフ場でよく練習しました。当時はまだゴルフブームのちょっと前という時代で、いまほどポピュラーなスポーツではありませんでしたが、中部銀次郎氏らの甲南大や関学、同志社などの強豪とまじって1部リーグに所属し、部員も40名近くおりました。ゴルフみたいな贅沢なものをやってと、親父によく怒られましたが、2年間キャプテンを勤めさせていただき、頑張った頃が懐かしく思い出されます。

――岩谷産業に入られたキッカケは…。

たしか就職試験が6月頃と早かったんです。幸い合格の通知をいただきましたし、当時他にも立派な会社がありましたが、叔父から「岩谷産業の方が伸びる」と薦められ、入社を決めました。なにせ遊びたい方が先でしたから、早く決めて、早く遊ぼうということで、岩谷産業に入って何をやろうと考えて決めたわけではありません。

――入社後の足取りは…。

昭和40年入社ということですから、丁度わが国経済の高度成長期を迎えた頃で、岩谷産業にも40数名の新卒者が入社しました。私が配属されたのは、大阪市城東区関目にあった大阪東営業所で、所長以下25、6名程度の職場でした。そこでおよそ10年、酸素、窒素、アセチレンなどの工業用ガスの販売に従事しましたその頃よく先輩から「今は軽自動車で配達しているが、自分達の頃は自転車で配達していたんだ」と苦労話をよく聞かされました。今の若い人にこんな話をしても通じませんが、毎朝トラックにガスボンベを積み込み、お客さんにお届けする。1本70から80キログラムのボンベは、慣れるまで動かすだけでも大変でした。

同期の連中の多くが本社勤務で仕事をしているのに、なんで俺がこんな任務にまわされたのか、正直言って考えたこともありました。入社して1年半ぐらいの時でしたが、営業所に後輩の配属がなく、相変わらず配達ばかりさせられる。俺は商社に就職したのに…。もう辞めようかと思った事もありました。

しかし、住めば都といわれるとおり、そこを引き上げるときはさびしかったですよ。まあ、その時の辛抱が今日の自分を作ってくれたと思っています。

――その時の苦労がいま開花したということですね。

いやあ、ゴルフでいえばティーショットからOB杭の近くばかり歩いておりましたが、何かの拍子にフェアウェイに出たようなもので…、だから若い人によく言うのですが、「俺はラフばかり歩かされる」とくさらずに、真面目にやっておれば、バンカーにも入らずグリーンをとらえる事もあると。

――今社長業として最も注力されていることは。

国内、外を含めて当社の最も強い工業用ガス部門とエネルギー部門という二つの柱に足場を置き、営業力を強化するため本社機能を小さくし、支店、事業所に人材を重点配置するなどの経営改革に取り組んでいます。役員数も29人から15人に削減したが、こうした経営改革を「短く考えて、短く実行する」という〝スピード〟をモットーに改革を進めております。完全なものだけを求めていて、結論が出た時には時期を失するという事もよくある。決断を素早くというのが私のやり方です。

――ところで2002年9月に大阪経済大学は創立70周年を迎えます。学校への思いを…。

大学を出れば何処の大学だって同じで、今の世の中有名大学を出たというプライドだけでは通用しません。それだけに、学生諸君に望みたいのは、勉強もしてもらはないといけませんが、特徴のある人間になってほしいですね。大阪経済大学もそうした学生を送り出す、特徴ある大学になってほしいと思います。

――貴重なお話を長時間ありがとうございました。

プロフィール

まきの・あきじ
大阪経済大学経済学部卒業後、昭和40年に岩谷産業入社。名古屋支店長、専務、岩谷瓦斯社長、岩谷産業副社長などを経て、今年4月から社長。趣味は旅行とゴルフ。休日には、妻やペットの愛犬と一緒に近所の山を散策している。

創立70周年を起爆剤に一大飛躍と熱き支援を呼びかける

同窓会支部長座談会

出演者：左上より　濱　忍氏、小林　真人氏
左下より　小野　茂樹氏、宝川　雅嗣氏、小谷　芳男氏、中山　隆氏、田中　良昌氏

出席者

中山	隆	(15)西宮支部長
宝川	雅嗣	(23)淡路島支部長
小谷	芳男	(24)尼崎支部長
小野	茂樹	(26)愛媛支部長
田中	良昌	(26)徳島支部長
小林	真人	(32)山口支部長
濱	忍	(35)熊本支部長

〔順不同〕

水納　同窓会として70周年記念事業を成功させるため、募金活動に精力を注ぐことは言うまでもありません。本学では陰下同窓会会長をヘッドとする募金活動へ向けての組織化（募金委員会を設置）をはかり、募金目標額を同窓会（卒業生）3億円、後援会（在学生父母）3億円、教職員（旧教職員を含む）1億円、企業・一般（取引業者を含む）3億円の合計10億円とし、平成12年5月から17年4月30日までの5年間を募金期間とすることなどを決めております。すでに学校当局から募金に関する案内状が各卒業生に送られていることと思いますが、個人は1口1万円以上、法人は1口10万円で複数口以上をお願いしております。この募金の集め方など具体的なことに関しては、現在検討中です。昨今の社会情勢を考えますと、同窓会としての募金目標額3億円は大変困難を伴うものと思われます。それだけに支部の皆さんの絶大なるご支援を期待しているところです。

司会　事務局長の話にありましたように、募金活動にかける支部への期待は大きい。全国支部長会の代表幹事をお務めの宝川さん、支部連合会として、また淡路島支部としての取り組みから…

宝川　支部連合会として具体的にどうするというところまではいたっておりません。また淡路島支部も誕生して10年、まだ小さな支部です。それだけに魅力がなければ卒業生も集まってくれませんし、近隣の支部と交流しながら70周年に向けて盛り上げをもっていきたいと思っています。

若い世代の参加を促す魅力ある同窓会支部活動を。

——小谷　芳男

小谷　それを学校で教えてあげてほしいですね。

募金活動委員会を設置

司会　ところで尼崎支部では70周年に向けて募金活動委員会を設置されたと伺っておりますが…

小谷　いまは役員だけが集まって具体的な検討をはじめようというところです。あまり早くから走りすぎると息切れを起こしかねない。もう少し近づいてからエネルギーを結集したい。

小野　愛媛の場合も支部総会の集まりは悪い。高知県の県境から香川県まで横に長いですから、総会の開催場所にも配慮しているので

司会　早速本題に入りますが、その前に事務局から現時点で報告できる範囲で結構ですから、同窓会として取り組もうとしている70周年記念事業の概要を報告していただけませんか。

同窓会の募金活動目標は3億円

2002年9月の創立70周年に向けて、初代学長黒正巖記念講演会や作家五木寛之氏やアサヒビール名誉会長樋口廣太郎氏らによる文化講演会など、早くも記念事業が始まり、70周年を起爆剤に一大飛躍を図ろうとする理事会、教授会をはじめとする大学当局の意気込みが感じられます。こうした動きに対応して、同窓会として何ができるのか、また、それを見極めた上でどう取り組んでいくのか、今後の同窓会に課せられた大きな課題であります。そこで、まず全国に40ある支部の中から7支部の支部長さんにお集まりをいただき①70周年に向けて支部活動をどう展開されようとしているのか②それを実現させるための具体策は…③その問題点、解決策などを、話し合っていただきました。他の支部の今後の活動の何らかの指針になれば幸いと願っております。

小谷　尼崎支部も人を集めるのに苦慮しているのが実情でして、どうしたら卒業生を集められるかが課題です。運動部に所属しておられた方は、人間関係がうまく取れているので出てこられるのですが…。もっと卒業される若い人に、同窓会支部を利用してもらうように話していただけたらと思いますね。支部へ出向けばお友達もできますよ、会社の事も相談できますよと…。そんな雰囲気を作っていただけないでしょうか。

司会　最近、商工会議所をはじめいろんな所で異業種の交流会などが盛んに行われています。同窓会も一種の異業種の交流の場ですから、もっと利用すればいい。

すが、やはり若い世代の人の集まりが悪い。マンネリ化もその要因かと思いますが…。70周年に向けての募金活動ですが、これまで出席していただいていた人に参加を呼びかけ、募金の金額をはじめから決めないで、とにかくこれを機に同窓会に参加しませんかという運動を展開したいと思っています。

司会　田中さん、徳島支部では70周年記念事業委員会を設置して取り組みを始められるとか…

田中　70周年の募金活動に協力させていただくために、まず卒業者名簿を作り直そうということになりました。現在の名簿は平成4年に作成したもので、それをもとに役員が手分けして名簿の追跡調査をしているところです。これを早急に作り上げ、卒業生の近況を知ると同時に、名簿に企業広告をたくさん掲載し、支部の活動資金を稼ぎ出したいと考えております。

小林　山口支部長になってまだ2年目なんですが、同窓会の集まりが悪いとか、若い人が来ないというのは同じだと思います。ただ各地区ごとに幹事を作って、その幹事の人が若い人を集めるという方法をとっており、また異業種の方の話を聞く会にしたり、支部同士の交流を図ったりといった試みをやっております。

支部のあり方を問い直し、九州全体での活動をめざす。

——濱　忍

濱　熊本支部ではまだ募金活動をどうするという話はできておりません。それより支部活動をどうするかを問われています。というのも九州地域で大阪経済大学を受験する学生がいなくなるのではないかと思われるくらい、他の大学と比べて知名度が無さ過ぎます。それに熊本から5、6名の入学生があっても、その人達は卒業しても熊本には帰ってきません。だから熊本という範囲でなく九州でひとつの支部という考えで、活動を指向すべきだと考えています。

司会　70周年に向けて募金活動をどうするという現実的な話をもう少し聞きたかったんですが、中山さん如何ですか。

70周年には、母校の歴史を振り返る事業への取り組みも。

——中山　隆

中山　70周年というのは非常に大きな節目であり、募金活動も大事ですが、こういう時にきまって先のことばかりを論ずる傾向があります。私はこれを契機に過去を振り返ってみるのも、必要ではないかと思っているのです。つまり70年前の建学当時の資料や、写真を記念館でなくても部屋を作って一堂に集め、誰もが当校の歴史はこうなんだと、見せられるものを作ってほしいですね。そんなに金をかけなくても出来ると思う。学校では70周年記念史を作るそうですが、我々の手で現時点で集められるものを、集めておくということをやりたいですね。

福井支部でOBによる現役のための就職セミナー

司会　ところで各支部とも人集めに大変苦労をされておられます。そのために何か魅力を感じさせるイベントの開催が不可欠ということですが、この夏、福井支部で「大経大キャリアセミナー」と称する在校生のための就職セミナーが開かれました。これはまったくOBの方々の手作りのセミナーで、たとえば基調講演をされたのは35回卒の中村さん（福井エフエム放送営業本部長）。金融、流通、マスコミ、地方公共団体などの業界動向は、それぞれの業界で活躍するOBが説明するといった具合。いま福井県下で卒業生が430名、在校生が90名程度。今回のセミナーに参加したのはわずか7名でしたが、こうしたイベントが将来の卒業生に、OB会の存在を知らせるいい機会にもなっていくだろうと思いました。ぜひこのようなイベントを各地の支部で、70周年記念事業として考えていただければと思いご披露させていただきました。

大経大連を徳島の阿波おどりで

司会　ところで田中さん、70周年イベントとして徳島の阿波おどりで「大経大連」を考えておられるとか…。

田中　毎年8月15日から19日まで恒例の阿波おどりが行われますが、年々盛大になっています。いろいろな企業連もあるのですが、大学連も関東、関西を問わず、多くの大学が参加しています。残念ながら本校は、かって何年か前までは連を出したことはあったんですが、その後姿を消してしまっている。さきの支部役員会で70周年記念事業として現役とOBが一体となって、大阪経済大学連を作ろうじゃないかという話が出ましてね。これには金もかかるんですが、OBの中に「阿波尾どり」という地どりの生産をしている卒業生がセミプロの連を持っているんです。まあ来年は無理としても2002年の夏には学長や理事長らも参加してもらって、そして9月30日の大阪での記念式典にも大阪経済大学連が練り歩くというプランですわ。

司会　それはぜひ実現させたいですね。

PR活動や強い運動部づくりで、知名度アップを図る。

——田中　良昌

司会　明るく、楽しいご提案をいただいたわけですが、このようにひとつの支部ではやれない、またやりにくいけれども、連合して取り組めばというイベントもあるでしょうね。

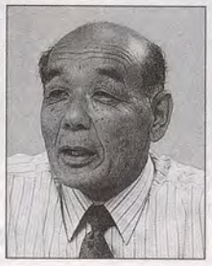
田中　同窓会本部からも応援してもらはないといけませんし、淡路島支部や近隣の支部とも一緒になって実現したいですね。

司会　あれはすぐ踊れますか。

田中　30分ほどレッスンを受ければ誰でも大丈夫ですよ。

大学や同窓会本部の実情を卒業生に知らせる努力を。

——宝川　雅嗣



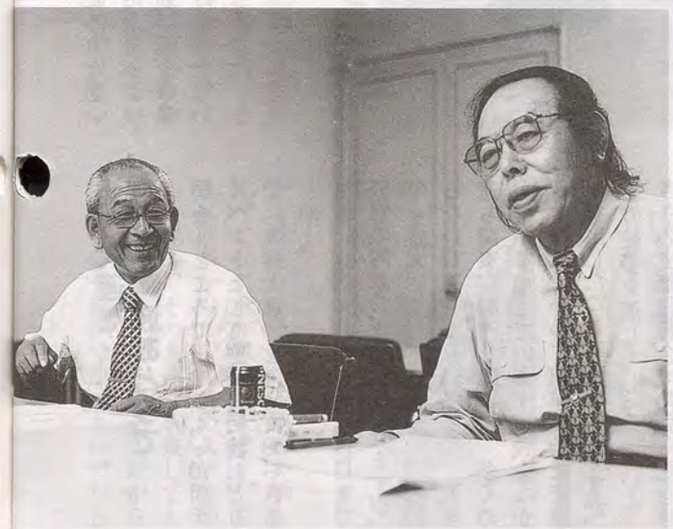
宝川　当淡路島支部のような卒業生が少ないところでは、当然そのような考えで取り組む必要があるでしょう。ただ卒業生の望むところは、もう少し大学あるいは同窓会本部の実情を知りたいということです。たとえば唯一の情報源である「澱江」ですが、手元に届かないというOBもいます。できれば支部総会などで残っているものがあれば持って帰っていただくのも一考かと思いますよ。

司会　今卒業生が6万7千人、これに対して発送部数は3万5千余。総会案内状が返ってくるのが約500人、年末の澱江発送までにメ

ンテをして不明な人が300人程あります。これを支部総会時に配布していただくということは、ぜひ考えていただければと思いますね。

白井　現在、凸版印刷さんに卒業者名簿の管理業務を委託していますが、今後、コンピュータの処理能力の改善により、名簿変更業務が円滑になるとお聞きしておりますので、その点は改善できると思います。

小谷　我々の支部でも70周年を機に名簿の再編をはかろうということにしています。



水納　70周年を機に各支部でぜひ名簿の再編をお願いしたいですね。

司会　70周年募金の収集策として、支部の名簿に広告として出していただく方が、企業としては金を出しやすいのでは…

小野　企業にとってはどちらにしても経費で落とせますから一緒ですよ。大学の寄付金は免税措置ができますから…（注　2万円から）

大経大の知名度を高めるための広報・宣伝を効果的に

司会　本部、大学に70周年事業を推進するに当たって「これだけは考えてほしい」という点があれば…。

濱　先にも申し上げましたが、組織的には九州はひとつという考えで盛り上がりを図ろうとしており、北九州支部ともそういう方向で進んでおります。それからもうひとつ付け加えておきますが、大阪経済大学OBの方々に頑張ってもらいたい。私自身12年間も支部長を務めさせていただきましたが、もっと若い人達にリーダーシップを発揮していただける同窓会であってほしいと願っております。

推薦制度の行き過ぎはイメージダウンにつながる。

――小林　真人

小林　新聞の広告を見てもほとんどといっていいほど経大の広告はない。せめて関関同立がでている大学の特集広告には経大も顔を並べてもらいたいですね。山口地方は九州版が配られるのですが、かならず関関同立は載っています。お金の使い方ですよ。大阪経済法科大学の名前は出ています。寂しい限りですよ。

濱　この話をすると、学校当局は毎日や読売に出しているとおっしゃる。しかし地方へ行けば違うんです。熊本でいえば熊本日日新聞に出る方が、どれだけ効果があるか知れませんよ。

司会　マスコミ関係に勤めている人達に一度集まってもらって、効果ある広報、宣伝の方法を教えてもらえばいいですね。

小林　単に広告を出すというだけでなく、経大の教授が講演会で講師を務める。これも大きなPRになるんですよ。

水納　最近大学当局もようやく広報のあり方を考え直すようになってきました。

中山　私共西宮支部も阪神淡路大震災で大きな痛手を受け、必ずしも満足した活動はできていないのですが、それにしても本校はスポーツ推薦ひとつにしても大変厳しいというのが評判になっている。これを払拭していくことを考えなくてはいけませんね。

田中　PRをしっかりやってほしい。経大は70年という歴史と伝統はあるが、近年誕生したような大学より知名度は低い。テレビ放映の機会が多い甲子園球場ぐらいにでっかいカンバンを作ってほしい。それにもう少し推薦制度を見直し、良い選手を集め、強い運動部を、たとえば女子マラソンとか、女子柔道部などを作って、大いに大学の存在をアピールすべきだと思う。また本学に在籍したOBタレントのトミーズ・雅やチャランポランの富好君などタレントを使ってPRすることも考えてもらいたい。

小林　よくある話ですが、推薦制度をやり過ぎると偏差値を下げ、逆に学校のイメージをダウンさせる。本学はそうあって欲しくないですね。

70年を機に同窓会への参加を促し、募金活動につなげる。

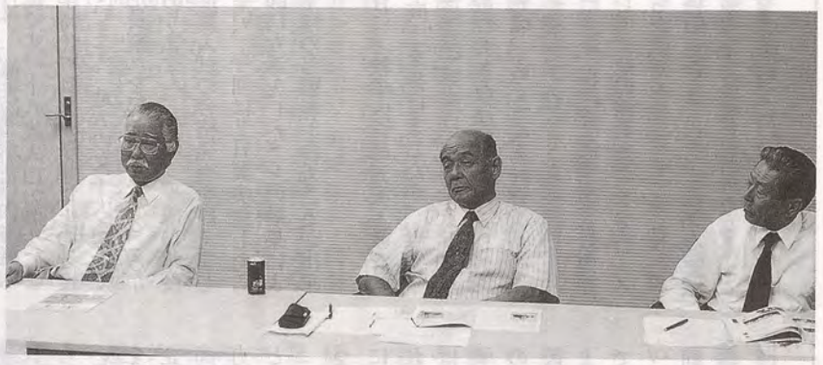
――小野　茂樹

小野　支部長推薦のあり方をもう少し考えてもらえないかという声は依然根強いものがあります。

水納　さきほど小林さんがおっしゃられたように、運動部推薦枠の拡大には問題はあります。しかし、いまのような画一的な方法では社会に出て「いっちょやったろか」という元気の良い若者が入ってこない。そういう人物をどうして選ぶかが大変難しいのですが…。

小林　大学の評価はなんといっても偏差値で決められていますからね…。

大門　アメリカの大学では私立大学も評価されています。それは学内と学外が連携して、エクステンションをちゃんとやっているからです。皆さんのような熱心なOBが結集して大学に協力していくことで学校の評価も高まってくると思います。



水納　よく言われている入り口〔入試〕と出口〔就職〕に関して、教授会も今以上にしっかりとした考えを持っていただきたい。ともあれ、70周年を機に大学改革を実行し、21世紀に輝ける大学であってほしいと願っています。そのためにも本日お集まりの支部長さんをはじめ、全国の支部長さんの絶大なるご支援をこの場を借りてお願いする次第です。

白井　本日はご遠方のところお集まりいただき、また長時間にわたって貴重なご意見を頂戴しありがとうございました。

同窓会本部からの出席者

大門　由秀（35）
同広報部副部長

森川　義一（25）
（司会）
同広報部副部長

白井　正幸（26）
同広報部長

水納　敏也（25）
同窓会事務局長

理事長ごあいさつ

卒業生の皆様へ

理事長 井阪健一

理事長就任に際し私は次の三つをお約束しました。先ず、企業社会へ開かれた大学を目指すことをお約束しましたが、特にインターンシップについて、本年度は約80社、4自治体のご協力を得ることが出来、『週間 東洋経済』は、最も進んだ大学として紹介してくれました。

二つ目は、入学志願者の量的確保と質的充実です。十八歳人口の減少による全入学時代の到来が予想以上の速度で進んでいます。地方の女子大・短大では既に定員割れを起こしているところが少なくありません。先頃、平成13年度の公募推薦入試の合格発表を終えましたが、幸い、今回は2日間実施したこと、2部にも導入したことの効果により、25%増の志願者を得ることが出来ました。

三番目に、教学内容の充実と教育サービスの向上を揚げましたが、経営学部の『起業論』講座は新聞紙上でも取り上げられ大きな注目を浴びました。また、先頃、広く本学の教育とその環境について学生アンケートを実施しました。自己点検・自己評価実施委員会委員長として、その結果をディスクローズし、彼らが改善を求めている事柄については具体的に答えを出し、改革を実践してみせることをしなければならないと考えています。

さて、ご案内の通り、本学は、2002年9月に創立70周年を迎えますが、本年より周年事業を開始しています。樋口廣太郎アサヒビール名誉会長ら各界から錚々たるメンバー7名をお呼びして、「21世紀を考える」を総合テーマにした文化講演会を開催することが出来ました。その続編として、今、禍々しい事件の主人公のように喧伝されている〝17歳〟(高校生)ですが、彼らにもこれからの時代と社会について言い分はあるはずで、そのための発言の場を作りたいと、新聞社と協同で新たな企画を練っています。そのためには特に、高校の現場におられる本学OBの先生方のご協力が不可欠と考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

大学も合理化経営が必至の状況になっていますが、他方で、私学間の競争に生き残るために多大な投資が求められてもいます。それやこれやの取り組みは勿論、教育機関としての大阪経済大学を充実させ知名度を高めるためのものですが、同時にダイナミックに動く大阪経済大学を外部社会にアピールし、より多くの受験生を集めるためのものでもあります。

同窓生の皆様のご健勝を祈念すると同時に、母校への物心両面に亘るご支援を切望する次第です。

学長ごあいさつ

70周年記念事業の成功を

学長 山田達夫

同窓生の皆様には、益々ご健勝にてご活躍のことと存じます。

大阪経済大学は、戦前の昭和高商の歴史と伝統を引き継ぎ、2002年9月に創立70周年を迎えます。

日本の大学が大きな転換期に直面し、高等教育についても抜本的な改革が求められている今、本学では、これを機に全経大人、同窓生、後援会員、企業の協力を得て、今年から3年間、8分野32プロジェクトを含めた多彩な70周年記念事業を展開し、21世紀の企業社会・地域社会・国際社会に開かれた大学を目指して本学を一新、飛躍を図ることと致しました。

さる9月30日には、記念事業開始宣言式が行われ、続いて「黒正巖の人と学問」と題する記念講演、「20世紀における社会経済史学の誕生と黒正巖」についての学術シンポジウムが開かれて、新世紀に向けた70周年事業の出発点を画しました。

事業の中には、人間科学部や地域政策学科の開設、カリキュラム改革など、既定の方針や現在行われていてさらに充実すべきものも含まれています。本学教育の特色になっている4年間ゼミナール制や73社・4自治体の協力を得たインターンシップ制、毎年、企業・自治体トップ40数名の講義からなるオープンカレッジ、今年開講の「起業論」シリーズなど、いずれも高く評価されているもので一層充実していきたいものです。

このほか、新たな事業としては、11月から始まる㈱ハークスレイ後援の「21世紀の日本を考える」文化講演会を手始めに、企業・地域社会との交流を深める公開講座等が計画されています。

また、交換留学制度の確立や海外研修・実習の拡大などの国際交流の推進。マルチメディア・キャンパスネットワークの整備、デジタル教材の開発などのITの積極活用。70周年記念館の建設や学生食堂の建設、グラウンドの整備などの教育環境の整備。学生奨学基金等の拡充。ノーベル賞受賞者を招いた記念シンポ等の開催や高校生参加イベントの開催。「黒正巖著作集」をはじめとする各種出版活動等々、名実ともに本学活性化のための多彩な事業が計画されています。

70周年に向け、教職員一同、力を合わせて事業に取り組みます。何卒、同窓生の皆様も、本学飛躍の事業成功のため一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

HONBU 本部だより DAYORI

同窓会本部よりのお知らせ

平成12年度同窓会総会

■日時　平成12年11月3日(文化の日)
午前11時開会

■場所　50周年記念館

特別出演の吹奏楽部の演奏に迎えられ、世代の違う同窓生が、素敵な笑顔で次々と来場した。

■総会セレモニー

市原常任理事（42）の司会で開会。まずこの1年に他界された同窓生と関係者のご冥福を祈って黙祷を捧げた。

津秋総会特別委員長が「20世紀最後の総会に、皆様とお会いできますことを嬉しく思います。今世紀の終盤に至り、経済界は企業の破綻・提携・合併等が続き、リストラに揺れ、社会面では家庭内暴力問題や未成年者の犯罪・苛め等が増え、社会面でも地震や火山爆発等暗いニュースが続きました。しかし喜ぶべきことに、誠に明るいニュースも出てきまして、白川博士のノーベル賞受賞や高橋尚子選手の金メダル等が希望あふれた21世紀への懸け橋になると考えます。本日は、楽しい有意義な1日としてください。」と、開会の辞を述べられた。

■会長挨拶要旨

本日は祭日にも拘わりませず、ご臨席をいただき錦上花を添えていただきますご来賓各位、また日頃同窓会や学校に対し何かとご厚情を賜わっております会員の皆さまに厚くお礼申し上げます。

この1年間に肌で感じた同窓会と学校についてお話を致します。同窓会員は67，500人（消息が分かっている人は60％弱）、支部は全国に40支部あり、その9割が年1回の支部総会を開いて活躍されております。その他、経済界を中心とした春秋会、高校教諭の会、職域会、税理士会、各種OB会等に属され活躍していただいていることは誠に喜ばしいかぎりです。このことは紙面の都合で充分ではありませんが「澱江」にお知らせしております。

私の生涯に二度となない経験をいたしました。山岳部OB会である「経大経稜会」の山小屋設立40周年記念祝賀会にお招きいただきました。白馬の山小屋に60名近い方々が集まられ、恐らく一堂に会されたのは十数年振りだと思いますが、乾杯が済むや否や毎日顔を合わせているような盛り上がった雰囲気に驚きました。これこそ同窓会と学校にとって最も重要な雰囲気だと痛感致しました。

皆様のお陰で同窓会は大変元気です。資料にありますように、大学の社会的評価は急速に高まってきたものと信じております。母校に自信と誇りを持って活躍してくださいと申すのが第一点です。

第二点は70周年記念事業を何としても成功させたいと願っております。景気回復もはかばかしくない社会情勢ですが母校愛で是非成功させていただきたいと懇願する次第です。

■井阪理事長ご挨拶の要旨

昨年の7月から理事長に就任致しました19回の井阪でございます。同窓会総会が盛大に行われますことは、心強く且つ嬉しく思っております。学校の近況を申し上げて挨拶に代えさせていただきます。就任の際に、先ず出口（就職）を固めて、次いで入り口（入試）に好影響を及ぼさせる、そしてそのプロセスでカリキュラムの充実を図りながら社会に開かれた大学、社会に有意義な人材を送り出す大学作りを進めてまいりました。就職関係、インターンシップ、特殊講義とか、入試の志願者が15％増しとか諸々のことを引っくるめて、大学の教職員は勿論のこと同窓会の心強い後援をいただいており、これが軌道に乗りつつあるような手応えを感じております。

大学の理事会、教授会、同窓会が三位一体となっていろんなことが意思決定され、それがスピーディに行動に移せる体制ができ始めたと認識致しております。

この延長線上で70周年記念事業を力強く立ち上げたい。大小取り混ぜ32のプロジェクトを取り上げたい。また70周年記念館、NB館の新設、C館のリニューアル等で学校として整った空間になると考えます。後はその中でどのような充実したカリキュラムを組めるかということで、教授陣の研究と真摯な努力で優秀な学生を育てることができ、社会に送り込めるような体制を如何に築いていくかということであろうと考えます。その計画を年度別に決めまして着実に実行していきたいと思います。

少数の人にしか話をしておりませんが、北浜の証券取引所の跡にビルを新築する計画をしておりまして、そこに北浜キャンパスを作り、本学の他に有名私大を数校呼びサテライトキャンパスとしたい。経大が実業界と直結した大学であると評価を得られるような状況を作りたいと考えます。これは70周年よりも少々先になりますが、自分自身の仕事と課してやっていきたいと思います。

■山田学長ご挨拶の要旨

大学の報告を挨拶に代えさせていただきます。今回は70周年に絞ったかたちで話をさせていただきます。入試につきましては3年間続いた低落傾向に何とか歯止めがかかったと考えます。

教育改革についていろいろやっております。

①オープンカレッジ
②インターンシップ
本年は73社と4自治体に参加者200名。
③企業論シリーズ
経営学部で実施。
④父母懇談会
大学の考えや理念を詳しく説明。
⑤オープンキャンパス
来校した高校生は昨年比22％増。
1、2のマスコミや受験雑誌にも好意的に取りあげられている。
⑥70周年記念事業
計画されているあらゆる事業を70周年記念にからめ、3年かけて取り組んでいく。

新学部、新学科については学内的には方向が決まったので、それを受けて更に先を見通した政策を考えようということになり、今年度に入って70周年記念事業ということでそれぞれの部署で検討を重ねて来ました。あらゆる学内の事業、それを記念事業と位置付けて大幅な改革、企業・地域・国際のそれぞれの社会に開かれた大学を作りたいという形で取り組んでいこうと決めました。3年間かけてそういう事業をやっていきます。9月30日に記念事業の開始宣言をやりました。「KEIDAI DAYS」を受付でもらわれたと思いますが、70周年記念事業について詳しい記事をのせております。ご覧ください。大きなものとしては文化講演会がございます。

皆様方には従来以上にご協力くださいますようお願い致します。

■来賓紹介

中島総会特別委員(61)からご臨席いただいたご来賓の紹介があった。

■感謝状贈呈

長らく支部長として同窓会の運営・発展にご尽力いただき、今回その任を後進に譲られた4名の支部長の名前が読み上げられ、全員の拍手でもって功績を称えた。ご都合のつかない方が多く、梶村丹有支部長（8）のみに陰下会長から感謝状と記念品が贈られた。

なおご欠席の3名の方々には後日感謝状をお届け致しますが、そのお名前は内田甫福井支部長（6）、渡部弘一郎島根支部長（9）、白井武夫奈良支部長（20）です。

■支部長紹介

新しく就任された福井支部の吉田叡支部長（20）、奈良支部の西本集一支部長（23）、丹有支部の広野義直支部長（34）、島根支部の浅原宏支部長（22）の紹介を交えながら、北の方からの支部長紹介と本部役員の紹介がなされた。

■懇親パーティ

浪花総会特別委員（64）の若々しい司会で開会。井阪理事長、山田学長、陰下同窓会長の鏡開きに次いで磯野斉相談役（3）のお元気な乾杯の発声で懇親会が始まった。例年より多数の同窓生が集まり盛況であった。角谷大阪市役所支部長（29）の万歳三唱でお開きとなった。

※本文中の（）の数字は卒業回数

平成12年度理事会開催

■日時　平成12年6月24日（土）
午後4時開会

■場所　新阪急ビル12階　レストランパレス

■陰下会長挨拶要旨

同総会は長幼の序を重んじ、潤いを与えあう会である。また会員が共通の理解と認識を持つことが肝要である。

同窓会と学校は車の両輪であり、

理事長・学長に全面的な協力をしていこう。そして、なんとしても経大ファミリーを構築したい。

■議長選出

慣例に従い陰下会長（16）を議長に選任し議案審議に入った。

■第1号議案

平成11年度事業報告及び収支計算書について

津秋総務担当副会長（29）から事業報告があり、続いて大西財務部副部長（35）から収支計算書について説明があった。植村監事（32）から経理処理につき正確且つ適正であったと監査報告があった。

議長が本案件について賛否を問うたところ、満場一致で原案どおり承認可決された。

■第2号議案

平成12年度事業計画案及び収支予算案（案）について

津秋総務担当副会長から平成12年度事業計画案と収支予算（案）につき詳細な説明の後、議長がその賛否を問うたところ、原案どおり満場一致で承認可決された。

■第3号議案

70周年記念事業について

会長から、学校では募金総額10億円を目標として活動を開始する予定であり、同窓会として全面的にもバックアップをしたい。これが経大の飛躍への大きな糧となるはずである。

■来賓ご挨拶並びにご報告要旨

井阪理事長から学内事情と70周年事業につきご説明があり、特に同窓会の協力を要請された。山田学長から就職、入試、インターンシップについてお話があった。なお、数年来の懸案事項であった新学部については人間科学部、新学科については地域政策学科（経済学部）を開設するとご報告があった。最後に蝦名就職部長より就職状況につきご説明があった。

■懇親会

磯野相談役（3）の乾杯の音頭で始まり、一年ぶりの再会でそこかしこに話の花が咲き、楽しい一時を惜しみながらお開きとなった。

全国支部長会

■日時 平成12年5月13日（土）
午後2時30分開会

■場所 大学本館第一会議室

■出席者

ご来賓として出席していただいた山田学長、陰下同窓会長以下常任理事・監事・顧問18名並びに東京、富山、福井、岐阜、静岡、愛知、三重、滋賀、京都、大阪市役所、豊中、池田、泉南、尼崎、神戸、丹有、明石、姫路、淡路島、奈良、備後、徳島、香川、愛媛、北九州、熊本、南九州の代理を含む27名の支部長が出席した。

陰下会長から支部長会幹事長に宝川淡路島支部長（23）、同副幹事長に小谷尼崎支部長（24）、同幹事に木村神戸支部長（24）と角谷大阪市役所支部長（29）に就任していただいた旨報告があった。

■開会

宝川幹事長を座長に支部長会を開催した。

■議事

幹事長から「本日支部長会を開催するので、例年6月に開催している支部長会はいかがしましょうか。」の問いかけに対し、「会長一任」ということになった。

会長から「入試制度の多様化に対応して、同窓生の子弟の問題があるが、何でもかんでも入学させろというのは到底無理な話である。教育をすればものになるという学生は点数以外の方策を考える必要がある。同窓会としてやらなければならないことが多数あり、常任理事会で検討し、学長と相談して実行したい。なお、70周年記念事業については、内容が具体化し、趣意書が出来た段階で支部長会を開催する方が良いのではないか。」という発言があった。

■支部長の意見抜粋

- 北九州支部は範囲が広いため（福岡、佐賀、長崎、大分）、分割を考えたい。
- 同窓生の子弟の入学をなんとか考えてほしい。
- こういう機会に、支部長は同窓会本部や学校にどしどし意見具申をするべきである。
- 転勤による異動の情報を支部に知らせて欲しい。

■山田学長

公募推薦により多くの門戸を開いたと思う。OBの高校の先生の推薦も考えたい。来年の入試には間に合わないが、個性のある学生を受け入れるため、点数入試だけでなく、他の方策を考えたい。

スポーツ推薦で70名の枠があるが、来年度から強化策を取り入れる。予算2，000万円を計上し、硬式野球・ハンドボール・ラグビー・陸上・サッカー・柔道・バスケットを強化種目とする。選抜方法も監督の意向を重視する。強化種目は戦績を考慮して3年毎に入れ替える。監督は学校から委嘱する形をとりたい。

同窓会の関係の法人役員・支部長・本部役員の連絡懇談会

■日時 平成12年5月13日（土）
午前11時開会

■場所 大学本館第一会議室

■出席者

井阪健一理事長、山田達夫学長、森谷彰事務局長、香積弘晟理事、佐藤昌八総務部長、波根伸俊総務課長のご来賓と同窓会関係者併せて55人が出席。

■山田学長挨拶

今年の卒業生は1，646人で、就職率は約92％です。入学志願者については昨年より16％増しで中位校の本学が下位校に転落するのを防げたのではないかと考えております。4月21日現在の学生数は7，337名です。

新学部・新学科につきましては、「人間科学部（定員175名）」を2，002年に開設する準備を進めております。同時に、経済学部の中に「地域政策学科（定員150名）」を設けます。

創立70周年記念事業につきましては、私が記念事業実行委員会、陰下会長が募金実行委員会の委員長として担当になっておりますのでご協力をお願い致します。

■井阪理事長挨拶

2002年9月30日に創立70周年を迎えます。学校を発展させるために、この記念事業を最大限に生かしたい。大桐校地に「70周年記念館」と命名する本学の代表的な建物を建設したい。本学の下方傾向の歯止めをするべく、実学教育としてのユニークなカリキュラム作りと中小企業の後継者育成に努めたい。東南アジアとの姉妹校・協定校を増やし国際化を図る。優秀な学生に対する奨学金制度の充実、志願者安定に寄与出来るよう高等学校との提携、大学院の社会人への開放を充実したい。これらのことは理事会のみで出来ることではなく、教学との連携が必要であり、同窓会のご支援をお願いしたい。

■陰下同窓会長

皆様方にはご多忙中、本日の会合にお集まりいただき誠に有り難うございます。山田学長から学校の近況につき、井阪理事長からは雄大な将来構想についてお話を聞かせていただきまして有り難うございました。日頃、支部長の皆さんから学校に対する支援や協力は惜しまないが、学校のことがよく分からないという意見もあり本日の会合を開催しました。

会長としては「母校を育てるのは我々であり、誰も手を貸してくれない。」という事実を心がけて行きたいと思います。70周年記念事業については、是非成功させたいと思っておりますので皆様方の絶大なご協力をお願いします。

■懇談会

支部長の皆様から、学校を思う気持ちがあふれた数々の意見が出されその都度、理事長、学長、同窓会長から考えを話された結果、「学校の事がよく理解出来た。」と言われた支部長が多かった。

最後に松谷東京支部長が発言された「学校から発信された二つの信号（入試と就職）に同窓会が全面的に協力をするべきだ。」という言葉に同窓会が今後進まなければならない方向が集約されていた。

「春秋会」開催

7月18日に大阪で初めて開かれた同窓生による「春秋会」は、53人という多数のご参集をいただきました。当日は井阪理事長、山田学長のご臨席を賜り、大阪経済大学の現状と問題点を聞かせていただき、皆様にあと2年に迫った「創立70周年記念」を迎える母校に関心をお寄せいただけたことと思います。

この春秋会と申しますのは各地で様々なご職業の中で立派にご活躍されている（甚だ抽象的ではありますが）方々にお声をかけさせていただき、同窓の我々が母校の発展に寄与出来ることは何なのかをメインテーマとして発足したものです。今回は準備不足のため、まだまだお呼びしなければならない方々にご連絡出来なかったことをお詫び致します。今後、春秋会を盛大ならしむべく会員名簿の充実に努力し、母校の良き理解者となっていただく人材を発掘し、母校の現状を出来る限り情報公開し、将来への展望について議論を昂める機会を作りたいと考えております。是非ともこの趣旨にご賛同くださいますようお願い申し上げます。

第2回目の会合は11月28日、アサヒビール名誉会長・樋口広太郎氏の記念講演会のあとに開催致しました。

春秋会は年に春と秋の2回開催することからこの名をつけさせていただきました。

春秋会事務局長　西山昭吾（16）

教育懇談会

■**日時**　平成12年7月25日（火）
午後12時30分～

■**場所**　50周年記念館

■**出席者**
高等学校教諭（同窓生）
安達義博教諭以下88名
大学関係者
山田達夫学長以下15名
同窓会本部関係者
陰下嘉典会長以下3名

学校主催、同窓会協力により久しぶりに教育懇談会が開催された。初めに学長、理事長（代読）、同窓会会長から、大学を発展させるためには、入り口（入試）・出口（就職）を重視する必要があり、その為に母校に対して忌憚のない意見を聞かせて戴く機会を持った旨の挨拶があった。

■**本学担当者から下記のような説明があった。**

1　2001年、2002年度入試への展望（山本恒人入試部長）
2　就職状況と就職指導について（蝦名政俊就職部長）
3　新学部開設について（滝内大三教養部長）
4　新学科開設について（本多三郎経済学部長）
5　70周年記念事業について（山田達夫学長）

■**代表質問**

1　本学の在り方と方向性について（広島・広陵高校・和木憲一教諭）
2　入試制度について（富山・富山第一高校・高橋努教諭）
3　教育内容について（愛媛・今治北高校・真鍋一美教諭）

以上の質問に対し学校側から、詳しく回答が述べられた。

最後に学長からこの懇談結果を具体化するために、高校教諭有志と本学関係部課で「教育問題研究会」のような研究組織をつくり、年数回開催したいとご提案があった。

平成11年度収支決算書　自　平成11年4月1日　至　平成12年3月31日　（単位：円）

収入の部			支出の部		
科目	決算額	予算額	科目	決算額	予算額
前期繰越金	19,957,163	19,957,163	総会費	6,244,835	7,000,000
会費収入	59,766,000	59,000,000	役員会費	2,535,587	3,200,000
総会収入	857,000	800,000	支部費	6,879,059	8,500,000
利息収入	180,054	300,000	事務費	825,766	1,000,000
澱江収入	907,045	1,000,000	人件費	7,535,660	7,800,000
名簿収入	2,704,430	2,400,000	旅費交通費	3,305,900	4,500,000
雑収入	156,000	0	澱江発行費	14,922,622	17,000,000
名簿発行積立金取り崩し	20,000,000	20,000,000	名簿発行費	12,480,293	20,000,000
			名簿調査費	2,802,677	4,000,000
			学対費	5,423,577	6,000,000
			諸会助成費	913,834	1,500,000
			慶弔費	261,925	500,000
			名簿発行積立金	4,000,000	4,000,000
			スポーツ・学術振興積立金	3,000,000	3,000,000
			特別基金へ繰出	12,000,000	12,000,000
			予備費	0	3,457,163
			次期繰越金	21,395,957	0
合計	104,527,692	103,457,163	合計	83,131,735	103,457,163

平成12年度収支予算表　自　平成12年4月1日　至　平成13年3月31日　（単位：円）

収入の部			支出の部		
科目	予算額	摘要	科目	予算額	摘要
前期繰越金	21,395,957		総会費	7,000,000	
会費収入	57,000,000		役員会費	3,000,000	理事会・常任理事会・各部会
総会収入	800,000		支部費	8,500,000	運営費・支部総会援助
利息収入	200,000		事務費	1,000,000	
澱江収入	1,000,000		人件費	7,800,000	事務局人件費
名簿収入	300,000		旅費交通費	4,500,000	
名簿発行積立金取り崩し	0		澱江発行費	18,000,000	
			名簿発行費	0	
			名簿調査費	4,000,000	
			学対費	6,000,000	大学祭・クラブ活動援助 他
			諸会助成費	1,500,000	諸会援助
			慶弔費	500,000	
			70周年記念事業対策費	5,000,000	
			名簿発行積立金	4,000,000	
			スポーツ・学術振興積立金	2,500,000	
			特別基金へ繰出	7,000,000	
			予備費	2,395,957	
合計	80,695,957		合計	80,695,957	

大阪経済大学 70周年史・資料集 編纂中！

70周年史・資料集編纂のための諸資料を探しています。

経大は70年の伝統があります。その足跡を記録してきちんととどめておくことが、私たち（徳永光俊のほかに、替地勝治、池田美雪〈非常勤〉が事務局）編集委員会の仕事です。

当面、「資料集」を出していく予定です。2001年3月発行予定の第1集では、昭和7年の浪華商高の設立申請から平成7年の経営情報学部の申請までの学制関係です。

しかし、肝心の昭和24年の新制大学設立申請書が見つかっていません。昭和10年9月30日における昭和高商の黒正巖校長の就任あいさつもありません。こうした資料をお持ちの方、ご存知の方がありましたら、是非事務局までお知らせください。

2002年9月の70周年記念式典までに、資料集4冊と別冊を予定しております。『経大70年の歩み』を是非とも発行したいと思います。ゼミ文集、通学定期券など、学生生活にかかわるさまざまな資料をお持ちの方、お貸しください。

次の資料についても心当たりの方は御連絡ください。

昭和高商学報　欠号　2-3、5、7-8、11-19、24、56、64-65、67-70号
大阪経済大学新聞　欠号　2号(昭和23年12月)
経専新聞
経大新聞(第二部)欠号　7-18、21-24、30
寮生発刊の機関紙[絆]もしくは[きずな]
各クラブ発刊の機関紙など

支部だより

北海道支部
東京支部
東京支部
東京

出席者全員が「私のこの一年」を発表

北海道支部

平成11年10月15日、札幌弟一ホテルに香積理事、水納事務局長をお迎えして、平成11年度支部総会を開催しました。ご来賓のお話から大学経営環境が非常に難しいながらも、着実に発展していることを知り、喜びを覚えるとともに、母校に対する想いを新たにいたしました。

出席者全員が発表する「私のこの一年」を聞きながら酒を酌み交わしました。支部員33名中出席者は12名ですが（札幌近郊19名からみますと63％の出席率）、少人数故に全員膝を交えて話し合えるまとまりの良さもあります。さらに親密度を深めるために、ただ今ゴルフ会を計画中です。

親交を深めた総会

平成12年度総会は10月20日を予定しています。札幌では「ななかまど」の実が黄色く色づきはじめて初秋を迎えています。同窓生のみなさん、大自然に囲まれた北海道へ、観光でも、転勤でも、移住でも結構です。どんどん来てください。人生観が変わるかも?きっとお待ちしております。

副支部長　藤岡忠鷹（24）

若手の幹部起用で同窓会の活性化を図る

東京支部

見よ、この勇姿を!東京支部を誇り、将来の経大の在り方をも左右する存在になるであろう男だ。写真後方の大先輩にも決して見劣りしない。男、小坂明弘この人は、職場で重要な立場を全うしているせいもあってか、この度なんと最年少で東京支部幹事を仰せつかった。

東京支部では、同窓会出席者の少数化、高齢化に対し、その打開策に取り組んでいる。若手の幹部起用、会場の変更がその具体策だ。新たな会場探し、料金、料理の交渉においても、小坂が一役かった。

本年度の総会は、東京駅に程近いあの富士屋ホテルで、出席者一人あたり5000円を実現することができた。もちろん支援金あっての実現だが、前年比マイナス2000円は大きい。

決して好景気といえず、新卒者が関東圏へ勤務することが減少し、かつ行方不明者増がある現状、東京支部は同窓会出席者の目標を前年比25％アップの100名としている。

今度、東京支部では、名簿完備もさることながら、卒業生、また在学中の学生に対していかにして「同窓会の意義」を伝えるかを、酒をくみかわしながら議論してゆく。

東京支部、そして小坂の活躍を今後もお楽しみに。

田中智哉（58）

旧知のごとく親しくなれたことに感激

静岡支部

平成12年7月9日、萩原前会長、白井副会長、水納事務局長、佐藤総務部長を迎えて、アソシア静岡ターミナルで総会を開催しました。所用のためやむなく欠席された方もあって、予定より参加者が減ったものの、各年代にわたって話題が進むにつれて、すぐに旧知のごとく親しくなれたことに出席者一同感激しました。二次会に流れ込んでさらに盛り上がりました。最初は出席をためらいましたが、良い機会になったと思います。

次回は平成13年の7月か9月に浜松市内での開催を予定していますが、場所、人数とも刷新を目指したいと考えています。ぜひ出席して、仕事や特技に役立つ知己を一人でも多く増やしていただきたいと思います。同窓生は最優先で便宜を図ってくれますので、ため

らわず顔を出してください。

また、富士伊豆地域、駿河地域、遠州地域の各ブロックで、忘年会・新年会を実施する予定です。

支部長　磯田郷一郎（26）

在学生も出席、活気あふれる総会

富山支部

7月に富山市にて総会を開催し、会員の交流と親睦を深めました。本部からは福田副会長と平尾常任理事、大学からは教養学部部長の滝内教授の来賓のご出席のもと、学園の現状と今後についての報告をいただきました。

本年は初参加2名を含めて24名の出席者があり、滝内ゼミ卒業生の野田氏や在学生も1名参加されました。出席者は学生時代を振り返り、和気あいあいとたいへん盛り上がりました。

18歳人口の大幅減少の中で、新学部設置の早急な推進や広報活動の強化等学生確保を初めとして、母校のより一層の改革の推進と発展を願う声が多数出ておりました。

来年の支部総会は、7月の第2土曜日に高岡市で開催することを申し合わせました。多数の会員のみなさんのご出席をいただいて盛り上げ、活発な総会にしたいものです。

支部長　重松　尚（23）

「大経大キャリアセミナー」を開催

福井県支部

平成12年8月19日、福井商工会議所において「大経大キャリアセミナー」を開催、OB30名と学生7名が出席して交流・親睦を深めました。

開講挨拶に引き続いて、福井FM放送の中村健次営業本部長（35回）が「企業が求める人材像」というテーマで基調講演を行ったほか、社会人マナーの指導と実践、業種別情報交換会、就職面接実習、懇親会が実施されました。

学生の参加人数は少なかったものの、内容的にはたいへん充実したもので、出席したOBたちは熱意をもって学生への情報提供やアドバイスに取り組み、参加した学生たちも感動してくれました。

今後、毎年「大経大キャリアセミナー」を実施いたしますので、ぜひご参加いただきますようお願いいたします。

今村正己（39）

大経大の将来について参加者各人が発言

愛知支部

平成11年11月26日、鳥居洋前総務部長、陰下会長ら来賓6名を迎え、名古屋国際ホテルで支部総会を開催しました。ここ数年恒例となった講演会に代わり、陰下新会長をお迎えして本学の近況、展望等についてお話をうかがいました。

「21世紀の大学」へ生き残っていくための改革へ向けて、山田学長、井阪理事長、陰下会長と、よき人を得たことに大きな期待がもてます。懇談会の席でも、社会に開かれた大学、インターンシップ制度、公募推薦制、スポーツ選手の推薦枠拡大など、18名の参加者各人からの発言があり、建設的な意見も出るなど大いに盛り上がり

今年は記録的な猛暑が続いたと思ったら、二百二十日、突然東海地方は大豪雨に見舞われました。特に災害のひどかった北勢地方の会員のみなさんはいかがでしたか。遅ればせながら心からお見舞い申し上げます。

さて、平成11年度の支部総会は好天に恵まれた昨年11月7日、恒例により松阪市の「和田金」に、母校より渡辺泉教授、本部より陰下会長、福田副会長をお招きして、会員22名の参加のもと開催しました。

今年は初めての試みとして、支部会員名簿および総会記念品も用意しましたところ、好評をいただき、初参加の新顔も交え、当支部としては例年よりも多数の参加を得て、大いに親睦の実をあげることができました。

どうか来年もまた、お元気で年に一度の総会「和田金」でお会いしましょう。

支部長　中尾大輔（5）

学長をお迎えして、盛大に総会を開催

滋賀支部

平成12年6月4日、ボストンホテルくさつにおいて、滋賀県支部の総会が開かれました。出席者は53名、大学より山田学長をお迎えして、盛大な会となりました。

思い出話に花を咲かせる一方、70周年に向けて動き出す母校についての話も開かれました。幹事ブロックの皆様には、感謝いたします。

個人的な考えですが、より多くの力が集い、同窓会の発展、母校の発展に寄与できる会になっていければ素晴らしいと思います。今回は参加できなかった皆様にも御協力いただきたく思います。

梅原猛（62）

記念事業支援のため募金対策委員を選出

和歌山支部

平成12年10月22日、70名（来賓8名）が出席して華月殿で総会が開催されました。母校が2002年に70周年を迎えるに当たっての記念事業（70周年記念ホール建設）に、和歌山支部としても全面的に募金に協力していくため、募金対策委員長に新田和弘（32回）、副会長に平松一夫（42回）の両氏をお願いしました。

今回は総会の準備が少し遅れて、1回だけの幹事会で終わり、欠席の会員のみなさまのフォローができなかったため、参加人数が少なくなりました。次回は100人出席を目標にがんばっていくことを約束し、また同窓会と学校が一致団結して母校の発展に尽くしていることを理解していただき、募金活動にも全同窓生が協力していくことを約束しました。

来年も10月頃開催しますので、和歌山県在住の同窓生のみなさま、そろってご参加くださいますようお願いいたします。

宇藤博文（28）

豪雨被災お見舞い

三重支部

三重支部会員のみなさん、お元気でご活躍のことと思います。

自己紹介などを交えた楽しいひととき

大阪市役所支部

同窓生のみなさま、お元気ですか。唯一の職域支部で、現在会員数250名を擁する大阪市役所支部です。平成11年度の総会は11月10日に桜之宮職員会館で、陰下会長、本多経済学部長を迎えて、盛大に開かれました。懇親会の中盤には、毎年恒例の自己紹介コーナーがあり、所属、現在の状況、心境などを語ってもらい、楽しいひとときを過ごすことができました。

来年は、いよいよ2001年を迎えます。数年後には経大の前を地下鉄が通り、また2008年には大阪でオリンピックが開催されるはずです。大阪市役所支部のみなさま、どうか健康に留意していただき、輝かしい新世紀をともに創りましょう。また明年の総会に出席していただきますよう、お願いします。

南　正治（43）

70周年事業への支援体制を強化

泉南支部

大阪は、10月も末になって漸く秋らしくなってまいりました。

2002年の70周年を迎える大学では、先般、向後2年間にわたる記念事業の幕開けとなる「開始宣言」がなされたとのこと、当日私の事情により参加できなかったことを残念に思っております。当事業の一環となる「文化講演会」が開催されたことは、大阪経済大学周知への好機であったと思っております。さらに、当事業の集大成となる70周年記念館の建設は地域に根を降ろす大楠の象徴となることを信じております。

さて、当泉南支部は、去る9月29日、泉大津市「ホテルサンルート関空」にて支部総会を開催、陰下同窓会会長ならびに大学から竹内事務部長のご臨席をいただき、総数41名で開催いたしました。当日は、70周年事業への支援体制となる支部組織の改革、強化を計ることを決議して無事終了することができました。猛暑の夏が思い出となりましたが同窓生各位のご健康とご繁栄を祈っております。

支部長　朝倉進平（25）

近況を語り合い、交流の環を広げる

豊中支部

平成11年10月17日、豊中市のホテル・アイボリーで20数名が参加して総会が開催されました。定刻より各議題について真剣に討議を行った後、懇親会に移りました。各会員は久し振りの挨拶をかわし、近況を語り合い、和気あいあいと交流の環を広げました。

同窓会は異業種の〝集い〟でもあり、語り合うことによって情報を得るメリットもさることながら、経大卒の連帯感を高める効果があると思われますので、是非とも参加されることを望みます。

今後の活動予定として、春秋のハイキング、カラオケ大会、麻雀大会、ボーリング大会、読書会などを予定しています。これらの行事にも参加されて、親睦の環を広げていただきたいと思います。

林　博（12）

平成年卒業も多数参加

尼崎支部

平成12年4月21日、ホテルニューアルカイックで49名が出席して総会が開催されました。今回は、平成年卒業の若い方もたくさん集まり、ゲームなどもまじえて大いに盛り上がりました。

次回も例年通り4月の開催予定ですが、もう少し規模を大きくして行いたいと考えていますので、奮ってご参加ください。

松本孝治（61）

全員で桑原氏の外務大臣賞受賞を祝う

神戸支部

平成11年11月12日、神戸東急インで、本学同窓会から陰下同窓会長、水納事務局長を、大学からは松本経営情報学部長にご臨席いただいて例会を開催しました。

今回は関西日印文化協会会長の桑原泰業氏（第9回卒80歳）の外務大臣賞受賞並びに秋の園遊会ご出席を、神戸支部にとってもたいへん名誉なこととして、75名の出席者全員でお祝いして喜びを共有しました。また、ビンゴゲームで盛り上がったほか、和気あいあいの語らいの中、晩秋の一夜を有意義に過ごしました。

参加メンバーがやや固定される傾向にありますが、いつも新しいメンバーの出席を心待ちにしています。楽しい語らいの場であり、情報交換の場でもあるので、卒業間もない若い会員のみなさん、また産業界現役で活躍されている方々にも大いに役立つ場ではないかと思います。異業種交流を深めてより活発な活動にしたいと考えていますので、未参加の方もぜひ一度のぞいてみてください。

鳥越武一（31）

100名の参加が目標！

明石支部

9月8日ホテル・キャッスルプラザにて53名の参加者を集めて同窓会を開催しました。来賓として渡辺大介教授、陰下同窓会長、津秋同副会長が出席されました。

関支部長の挨拶に引き続き、ご来賓の方々のご祝辞では、支部の活躍が大学の発展につながること、創立70周年記念事業の計画や新学部・人間科学部の創設、70周年記念館の建設予定などのほか、少子化の厳しい時代にあって、母校がたくましくがんばっていることに誇りをもっていただきたいといったお話がありました。

その後、佐藤副支部長の乾杯、食事、歓談、初参加の方々の近況報告に続いて、豪華景品付きの野球拳ゲームで大いに盛り上がりました。

今年、残念ながら参加できなかったみなさん、楽しい同窓会に来年は是非参加してください。100名の参加を目標にしています。

支部長　関　清永（22）
幹事長　市原孝志（40）

「淡路花博会場」跡地で総会！

淡路島支部

10月14日、半年間にわたって「淡路花博」でにぎわった東浦町・淡路夢舞台国際会議場において、第10回淡路島支部総会が開催され、大学より滝内教養部長、同窓会本部より陰下会長、神田事務局長補佐、西山法人評議員のご臨席を仰ぎ、2名の初出席会員を含む27名の会員が参加しました。

総会では創設70周年へ向けて卒業生が力を合わせて、母校の改革を支援する体制づくりを確認しあった後、回廊で結ばれたウェスティンホテル淡路で親睦会が行われ、晩秋のひととき、新しい世紀に夢と希望を託しながら、参加者相互が久々に親交を温めることができました。

宝川雅嗣（23）

5～61回卒まで、多彩な参加者で盛り上がる

姫路支部

平成12年9月22日、ホテル　サンガーデン姫路で、支部総会と懇親会が開かれました。昨年より8名多い49名が参加、内女性は3名、5回卒から61回卒まで、バラエティーに富んだ総会となりました。

今回は席順をくじ引きで決めたため、話題が通じるか心配しましたが、例年よりも盛り上がり、用意していたカラオケより話のほうに花が咲いたようで、2時間半の懇親会があっという間に過ぎました。

最後は学歌、逍遥歌、万歳で締めくくり、また来年全員で会うことを誓って散会しました。

45回卒の会員より「昨年卒業して初めて出席したが、やさしい諸先輩方を知れば敬遠がちの若い人たちも増えると思う」というメッ

セージをいただきました。ぜひ一度参加して、姫路支部の総会、懇親会の楽しい雰囲気を味わってみてください。

今回初めて大経大同窓会姫路支部名簿を発行しました。平成10、11年度で支部同窓会のご案内に出欠のご回答をいただいた方の名簿です。回答のない方については、今回は名簿の正確を期すため掲載していません。

平成12年度総会のご案内はがきが届かなかった会員は、事務局「ダルマヤ・福永」（姫路市二階町76、電話0792-22-1433）または支部役員までご連絡いただければ、次回の作成時には掲載させていただきます。

一般の方の参加も募り、講演会を開催

丹有支部

10月22日、学校から学生部長、同窓会副会長、同窓会事務局長にご出席いただき、「年輪の里」会館で支部総会を開催しました。今回は20世紀最後の記念すべき総会であり、また当地区の発足から約40余年間携わっていただいた梶村支部長の退任の決議報告（7月の定例役員会にて決議）および、新支部長廣野の就任報告等重要議題があり、柏原地区担当としても緊張の中での開催となりました。

また、丹有支部の活動の一環として同窓以外の一般の方々の参加も募り、前年度の井阪理事長による講演と同じように、今回も梶村先輩が「明智光秀と丹波攻め」というテーマで講演を行われるなど、盛り沢山の議題があり、参加された方々もたいへん興味があったことと推察されます。

一般の聴講の方10余名も含め、60余名の方が参加され、大盛況裡に終えることができました。特に梶村先輩の講演の後、親睦会の会場にまで一般の方々が質問に来られるほどで、当地区の郷土史の面白さと、梶村先輩の郷土に対する愛情と歴史に対する造詣の深さを同窓生も再度認識したような次第です。

今後もこのような地域特有の文化、芸術、経済など、その他〝何でも情報の発信〟ということで、大阪経済大学の名を広めると同時に、当丹有支部の活動の柱として地域に貢献する同窓会活動を続けていきたいと考えています。総会後のレクリエーションでは、当地区市島町のボランティア活動家で手品師の土田正二さんの手品にたいへん盛り上がりました。紙面を借りて土田さんに御礼申し上げます。

廣野義直（34）

21世紀を迎えるにあたって

岡山支部

平成12年総会は諸般の事情により開催できませんでしたが、支部津山会は9月2日に開催、支部市役所グループは開催しませんでした。

母校も2002年には70周年を迎えます。わが岡山支部も50年を経過しました。20世紀も終わり、やがて21世紀が参ります。いよいよ大学も同窓会も一体となって、内容の充実とともにその実力を発揮する時期となります。

岡山支部会員は、企業を含め大過なく精励されているように推察します。全国38支部と同様、今後も経大精神を発揚しようではありませんか。

村上一夫（12）

幅広い世代が集まり懇談

岡山支部津山経大会

平成12年9月2日、母校より香積理事、本部より陰下会長にご出席いただき、津山地区20名の出席により津山経大会を盛大に開催しました。

母校より、来る2002年の70周年の協力要請と最近の大学の実情、方向性についてお話をうかがいました。

21期の徳岡さんから63期の西口さんと幅広い世代が集まり、二次会までゆっくりと懇談し、たいへん有意義なものとなりました。

次回も多くの会員の出席を期待します。

代表　竹本　巧（37）

例年より多い参加者が親睦を深めあう

広島支部

平成12年7月8日、第58回同窓会広島支部総会がホテルセンチュリー21広島で開催されました。近藤秀麿呂教授の「メロウ社会に向かって」と題する講演が行われました。

例年より多い34名の参加があり、各方面でトップとして活躍されている諸先輩から、社会に踏み出したばかりの新人までが親睦を深めあいました。

新学部の創設や、多目的ホールの新設など、大学が創立70周年に向かってどんどん発展していることを聞いて驚きました。

卒業以来キャンパスを訪れることもなく、瀧江やキャンパスだよりなどに懐かしい学生時代の何かを無意識に探しています。今回参加できなかった方も次回はぜひご参加ください。

西村明典（54）

広く会員の結集を願う

島根支部

涼風立ち始める9月9日、宗道湖畔の松江ワシントンホテルに会員22名が集い、大学から近藤教授、同窓会から陰下会長、車野副会長のご出席を得て島根支部総会を開催いたしました。

大学ならびに同窓会の近況の報告があり、ついで議事にうつり、かねて辞意を表明しておられた渡部弘一郎会長（9）の後任に不肖浅原宏（22）が選任され、渡部氏は顧問に就任されることを決定いたしました。

当県は東西約300kmに及ぶ海岸線を有し会合の開催地の選定に苦慮いたしますが、広く出席していただけるよう総意を結集して、新世紀を望む今日、新しい運営を指向していく所存です。全国の学友諸兄姉との切磋琢磨をお願いする次第です。

支部長　浅原　宏（22）

新聞記者としての貴重な体験談を披露

山口支部

平成12年9月9日、山口グランドホテルで37名が出席して同窓会が開催されました。ここ数年、同窓生から20～30分の卓話を聞くチャンスを設けています。違ったジャンルで活躍している人たちの話を聞いて見聞を広め、結束を強めようという訳です。

今回は読売新聞山口総局勤務の西原記者（49回卒）に、特ダネを逃した話、それをバネに特ダネを

物にした話など、新聞記者としての貴重な体験を語っていただきました。山口支部は豊富な人材に恵まれ、この種の講師にはこと欠きません。

どの支部にも共通することですが、参加者が固定化してきています。山口支部にはあらゆる業界で活躍している同窓生がいます。あの人も同窓生だったのかといった新しい発見もあります。一度顔を出して、新しい友人の輪を広げてください。

今後は、大経大卒業生が地元へ帰って就職できるように、同窓生としての情報ネットワークづくりに取り組んでいく予定です。

小林真人（32）

70周年記念事業への協力を呼びかける

徳島支部

徳島支部は10月14日ホテルクレメント徳島18階で12年度総会を開いた。

総会には支部会員23人が出席。田中良昌支部長（26回）が「皆様の元気なお顔を拝見して大変嬉しい。計画していた事業が十分にできなかったことをおわびします。2002年大学は創立70周年を迎えます。皆様の絶大なるご協力をお願いします」と挨拶。

来賓の香積弘晟・法人理事、津秋康博・同（同窓会副会長）、水納敏也・同評議員（同窓会事務局長）が、大学の近況、創立70周年記念館の建設などについて話したあと「創立70周年記念事業に皆様のご協力をお願いします」と挨拶。

議事に入り事業計画として◇県内在住同窓生の名簿発刊◇70周年記念事業委員会の募金事業への協力◇70周年を記念した阿波踊り「大阪経済大学連」結成準備―などを決めた。

このあとパーティでご来賓の皆様を囲んで親交を深めた。

総会に先立ち、サンピアゴルフクラブで徳島支部懇親コンペを開催した。

支部長　田中良昌（26）

父母懇談会に合わせて支部総会を開催

香川支部

平成12年7月23日、リーガロイヤルゼスト高松で、大学から滝内大三教養部長ほか4名、大学同窓会からは陰下会長ほか1名、支部側は岡野支部長ほか26名が出席して、香川支部総会が開催されました。

「メロウ社会に向かっての人材育成」というテーマで、近藤秀麿教授による大学公開講演会が開催されました。

毎年7月下旬の日曜日か土曜日に、大学後援会の父母懇談会に合わせて支部総会を開催していますので、次回はぜひお友達とご一緒に参加してください。

今後はゴルフコンペの開催を予定しています。また、毎年2月の地方試験（高松会場）来高時に先生方と支部役員との懇談会を開催しています。

須和建一（36）

四国の時代の幕開け

愛媛支部

7月9日、南海放送本町会館で第17回支部総会が開かれました。19名が出席して、70周年記念事業推進、推薦入学制度、宇摩地区・南予地区での同窓会開催、愛媛支部設立20周年記念の新名簿作成、愛媛支部の東西二分化案などについて協議しました。

朝日新聞に「大阪経済大学日本経済史研究所70周年記念事業」という記事が掲載されていましたが、愛媛支部も3年後に20周年を迎えます。

四国と本州は3本の橋で結ば

れ、×字高速道路も全面開通して、いよいよ四国の時代の幕開けを迎えました。88カ寺を世界の遺産にという話も進められているようです。そこで、この四国に「大阪経済大学四国経済研究所開設」という話はいかがでしょうか。

- 三橋、及び×字高速道路開通による四国経済の動向
- 四国各地の祭りとその祭りがもたらす経済波及効果
- 88カ寺まいりによる心の癒し～88カ寺経由高野山までの駅伝大会の開催四国はまだまだ発展途上、21世紀の夢限りなく…です。

事務局長　宮崎　望（37）

総会はアットホームな雰囲気で

熊本支部

平成12年4月29日、14名の出席者が集まってホテルヴェルデで総会が開催されました。

例年、秋に開催しておりました総会を、今年は春に変更しましたが、ゴールデンウィークの初日ということもあって、参加者が少なかったようです。

熊本支部は気さくな同窓生ばかりです。総会はアットホームな雰囲気で行われますので、みなさん是非参加して、気軽に仲間を増やしてください。

森田敏也（42）

訃報

追悼　坪内敏男君

ひと雨ごとに紫陽花色を重ねる5月29日の夜、突然奥様より君が逝去されたとの訃報を受け、大きな驚きと衝撃とで思わず星一つない夜空を見上げた。「諸行無常会者常離」の世とはいえ、親しい友人を亡くしたこと誠に悲しく残念でなりません。

思い出せば私達昭和高商9期生の年一回の集まり（九友会）は昭和50年を第一回とし、59年までは神戸を中心に集まっていましたが、何とか全国に拡げたいと君と相談し、翌60年君が幹事をされ岐阜の鵜飼に40名集まり、盛大な集いとなりました。以来、東京、九州、四国と発展、その基礎を作ってくれた君のお力に感謝致しています。

その後も君と更に親しくなり、私は君を「坪さん」、君は私を「南部氏」と呼び合う様になりました。君の人間味豊かな包容力とやさしさとは忘れません。同窓会の中にあっても岐阜支部長として活躍貢献されました。

そうだ、こんな事もありました。私が東京から帰り、丁度長良川の辺で大きな富有柿の広告を見て、柿食いたいなと思い帰宅してみますと、何と君から富有柿が送られて来ており、驚きと共においしくいただき家内共々感謝で一杯でした。

5月31日、君とのお別れと参りましたが陰下同窓会会長そして長崎支部長も来られ、大阪経済大学山田学長と同窓会本部からも弔電をいただき、君の人徳をしのばせる盛大な告別式でした。坪内君こと坪さん、君は逝去されましたが私達の心の中に君はしっかり生きておられます。

追悼の言葉の終わりに際し長い間の君の友情に対して深く感謝し、私達九友会一同慎んでご冥福をお祈り致します。

南部俊一（9）

平成12年中に開催された支部総会一覧

開催月日	支部名	開催場所
2月18日（金）	北九州支部	セントラルホテルフクオカ
4月21日（金）	尼崎支部	ホテルニューアルカイック
4月29日（土）	熊本支部	ホテルヴェルデ
6月 4日（日）	滋賀支部	ホテルボストンプラザ草津
7月 8日（土）	富山支部	とやま自遊館
7月 8日（土）	広島支部	ホテルセンチュリー21広島
7月 9日（日）	静岡支部	ホテル アソシア静岡ターミナル
7月 9日（日）	愛媛支部	南海放送本町会館
7月23日（日）	香川支部	リーガホテルゼスト高松
9月 2日（土）	岡山支部津山会	焼肉千恵
9月 8日（金）	明石支部	ホテルキャッスルプラザ
9月 9日（土）	島根支部	松江ワシントンホテル
9月 9日（土）	山口支部	山口グランドホテル
9月22日（金）	姫路支部	ホテルサンガーデン姫路
10月14日（土）	淡路島支部	兵庫県立淡路夢舞台国際会議場
10月14日（土）	豊中支部	千里阪急ホテル
10月14日（土）	徳島支部	ホテルクレメント徳島
10月18日（水）	東京支部	八重洲富士屋ホテル
10月20日（金）	北海道支部	札幌第一ホテル
10月21日（土）	福井支部	ユアーズホテル福井
10月22日（日）	和歌山支部	華月殿
10月22日（日）	丹有支部	兵庫県立丹波年輪の里・木の館
10月25日（水）	神戸支部	神戸東急イン
10月29日（日）	泉南支部	ホテルサンルート関空
11月 5日（日）	三重支部	和田金
11月17日（金）	高知支部	サンライズホテル
11月24日（金）	大阪市役所支部	桜ノ宮会館
11月24日（金）	愛知支部	名古屋国際ホテル
12月 1日（金）	京都支部	京都ホテル
12月10日（日）	奈良支部	橿原神宮会館

話題の同窓生

殿城幸雄氏（41）
ローマ日本人学校教頭

殿城幸雄氏は本学卒業後、滋賀県の小・中学校での教師生活を経て、今年の4月から3年間「ローマ日本人学校」の教頭として赴任されました。ローマへ旅立たれる殿城氏の送別会ということで、3月13日に滋賀県支部甲賀ブロックの有志の集いが行われ、この集いに私もおじゃまして取材させていただきました。

現在、日本人学校は世界に96校あり、この教員は文部省から在外教育施設派遣教員として採用され、各国に派遣されます。全国の多くの応募者の中から、殿城氏をはじめとする数人の方が選ばれたというわけです。日本人学校は、日本と同じく4月から新学年となり、小学1年～中学3年までの9学年で構成されています。ローマでは海外在住の日本人の子息など、約100人の生徒が通っています。校長、教頭を含む11人の日本人教師と、現地採用の教師6人が勤務されているそうです。

大学時代、陸上部で活躍された殿城氏は、その時から「世界に目を向けたい。海外で教師をしたい」という夢をもっておられました。今回、その夢を実現されたわけですが、現役の経大生に「世界で活躍してほしい、またこれからは国際化に対応するために、2カ国語以上話せるように語学を身につけてほしい。そして〝負けん気〟〝経大魂〟を持って何事もがんばってほしい」というエールを送られました。

殿城氏は40歳の時、剣道部の顧問に就任されたのですが、剣道の経験がなかったため、自ら剣道場に通って2段を取得されました。何事も〝負けん気〟〝経大魂〟を持ってすればできるといわれるわけです。

卒業して何年経っても、経大への愛情を忘れることなく、〝経大魂〟を持ってがんばること、これには感服させられる思いです。経大の同窓生が世界中の各界で〝経大魂〟を持って活躍される、素晴しいことだと思います。（梅原猛記）

同窓会支部長一覧

支部名	氏名	卒回	現住所	電話
北海道	田中 喜三郎	10	[redacted]	[redacted]
東京	松谷 嘉隆	22	[redacted]	[redacted]
富山	重松 尚	23	[redacted]	[redacted]
石川	柚木 繁	21	[redacted]	[redacted]
福井	吉田 叡	20	[redacted]	[redacted]
岐阜	長崎 和夫	29	[redacted]	[redacted]
静岡	磯田 郷一郎	26	[redacted]	[redacted]
愛知	阿部 淑子	13	[redacted]	[redacted]
三重	中尾 大輔	5	[redacted]	[redacted]
滋賀	正村 公一	27	[redacted]	[redacted]
京都	南 和男	35	[redacted]	[redacted]
大阪市	太田 一澄	17	[redacted]	[redacted]
☆大阪市役所	角谷 泰秀	29	[redacted]	[redacted]
北摂	石川 裕	28	[redacted]	[redacted]
豊中	林 博	12	[redacted]	[redacted]
池田	渡辺 泰敏	21	[redacted]	[redacted]
泉南	朝倉 進平	25	[redacted]	[redacted]
○尼崎	小谷 芳男	24	[redacted]	[redacted]
西宮	中山 隆	15	[redacted]	[redacted]
☆神戸	木村 正人	24	[redacted]	[redacted]
丹有	広野 義直	34	[redacted]	[redacted]
明石	関 清永	22	[redacted]	[redacted]
東播磨	永井 宏	19	[redacted]	[redacted]
姫路	三木 庸義	26	[redacted]	[redacted]
◎淡路島	宝川 雅嗣	23	[redacted]	[redacted]
奈良	西本 集一	23	[redacted]	[redacted]
和歌山	宇藤 博文	28	[redacted]	[redacted]
鳥取	西山 林一	35	[redacted]	[redacted]
島根	浅原 宏	22	[redacted]	[redacted]
岡山	村上 一夫	12	[redacted]	[redacted]
備後	小池 勝章	32	[redacted]	[redacted]
広島	佐々木 一義	9	[redacted]	[redacted]
山口	小林 真人	32	[redacted]	[redacted]
徳島	田中 良昌	26	[redacted]	[redacted]
香川	岡野 敦	31	[redacted]	[redacted]
愛媛	小野 茂樹	26	[redacted]	[redacted]
高知	野崎 邦男	32	[redacted]	[redacted]
北九州	植田 達三	52	[redacted]	[redacted]
熊本	濱 忍	35	[redacted]	[redacted]
南九州	伊伏 彰	23	[redacted]	[redacted]

◎…全国支部長会代表幹事　○…副幹事　☆…同幹事

OB NETWORK

ＯＢネットワーク

歓談で過ごした日帰りの集い

昭六会

平成12年10月17日、大阪梅田の本むさし会館で20名が参加して「昭六会」の集いが行われた。八十路を超えて足腰が弱まったため、昨年から「日帰りの集い」となりましたが、同窓会の磯野相談役と陰下会長のご参加を得て、今回は久方振りの3名と同伴夫人1名を加え、岡山、舞鶴、福井からも参加者がありました。

母校の現状と将来についてお話をうかがったほか、旧暦「重陽の節句」の午後を盛会裡に歓談で過ごしました。来年の神戸での再会を約して、学園歌を斉唱し、母校と同窓会の発展と級友の健康を祈って万歳三唱を行って閉会しました。

案内状を発送した65名のうち欠席の返事は30名、返事がなかったのは18名でした。

一句

同窓会八十路を酌んで秋深し

不参加者のほとんどの返信には「体調を崩してまことに残念」といったメッセージがあり、そのお気持ちがよく理解できます。「昭六会」が続く限りはまた会える楽しみが残っています。どうか早く回復されるように祈っております。

次回の予定　神戸。

松井　勉（6）

京料理を楽しみ、旧交をあたためる

九友会

九友会は、平成12年9月8、9日、同窓生11名、同行夫人4名が出席してＯＢ会を開催しました。出席者は元気溌剌で京料理を賞味して、旧交をあたためました。卒業以来58年、現在連絡のとれる同窓生１０８名のうち、健康上の理由で案内不要と申し出た37名を除いた71名に案内しましたが、本年は常連の3～4名が所用のため欠席したため、出席者は11名でした。

来年は愛知県蒲郡で開催する予定ですが、せめて15名以上の出席を期待しています。健康を回復して1人でも多く出席してほしいと願っています。

国重嘉郎（9）

50年前にタイムスリップ

ひとみ会

6月3日、ひとみ会ＯＢ会がホテルヒルトン紅眞珠の間において開催されました。11時より集合、写真撮影の後、席につき昼食をとりながら順次自己紹介と近況報告を行いました。当日の彼女達はいきいきと輝き、まるで50年前にタイムスリップ。経大の校舎で校庭で学び遊び論じ合ってる姿の再来でした。午後2時閉会。

足腰が弱くなって遠出の出来ない方、また介護の必要な方等同窓会も一年々々老いてくる現実に目をつぶっている訳にはゆきません。せめてこの会の状況をお知らせして勇気づけてあげたいと思います。

会場は駅近くであり椅子席であることが原則です。

今回はミレニアム同窓会という事で幹事一同意気込一方ならぬものでした。

坂中良、和田澪、木村喜久江、村田八千子

村田（山本）八千子（13）

青空のもと皆で集う

14期生同期会

今年の14回生（S23年卒）の同期会は、昨年に続いて旅行になった。昨年の四万十川への旅で参加者の希望で屋久島となり、指宿・屋久島2泊3日（10月22日～24日）の旅行を楽しんだ。1年のうち晴れの日は僅か40日といわれる屋久島で2日とも晴れ、よい旅ができた。

青空にそびえるモッチョム岳、しっとりとコケに囲まれた屋久杉ランド、壮大な大川の滝などいずれも初めて出会う感激の島であった。

ちょっと残念だったのは、当初25名の参加申し込みがあったのに、身体の不調などから不参加者が続出、結局14名に減ってしまったこと。しかし小グループの旅はまとまりが良く、密度の高い旅が出来たことは幸せであった。来年度は食事会の予定。

芝田悦子（14）

彦根での例会

16・18期同期会

今年も5月14、15日陰下、酒井両氏の幹事のお世話で彦根で同期19名が集まりました。彦根城玄宮園を各自見学し、午後3時トヨタのびわこ湖荘に集合し久しぶりに再会、元気な姿に接しました。94年岡山、95年鳥羽、96年吉野、97

治、98年大閣園、99年有馬、毎回20名前後が参加されました。5時宴会に入り、もう卒業して約50年全員70歳を越えましたが懇談しているうちに学生時代に戻り、レン、マツとか愛称?で呼び合い、和気あいあい楽しい時を過ごし、麻雀、カラオケ組に別れ午前まで遊びました。翌朝朝食後解散し、ゴルフ組は彦根カントリーへ、来年の再会を期し別れていきました。最後になりましたが、同窓会彦根支部長正村公一氏（27回）に大変お世話になり有難うございました。お礼申し上げます。

松原博巳（18）

第21期生入学50周年記念同期会準備会・有志の集い

第21期生

平成11年12月11日㈯、大阪グランヴィアホテルにおいて、第21期生入学50周年記念同期会の準備会・有志の集いが開催されました。

卒業以来一度も同期会の機会がなかったが、21世紀に入学してから50年を迎えるので記念同期会準備会ということで集まりました。

名誉教授の井上清先生、先輩の浜本泰教授、陰下同窓会長、水納事務局長がご来駕くださいました。

出席者は準備不足にもかかわらず32人（一部11名、二部21名）の多数におよび、大阪市信用金庫理事長・母校の特殊講義講師の新堂友衛氏の乾杯の音頭で会が始まり、自己紹介・近況報告と続きましたが、何しろ卒業以来初めての再会者も多数、はじめはぎこちなかった雰囲気も松村英二氏の軽妙な司会・進行で時を追い和やかに、80歳の井上清先生のカラオケ独占、諸兄の隠し芸等が続き一挙に学生時代にタイムスリップしました。

時間のたつのも忘れ、協議題もわすれ賑やかな団欒に終始しました。同窓の皆さん全員にご案内を出すことが出来ませんでしたが聞き伝えて東京、横浜からの参会者もあり、当時紅一点の河野益子氏の参会は老人会?に彩りを添えてくれました。

21期生50周年記念同期会は21世紀早々にとの意見が出ています。

同期諸兄来年の記念同期会には是非ご参加を。

当日の模様と卒業アルバムから取材した「昔と今」の一時間のビデオを作っています。問い合わせは左記へ。

明石市松が丘5-14-15
井崎正也
（☎078-914-8587）

藤山忠久（21）

23期生の集い

23期生会

平成12年2月11日、冨久家ホテルで23期生の集いを開催しました。出席人数は30名、来賓は萩原同窓会顧問、水納同窓会事務局長をお迎えしました。

昭和60年に始めたこの集いも今年で16回目となりました。毎年2月11日ということでやっております。卒業してから43年目になり、年齢も全員65歳以上となり、久々に青春の気持ちを取り戻すチャンスと思います。和気あいあいで個々の近況、雑談、カラオケ、ゲーム等と午後の半日を楽しく過ごしました。

2月11日の行事予定、身体の都合、或いは距離的な問題等で止むなく参加出来なかった皆さん、何

とか都合をつけることが出来たら是非来年の2月11日にご参加ください。久し振りに皆と会えばまた新しいエネルギーが出てきます。

23期生の集いは毎年2月11日にやっており、今後も此の状況で続けてゆくつもりです。

23期生で大樟会ゴルフコンペをやっております。今年の10月20日は第26回になります。今後参加ご希望の方はご連絡を願います。

酒井弘光（23）

卒業後40年変わらぬ友情

27期会

澱江27期会は明年10月第3金曜日に大阪東急ホテルに於いて楽しい同窓会を開催しております。

来賓として同窓会相談役の磯野斎先生と陰下嘉典会長、学校から岡本昌夫先生をお迎えして約20人の同窓生が集まり、楽しい一時を過ごしました。元来27期生には各企業の役職についている人が多く定年を迎えた人は関連企業の社長、役員、監査役等多方面で活躍されています。大学卒業後、40年変わらぬ友情でしっかりと結ばれております。

又、各人が学校に同窓会に対して意見を持っております。もう2・3年活躍しその後は余生を楽しむと云う考えの方と永遠に各方面にて頑張りたいと思う人がおります。

永遠に澱江27期会は不滅です。毎年2回ゴルフ大会も行っておりますし、大学70周年の記念事業に協力することを誓っております。来年も多数の参加を願って皆様のご健勝を祈念申し上げます。

幹事　車野修三（27）

OB会開催の意義などを意見交換

ゼミ協OB会

平成12年3月19日、同窓会ホールで22名が出席して、ゼミナール協議会40周年と顧問の濱本先生の定年のお祝いを兼ねたOB会を行いました。在校生のお世話により、10年振りの会合となりました。

後輩たちには、その後も引き続き活動を続けていただいているという喜びと、またそのまじめな姿勢にたいへん好意をもちました。諸先輩や先生の「本を読め!」という在校生達への熱心な助言が心に残りました。次回にはOBのネットワークを作り、OB会開催の意義づくりや、在校生の活動への助力になることが何かできないか等々、意見交換を行いました。

川勝敏之（45）

第15回寄多郎会

寄多郎会（柔道部OB会）

平成11年11月13日㈯～14日㈰の2日間、滋賀県大津市いこいの村びわ湖に於いて、第15回寄多郎会を開催致しました。今年は大津の地で、本年最後の紅葉を楽しみました。親睦会の後、毎年、色々なテーマで話し合うのですが、数年前は、子供の話、定年後の話、そして、その余暇の過ごし方と毎年、毎年、その年輪、歴史をも感じさせるものです。今回は、少子化問題に伴う大学経営の有り方でした。次回はどんなテーマになるか今から楽しみです。

14日㈰は、石山寺参拝の後、湖舟でしじみ飯に舌つづみ、来年の

再会を約し、散会致しました。

源　幸夫（26）

関西学生柔道連盟ＯＢ親睦ゴルフ大会に優勝!!

経柔会（柔道部ＯＢ会）

去る9月8日（金）中国自動車道路、吉川インターを降りて少しの処にある関西ゴルフクラブに於いて、第9回関西学生柔道連盟ＯＢ親睦ゴルフ大会が行われ、我が大経大柔道部ＯＢ経柔会が昨年に引き続き2年連続の優勝を果たしました。

第9回大会は大経大が当番幹事を務め、92名の錚々たるメンバーの参加を得て盛大に行われました。

団体戦は各大学の上位5名の合計スコアで決める。因みに、大経大の上位5名の成績は、青井直澄君（30卒）ＯＵＴ44・ＩＮ41計85。内田正君（33卒）ＯＵＴ42・ＩＮ44計86。小林肇君（33卒）ＯＵＴ35・ＩＮ41計76。植村亮介君（41卒）ＯＵＴ42・ＩＮ43計85。安田太君（46卒）ＯＵＴ45・ＩＮ40計85。合計417でした。団体戦の2位は関東連合（関西に在住の関東学柔連ＯＢ）。3位は関西学院大学。個人戦優勝は、瀬古修氏（天理大）、2位　田原泰三氏（大工大）、3位　内田正氏（大経大）。個人戦はダブルペリア方式。

来年度第10回大会の幹事当番は、近畿大学柔道部ＯＢ会と決まりました。

今大会開催に際し実行委員の皆さんを始めプレーをせずに手伝ってくれた副会長の逸見学君、梅垣皖洋君、会計の小笠原得光君に心より感謝の意を表します。

吉田文雄（24）

久しぶりのＯＢ会

大経大バレーボール部ＯＢ「時代おくれの会」

平成12年1月9日(日)、天王寺アポロビルで、バレーボールのＯＢ会を開催しました。

今回出席のメンバー11名は昭和47年卒～55年卒の人達です。各々りっぱな「オッサン」になっていましたが、会が始まると話題は現役時代の思い出ばかりで本当に楽しく語り合い、酒を汲み交わしていました。ここ数年はＯＢ会も全く行われていなかったとのことですがこれを機に復活しました。本当にバレーボール部に入っていて良かったと思います。

新しい方、古い方を問わず是非現在の連絡先を教えてください。

今後の活動予定は、各々が先輩、同輩、後輩に連絡を取り合って大勢のＯＢの方々に参加して頂くように呼びかけることです。

誠に悲しいことではありますが、昨年8月10日に昭和47年卒森本勝三氏、また本年9月4日に同じく47年卒の北埜章夫氏が他界されました。二人共満50歳の若さでした。御冥福を祈ります。

伊藤幸博（38）

有志による集会を実現

山岳部ＯＢ会

平成11年12月5日、かねてより要望の多かった山岳部ＯＢ有志による集会が忘年会として実現し、出席者一同が大いに盛り上がりました。当日は、大槻名誉教授、本多教授が新旧顧問として列席され、ＯＢも関東や九州からの熱心な参加者も加わりました。来年の事業を確認して、最後は部歌、学歌等を合唱して解散しましたが、やはり二次会に雪崩れ込んで気勢を上げることになり、みんな何年も若返ったようでした。

経稜会理事会　磯田郷一郎（26）

第9回定期総会報告

大阪経済大学税理士大樟会

大阪経済大学の卒業生の税理士106名で構成する〝大阪経済大学税理士大樟会〟の第9回定期総会が平成12年7月4日㈫日航ホテルで開催された。総会に先立ち、「ビジネスモデルの展望」―ニュービジネスの体質的変遷と未来展望―というテーマで、母校経大の講師伊藤和雄先生による研修会が開催された。

1．環境変化とビジネスモデルの変遷
社会環境変化型、時流適応型、事業構造変革型
2．ビジネスモデルの未来展望
情報化社会の到来、E―ビジネス、E―コマース

を主な内容として、高度情報化社会に向けてビジネスはどう変わるか、我々税理士はこれからどのように対処すべきか、そしてより高度な情報リテラシー（情報機器操作能力と情報収集を活用するための能力と意欲）の向上が不可欠だということを痛感させられたひとときであった。

引き続き定期総会である。30名の会員の出席のもと、福元輝雄会長の挨拶の後、議長に大城戸武子さんを選出し、議案の審議にはいった。総務、研修、組織、広報、厚生の各委員長の11年度事業報告、事務局長の収支報告、監査報告が行われた。

質疑応答の後、事業報告を全員一致で承認した。そして12年度の事業計画案、収支予算案が提出された。来年で創立10周年を迎える税理士大樟会、その記念事業に対する事業内容、収支予算案に対し鋭い質疑の後、ようやく満場一致で承認。役員改選も全員留任で可決された。

陰下経大同窓会長が来賓を代表して挨拶。母校経大が70周年を迎えるにあたり理事会を中心に大きな記念行事を計画立案中、その一部を披露された。私達税理士大樟会が記念行事にどのように参画出来るのか、母校の発展に税理士大樟会が今こそ寄与すべき時期であり、同窓会本部の期待感がひしひしと感ぜられる挨拶であった。

定刻、総会が無事終了し、懇親会は、先程までの緊張感もほぐれ、和気あいあいの情報交換会となった。ビールと食事で口も滑らかに、景気の動向、事務所経営のあり方、問題点等を語りあえば、すぐに、おひらきの時間、緊張と和やかな定期総会の1日となった。

事務局長　竹之内　勲（37）

若さ一杯学歌を歌います

川西市役所　大樟会

例年のことながら正月が過ぎると新年会の日程調整等準備に入ります。いつも大学から、山田達夫学長はじめ、同窓会会長、事務局長をお迎えしての懇親会です。

引き継ぎ書類をひもとくと、最初の集まりは昭和48年で会員19名でした。早いもので、それから28年目を迎えます。

いつもは職場で顔を合わせていてもじっくり話せるのはこの機会とばかり、学生生活の思い出や人生・仕事について和気あいあいと時のたつのも忘れ、思い出話に花が咲きます。

職種が種々分かれているので情報交換も欠かせません。地方分権や介護保険また、街づくりと、わが街の将来展望を、自分の人生設計を語り合います。

以前はゴルフ等もやっていたのですが、年を食ったのかみんなの趣味が多様になったのか、仕事が趣味になったのか遊びの方はちょっと低調で、家族の話、旅行、年金の話がでます。

現在、会員は特別会員ＯＢ会員も含め35名で最近の入所はありま

せんが、集まると全員昔に帰って元気一杯です。

会の最後には学歌、逍遥歌をみんなで歌い来年の再会を約します。

竹本　勇（35）

創部50周年記念式典を盛大に行う!!

緑淀会（バスケットボール部OB会）

2000年11月12日（日）バスケットボール部創部50周年記念式典をホテルパレスレストランに於いて120余名の多数の方々のご出席を賜り開催致しました。

ミレニアムの記念すべきこの年に1つの通過点として思い出ある事業が賑賑しく催されたことは先輩現役として御同慶の至りです。

受付で懐かしい顔が現れる度に響きが起こり一瞬にして学生時代にタイムスリップです。

又、余興としてビクター専属レイコ嬢の歌謡ショーが行われ、アンコールに応えて学歌を披露すると司会者から発表されたとき、会場は驚きと騒めきが起こり10数人の先輩たちが舞台で彼女と斉唱するという大ハプニングで会場が大感激の坩堝となりました。

お開き後は内々の宴となり会場の随所で現役も含み卒業年度差も無く、明るく学生当時に帰り、心ゆくまで時の過ぎるのも忘れ、思い出を語り合いました。

しかし又、これまでの50年よりも、これからの10年、20年をもっと充実した緑淀会に作り上げなければならないと肝に銘じた記念日でした。

最後になりましたが、この50周年記念式典に御賛同賜りました先輩各位、並びに実行委員会のメンバーに厚く御礼申し上げます。

大阪経済大学バスケットボール部に栄光あれ!!

代表幹事　井上　寛（21）

訃報

長岡辰生君を偲んで

今年2月長岡君からの電話で、今吹田の病院に入院中で見舞いに来いと云う内容、状況を聞くと病名はなく、ただ肺炎を恐れての入院とのこと、小生も彼を勇気づける意味で退院したら会いに行くと、軽い気持ちでの変なやりとりで終わった。

その後3月16日彼の容態が思わしくないとの家族からの連絡があり、翌17日朝には訃報となって知らされて来た。愕然とした次第である。あの時見舞いに行っていたらと、悔やまれてならない。澱友会（第5回卒）を5月に控え、色々と話したいことがあったのではないかと思う。彼とは昨年の同窓会で三重支部長の中尾君、小生の3人で、会が終わってから四方山話で饒舌が続いたが、何故か当日はいつもと違って別れを惜しんだ様な覚えがある。あとから思えば虫の報せであったのかも知れない。

到頭彼とはこれが最後の別れになってしまった。人の命の果敢さを今更ながら恨みたい。

彼とは昭和高商ではクラスが違い、澱友会からの付き合いの方が遙かに長い。真面目で、几帳面、協調性もあり、会の発展には積極的に随分尽くしてもらった。同窓会では顧問として迎えられ、益々その人柄が偲ばれる。

ベレー帽と云えば思い出される方も多いと思う。同窓会の時も室内外を問わず着帽し平然たるもの。彼は写真マニアで芸術家としての自負をもっていたのかも知れない。奥さんの話では、入院中も淡路花博に撮影に行くんだと、随分楽しみにしていたそうだ。恐らく入院中毎日写真機を磨き続けていたと思うと、その無念さが分かるような気がする。

彼は山口県出身で、小生とは同県人、共通的なものが多く、お互いに信頼もし、何でも話し合える間柄であった。本当によき親友、よき相談相手を亡くし、何にもかえ難い大事なものを失ったような気がする。

人の定めとは云え、世の無常を嘆かずにはいられない。彼との思い出は尽きないが、限られた紙面、ほんの一部を記させて頂いた。君の大好きな、一期一会の精神は何日までも大事にしたい。あの世でもベレー帽を離さず、安らかに。心からご冥福を祈ります。

阪本克己（5）

上野欽示氏東大阪市議会議長に就任

本学卒業の上野欽示氏（39期卒）は、平成12年10月13日付で東大阪市議会議長に就任されました。

上野氏は平成3年9月に東大阪市議会議員にトップ当選され、以後3期常に上位当選されています。

行政経験が豊かで、温厚、誠実であり、市民の期待も大きい。

田中忠良（30）

白馬ヒュッテ40周年式典

北アルプス白馬岳にある本学白馬ヒュッテにおいて、9月16日にヒュッテ開設40周年記念式典が行われました。実務は経稜会（山岳部OB会）が準備進行を担当し、式典は、同窓会長陰下氏夫婦をはじめ、大槻名誉教授・本多経済学部長の新旧山岳部長による挨拶も含め、建設工事から一貫した協力貢献に対する大学からの感謝状を門田学生部長から経稜会磯田理事長へ授与され、また、経稜会から立派な銅版製のヒュッテ完成銘標の寄贈が行われました。

各氏の40周年式典挨拶には建設当時の苦しい事情や、今では不可能と思われる建設資材荷揚げ完遂の話題が披露され、参加者は改めて経大ヒュッテの値打ちを実感していました。海抜1800mにあるヒュッテですが、当日の天候は雨まじりで自慢の景観は望めませんでしたが、大学事務局やワンゲルOB会その他の参加で60名近い人達が九州や四国、中部や関東から参集し、式典後の懇親会では十分な料理と飲み物が準備されていたお陰もあり、参加者は時間を忘れた楽しい懇談の花を咲かせていました。

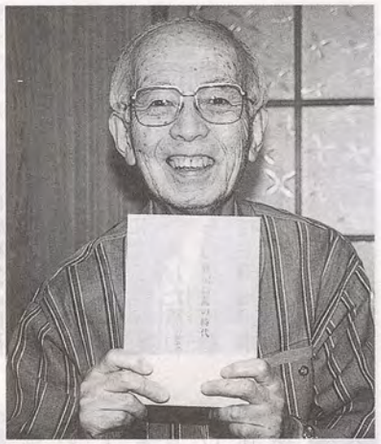
大阪経済大学白馬ヒュッテは、40年の間に電気、水道、炊事設備が改善されており、大学の林間ゼミや学習サークルにも更に活用を広げたいという感想も出るほど交通が便利になりました。今後50周年には新愛好仲間がもっと多数顔を出して頂くよう期待して、経稜会の記念品を全員が持ち帰りました。

磯田郷一郎（26）

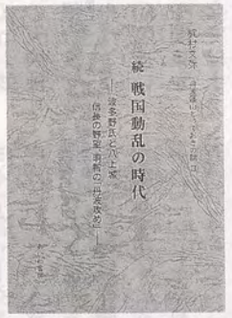
BOOK REVIEW

深く、広く知識を広げる
同窓生と教授の著作を紹介
OBのみなさんもぜひご一読を。

『丹羽篠山 とっておきの話』Ⅲ
―続　戦国動乱の時代―



プロフィール
昭和16年大阪経済大学卒業後、高校の教師に。篠山市の初代ボランティア観光ガイドの会長を務めたことをきっかけに、郷土史研究を始める。「史実を正確に後世に残したい」と執筆に取り組み、「丹波篠山とっておきの話ⅠⅡⅢ」を出版。経大同窓会の元丹有支部長。現在、兵庫歴史研究会顧問。



丹波篠山とっておきの話Ⅲ
―続　戦国動乱の時代―
梶村文弥　著
あいわ書房
定価1200円（本体1143円）

丹波波多野氏が発展していく経過と、その背景。織田信長の登場。明智光秀が信長の命をうけ、「丹波攻め」を行い、丹波・丹後を平定するまでを、史実にもとづいて、興味深く読みやすい文章にまとめるように心がけた。

[1]丹波波多野氏の出自については、これまで、因幡国（取鳥県）から「応仁の乱」の際に、山名宗全に従って上京の途中、丹波にとどまったとされてきたが、石見国（島根県）出身の吉見清秀が上京して、細川勝元に仕え、共に源氏の出のゆえにより、波多野を名乗った、と史料を示して説明した。

[2]、清秀は「応仁の乱」で武勲をあらわし、その子元清のときに多紀郡（現篠山市）を与えられ、八上に築城した。

[3]〝八上〟という地名は、波多野氏が因幡国八上郡出身との関係で、多紀郡に持ち込んだ、とする言い伝えがあるが、『東寺百合文書』の「大山荘」に関する部分に、築城の70～80年前から、八上という地名が出てくることと、清秀が石見国の出身であることと合わせて、その誤りを指摘した。

[4]波多野元清とその弟香西元盛、柳本賢治や、次の秀忠、晴通などが畿内で大活躍する状況と世相。細川氏との関係を巧みに継続しながら丹波一円に勢力を広げる様子を記す。

[5]天文19年（1550）～弘治3年（1557）の間、三好長慶、松永久秀らに数回にわたる猛攻をうけ、ついに落城。永禄9年（1566）に晴通が奪回する。

[6]天下平定を急ぐ信長に命じられ、光秀は、天正3年（1575）末から丹波を攻める。天正7年6月、八上城、8月に最後の一大拠点、赤井氏の黒井城（兵庫県氷上郡春日町）が落城。10月には、丹波・丹後平定を信長に報告している。

この間の状況を、丹波全域にわたって詳しく記した。

[7]八上城攻略のため、光秀が母を差し出す話は、江戸中期に書かれた小説によると紹介。光秀の人間性にも言及した。

関西、その活力の源をさぐる

停滞する関西から元気を掘りおこし、関西経済を牽引するための課題を多面的に検討した著作。

梅原英治　編（経済学部教授）
法津文化社
定価　2200円（税別）

派遣法の弾力化と派遣労働者の保護

わが国の派遣法は、その制定に際してドイツ派遣法を大いに参考にしました。不安定な派遣労働者の保護も含めて一読です。

大橋範雄　著（経済学部教授）
法津文化社
定価　6800円（税別）

現代中国の労働経済

現代中国の労働経済の事実を重視し、その諸事実の中から真実を明らかにしようとする試みである。

山本恒人　著（経済学部教授）
創工社
定価　6000円（税別）

紀要17

大阪経大学会は、教養部を主体とした研究活動に資するため、学内外との交流を図るために発刊しています。

大阪経済大学教養部
大阪経大学会

どうなる日本経済

平成大不況からの脱却へ。その原因と特徴を多面的に探り、これまでの不況対策と景気回復への方途を探る。

松原和男　著（経済学部教授）
法津文化社
定価　1400円（税別）

大阪経大論集

大阪経大学会は、年数回、大阪経大論集を発刊しています。

大阪経大学会

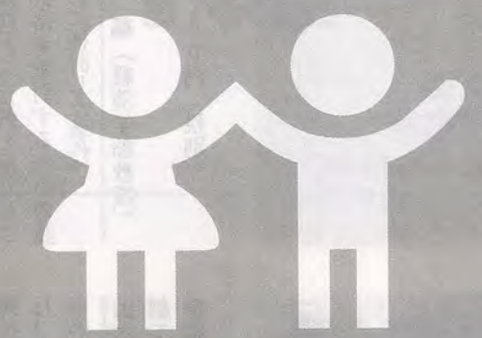
さて、メシをどう食うか

社会に出たゼミ卒業生の労働状況から、現代社会のこれからの生き方を考察した一冊。

池野高理　著（経済学部助教授）
技術と人間
定価　4500円（税別）

同窓生からのメッセージ

NORTH to SOUTH



北から南から

同窓生の皆さんのご投稿をお待ちしてます。
こんなテーマで送ってください。

●母校への提案 ●今年一番嬉しかったこと ●社会にでて思うこと ●私の近況報告 etc.

つれづれなる詩

樽井百介（3）

母校は若き日、勉学の想い出、他の煩悩（ぼんのう）を覚える。青春を高らかに、謳歌せし印象は強烈。

自由、平等と平和が、春風駘蕩と、保たれた良き時代。

まさに美学なり。

自宅　奈良県生駒市鹿ノ台西2丁目8-13
勤務先　中央興産㈱　取締役会長

思い出多き母校

西脇宏三郎（7）

私が昭和高商を卒業してから早くも60年の歳月が流れ去った。「光陰矢の如し」である。当時のことは「忘却の彼方」に消え去ろうとしているが、手許に「卒業アルバム」があり、思い出が浮かんでくる。黒正校長の面影と「道理貫天地」の筆跡、寺尾（日本文化史）、河野（民法）、大北（金融論）、米津（英語）等々各教授の面影が偲ばれる。また、在学中の修学旅行、大阪港―多度津―琴平、金刀比羅宮に参拝、境内から眺めた讃岐平野の展望は忘れることが出来ない。現在の「阪急電鉄」は当時、「新京阪電鉄」と称したと記憶している。「高槻」、「茨木」、「上新庄」、「十三」、「天六」の駅名がなつかしい。商都の東北澱江に、臨みて高く聳り立つ…の学園歌が自ら口誦む。母校の繁栄を心からお祈りします。

学徒出陣

加藤（西瀬）正猪（11）

学校のことを思いますと学徒出陣を切り離すことが出来ません。昭和18年12月1日ペンを銃に持ち替えました。「諸君は学究的精神を忘れることなく生きて！生きて！生きぬくのです…」涙で黒正先生の挨拶は終わりました。50数年経過した現在でも私は大切にその時の感激を持ち続けています。また大北先生に豊橋予備士官学校まで面会に来ていただいたことが（一般人不許可）大変嬉しかったです。私より1年先輩で佐伯さんという方に、見習士官当時シンガポールでお世話になりました。色々探しましたが不明です。若し御存知の方が居られましたらお教えください。お願いします。四国出身だと思います。

自宅　松阪市春日町1-11
勤務先　松阪電子計算センター

老後を思う日々

近藤（野島）ヨシ子（13）

私達、女子経済専門学校を卒業しまして半世紀が経ち、変遷著しい時代ではありましたが、今思えば時は自分の中では静かに流れて行った様な気が致します。老後を迎え介護のあらゆる問題を切実に感じて居りますが、自分達の一番身近に居る若い世代の方達に如何に迷惑をかけず、生きるということに対峙して行けるか。医療に携わる仕事の中で現実に見、聞き、体験しながら考えさせられる日々でございます。

自宅　三重県志摩郡阿児町鵜方1747

21世紀に思うこと

川本静子（14）

世はIT時代、ボタン一つであらゆる情報が伝達される昨今。かつて聖域とされた生命の設計図もヒトゲノムの研究によって解明されつつあります。併し未だ入力出来ない人の心の世界。21世紀この未知なる神の世界にどこまで迫れるかを考えております。

大経大の諸先生並びに同窓生の皆様の一層の御自愛のほどお祈り申し上げます。

自宅　広島県福山市水呑町5011

半世紀が過ぎて

加藤　宏（16）

大学を卒業して約半世紀が過ぎました。学生時代バスケットボールに青春をかけ、熱中したものです。そのバスケット部も50年を記録して記念誌を発刊する様になっております。企業社会に入って同じく半世紀余り企業で頑張って参りましたが、70歳も過ぎ本年をもって引退するつもりです。あと余生いくばくもありませんが、今迄に出来なかった人生を送りたく存じます。21世紀に生きる為にはインターネットとかネットビジネスの時代、それに対応するには年寄りは大変でしょう。毎年クラス会で旧友に会うことが出来るのを楽しみにしております。御世話頂いている陰下、酒井君に感謝しております。

自宅　西宮市小松南町1-3-24
勤務先　水三島紙工㈱

二つの時代の波

田中邦彦（18）

思い出されるのは、中学3年で学徒動員、腕章を付けて捕虜の監視や米軍戦闘機による機銃掃射を受けた事。その後しばらくして終戦になり、昭和22年大阪経専に入学。当時復員服を着た学生が通学していた。男女共学とはいえ女子学生はクラスに1、2名程。終戦の年が第一の変化の時代、今ミレニアムを目前にしてIT時代に突入、猫もシャクシもインターネット、第二の時代の波が押し寄せて来た様に思われる。ハッと我に返ると、大阪市から敬老優待乗車証が送られ老健法の適用を受ける己があり、経大第一回卒が早や老人といわれる年齢に達し、永生きしたものと実感。今後の経大のますますの発展を祈りつつ3つ目の時代の波を見られるかな?

自宅　大阪市東淀川区瑞光1丁目3番9号
勤務先　株式会社田中材木店

21世紀に豊かな感性とやさしさを

伊藤　博（21）

大阪が戦後の復興を遂げる昭和30年卒業以来、郷里の地元銀行に勤務し、高度成長時代に恵まれ、無から有を生ずるような形で自分の家庭を築くことができました。平成に入ってからは、歯科衛生士を教育するという困難な事業に足を踏み入れ、10数年を閲しております。

最近になって、過去を振り返り反省することしきりなのは私の年代には成長への意欲のみあって、現在への心からの感謝の念があまりなかったということです。早く気がついておればと後悔しますが、「これからの21世紀に思うこと」として、今年、学校の壁面に「豊かな感性と優しさ」という看板を掲げて私を含め、どんな学生にも感謝の念に根ざした精神の脱皮をはかるよう念願しています。

自宅　徳島市上八方町西山543
勤務先　財団法人四国歯科衛生士学院

空手部復活に向けての努力に期待

笹井　誠（21）

昭和26年4月入学時、第2外国語は中国語とし、コレポンなども勉強して、将来の中国との貿易に役立ちたいと思ったが、就職戦線

厳しく、国家公務員となって平成5年に退職した。それはそれで良しとするものの、18歳にして一応の目標をもつにはもった…の感一汐である。在学中のクラブ活動は、昭和28年になって大学に認められた空手道部であるが、その創部に携わった一人として、現在の部員数・その活動内容に憂慮している。来る21世紀には、創部50周年を迎えるが、この機会に現役・OB一丸となって、往時の部活復活に努力をしてほしい。関係各位のご理解とご協力をお願いする次第である。

自宅　兵庫県三田市桑原410番地
勤務先　株式会社国際人流
　トライサービス西日本支社

現在の私

増井敏明（23）

5年前に日本ビクター㈱を定年退職、65歳を機に仕事から引退。現在は八ヶ岳南麓に別荘を建築すべく全力を傾注しています。趣味の畑、カラオケ、ハイキング、山野草等を主体に残りの人生を楽しく健康に通したいと思っています。お近くにお越しの節はお立ち寄り下さい。新鮮な高原野菜をおみやげにさしあげます。

空手部に在籍、良き指導者、先輩に恵まれる

曽我部幸次郎（25）

時は去るの言葉通り、卒業してから早くも41年が過ぎました。学生時代は空手道部に在籍し、第5代の主将をつとめさせていただきました。ゼミは藤田先生の御指導を賜り、卒論は中小企業経営でした。現在私の仕事は卒論通りの中小企業の経営を行っております。

同窓会は泉南支部に加入させていただき、同期卒業者であり支部長の朝倉進平氏の基に同窓の仲間とたのしい交友関係を持っております。

学生時代の思い出は一言につきます。空手部に在籍したことです。良き指導者であり、また良き先輩の皆様に御指導を賜ったことであります。

特に心にのこる菊山和彦先輩（現アイワ産業副社長）、古谷七五三次先輩（現大阪産業大学理事長）、故谷流系東流谷長次郎師範の皆々様です。この紙面をおかりして諸先輩に厚くお礼申し上げます。

空手道部の現状は大変部員の数が少ないとの知らせを受けており、これも時代かなあと思ったり、さみしい感を受けたり少々センチになります。空手道部の発展を祈らずにはおられません。そんな気持ちの中に、後輩の草野健治君が草野流系東流拳法空手道会を設立し、日本国内に限らず世界各地に支部道場を開設して、空手道で立身されていることです。空手道部の後輩からこの様な人材が輩出されたことは空手道部の諸先輩の御指導のたまものだと感じております。最後に大阪経済大学と空手道部の発展を重々祈ります。

自宅　松原市岡5丁目10-35
勤務先　㈱三位恒産　代表取締役

楽しい思い出となったゼミ旅行の富士登山

中川清男（25）

それは41年前のこと、ようやく戦後から脱皮するも経済は未だ浮上せず、それでも我等は青春を謳歌した。苦しかったこと、楽しかったこと、毎日が思い出である。

学生服に下駄履きで、阪急から川沿いの田舎道を体育館に通った。澱江97年に投稿した仲間との、空手練習で体のいじめ合い、空腹を満たす経大食堂の牛乳とお碗の底に素麺が数本泳ぐみそ汁の味、晴れた日の校庭で、サッカー練習を眺めながら、裕次郎やフランク永井の唄の練習、意外と教室での思い出は少ない。

それでも今は亡き喜田教授のゼミは真面目に、3年夏ゼミ旅行の富士登山は、素足に草鞋で砂走を下山。日本一の頂上征服は、朝の山中湖の空気の味と共に楽しい思い出。数年前丹羽篠山に当時の友を訪ねたがすでに他界していた。

徹夜のボイラーマンアルバイト、奨学金、わずかな金で天六のホルモンと豚マンでビール、そして夜の阪急東通りや天王寺など、懐かしいことばかり。

以来、学校はご無沙汰、少し暇の出来た今、出来れば当時の仲間と会いたい。連絡を待つ。

自宅　京都市西京区大枝
　西新林町6-11-5

部活やアルバイトで学んだ学生時代

前田信雄（25）

まずはじめに大阪経済大学同窓会広報部に投稿する機会を与えてくださったことに感謝致します。私が同校に入学したのが昭和30年の4月で、世の中は決して良い時代ではなかったように思いますが、昭和34年に卒業するまでの4年間の学生生活の中で思い出を書いてみました。

入学して各クラブの人達が勧誘しに部屋に来られ説明を受けましたが、その中で特にESS部の松本寛、林秋弘の両氏がすばらしい英語で入部の要請をされました。ESS部に入部してすぐに校内野球大会（県人会クラス別、クラブ別）が開催されました。参加チームは50数チームで、もちろんESS部も参加しました。ESS部はあっというまに決勝戦に進出し映画研究部との対戦となりましたが、投打のバランスが映研に勝り見事に優勝しました。私が三塁手と投手で活躍が出来たことや、ESS部が優勝して皆にびっくりされたことが思い出に残っています。

その時、4回生であった松本寛氏（カナダ、トロント在住）とは現在も兄の様に交誼を続けていますし、もちろん林秋弘氏とも交友を続けています。

それから自治会にも入り、現同窓会事務局長の水納敏也君とも知り合いになりました。当時の世相への挑戦として活動を共にしたのも思い出の一つです。20歳の時母親の死に直面し一時暗い時期がありましたが、同期の友の協力、支援で立ち直ることが出来ました。母が行っていた家庭の仕事を男4人（父親、弟2人）でお互いに協力し合って、当番制にしてきりもりしました。6年余りの長い間でしたが精神的にも強くなり、ヤモメ暮しがどんなにつらいものかよくわかった次第です。

このことが私の人生に大きく変化をもたらしたことはいうまでもありません。世の中を素直にながめることが出来、人との交流の大切さを学びました。

そして4年間の学生生活の中で社会に出る前の良い経験となったのがアルバイトでした。その一つは甲子園球場の検品所（阪神電鉄KKの事業部内の一部門）の仕事でした。この仕事は出入りする各業者の販売する商品の検品、数量のチェックをして売上伝票の点検と計算事務を行う作業でした。甲子園球場で行われるすべての行事に参加しました。社会人とまったく同じ仕事をこなしアルバイト学生の管理と配置等も仕事の一部でした。会社での経営の有り方や組織について学ぶことが出来たのが大きな経験となりました。このほかに朝日放送KKの事業部でのアルバイトとか、大阪市外電話局の年末調整の計算業務にたずさわったのもよかったと思います。

思い出はいくつも出て来ますが、在学中の先生方との交流も良かったと思います。

その中で特に故奥村教授（英語）には親しくしていただきました。「試験の時ESS部の人は受けなくて良いとのこと」で試験を受けなかったら、奥村先生が「形式でも受けてよ」と言われたことを憶えています。仏語の平田教授も同じようなことがありました。

また喜多教授（故）は私のゼミナールの担当教授でしたが、実際監査法人で監査をされていたので会計監査論を受けたのですが、先生は「前田君、君は会計や銀行マンに向かんよ」と言われたことを記憶しています。結局私は実社会では営業畑を歩み、一時総務部の業務をこなし最終的には営業統括が主な仕事になりました。それぞれ思い出深いものがあります。

現在社交ダンスをしておりますが、これも学生時代の良い思い出の一つです。当時は大学別でダンスパーティーが開催されよく参加したものです。それが現在になって役に立っているということです。50歳から82歳までの人を相手にしてシルバーダンスを行っています。社交ダンスはスポーツですから足腰を鍛えるよう指導しています。

会社を退いてから現在では西宮市南甲子園で西宮市立甲子園公民館の活動推進員、公民館グループ協議会の会長、綱引町福祉会の副会長、老人喜楽会の副会長をこなし、ボランティア精神で町に貢献出来ればと思っています。これも学生生活の中での経験が大きく寄与していると確信致します。

自宅　西宮市甲子園綱引町10-15

光陰矢の如し（明るい21世紀へ）

佐藤武司（30）

いよいよ激動の20世紀から希望

に満ち満ちた21世紀へと時代は移ります。我が経大も2002年には創立70周年を迎えます。私が入学した（1960年）頃は安保戦争華やかなりし頃で連日安保反対のアジ演説とバリケードの中での学園生活…。しかし学生達にはまだまだ貧しい時代ではありましたが、夢と希望に溢れた時代でした。あれから40年戦後一貫して右上りで成長してきた日本経済も80年代後半よりバブルの崩壊であっという間に不況へと突入、連日倒産やリストラの暗いニュースばかりの世紀末ですが、私達にとって21世紀は明るい世紀になることを信じて更なる努力をしようではありませんか。

自宅　神戸市西区糀台3丁目21-1
勤務先　日本ジッコウ株式会社

故郷を訪問して

石井克己（33）

住みよい富山県から住みたくなる富山県と呼ばれたい（県知事の一言）。関西に在住する朝日町出身者20数名にて故郷を訪問した。朝日町は富山県の東部に位置し、朝日・白馬岳を見わたせるほか、現在はヒスイ海岸で知られています。有名人では、左幸子・時枝姉妹や

イーコマースの宣伝を行っておられる梅津栄がおられます。

私達は5月13～14日朝日町の美術館や施設などを見学し、町の職員及び施設の担当者から説明を聞き、また参加者の卒業した学校を見学しました。参加者の卒業した学校は過疎化により廃校になり取り壊され、私の卒業した小学校も昨年9月に取り壊されました。朝日放送のニュースにて放送されました（平成元年に少年時代の撮影会場）。13日夜ホテルにて朝日町の町長より歓迎及び町の状況の報告、町の景気も少しずつ上向いてとの説明があり、町議会議長の乾杯後懇親会になりました。14日町役場にて記念写真を撮り、残りの施設の見学。昼にはヒスイ海岸のレストランにて名物のタラ汁をご馳走になり、帰りはJR泊駅に特急白鳥を臨時停車して帰途につきました。

自宅　尼崎市東園田町7-11-32

大学への提言

上田善信（35）

昭和41年入学。下宿から田のあぜ道を通り阪急正雀駅まで毎日歩きました。1年生の時、簿記とフランス語がわからなく苦労したこ

とが思い出されます。大学の近況については「澱江」で拝見していますが、次の点について強く要望します。

一、学生教育について全学あげて厳しく取り組んでほしい
二、経営学系の大学院の早期設置

大学の発展と同窓生の御活躍を心からお祈りします。

自宅　和歌山県有田市初島町浜1781-2
勤務先　和歌山県那賀振興局

経大のブランド商品としての「中小企業研究」

澤谷敏行（39）

私は10数年前に、ある中国人の中小企業研究者を案内して母校を訪問させてもらった。大変親切な対応を受けた。その時の研究者は中国で一流の学者となって、最近日本の大学に招かれている。彼はいまも大阪経済大学の中小企業研究を高く評価してくれて、私はそのことを大変誇りに思っている。私立大学は18歳人口の減少、国立大学の独立法人化などで大学間の競争がますます激しくなる中で、母校の「中小企業研究」が21世紀においてもブランド商品でありつづけることを願ってやまない。

自宅　西宮市名塩南台1丁目12-2
勤務先　関西学院

チャレンジ

松永清彦（41）

月日のたつのは早いもので経大を卒業して25年、もう娘が大学受験をする年になりました。このような時、独立開業すべく25年勤めた会社を辞め、新しい人生へチャレンジすることにしました。

このまま安定した生活を続けた方がいいのではないかとずいぶん悩みましたが、このまま定年まで行ってしまったら後悔するのではないかという思いが強く、妻に相談したら快く理解してくれたので決心しました。全く一からの出発ですが全力で頑張りたいと思います。

浜田ゼミの皆さん、真継荘の皆さん、少林寺拳法部の皆さん、お元気ですか、近くに来られたらご連絡下さい。

自宅　倉敷市中庄3574-40

社会人になって20年

寺本喜大（47）

大学を卒業して早や20年。西宮

市役所でごみの仕事にたずさわって20年、高度経済成長期から、大量生産・大量消費・大量廃棄、いわば使い捨ての時代が到来しました。膨大なごみの排出が大気・水質・土壌等の急激な環境汚染を招いております。資源の無駄使いをなくし、ごみの減量とリサイクルを行う〝循環型社会〟への対応が、今、強く求められています。経大の同窓生の皆さん。使い捨てのライフスタイルを見直し、「環境にやさしい商品」を使用し、我々の子孫に、すばらしい地球環境を残そうではありませんか。「地球は青かった」を21世紀に残そうではありませんか。

自宅　西宮市若山町4番15号
勤務先　西宮市役所

野球中心に明け暮れた4年間

高見孝志（49）

学生時代の思い出は、野球に明け暮れた4年間でした。私が入学した54年は、近畿リーグの一部でした。監督は、現野球部監督の内田監督、総監督には浪商監督として、選抜高校野球で全国優勝を成し遂げられていた中島春雄先生（故人）でした。

指導の先生方の教えは「為せば成る」の精神野球、厳しい練習にも耐え、55年の春のリーグ戦を優勝し関西6大学との入れ替え戦にも勝利し、念願の関西6大学入りを果たしました。初昇格した秋のリーグ戦でも優勝し明治神宮大会出場、「為せば成る」の教えは正しいものと実感しました。現在、高校教師として勤務しておりますが、この教えをモットーとして学業、スポーツに生徒を導いていきたいと思います。最後になりますが母校の益々のご発展をお祈りいたします。

自宅　岡山県津山市
勝部772-10
勤務先　岡山県立勝山高等学校教諭

経大までの思い出深き通学ルート

日野口素邦（60）

卒業してから、はや6年余りの月日が流れました。時の流れというのは本当に早いものです。目を閉じると阪急の上新庄駅より通った経大までの風景が鮮明に思い浮かびます。はじめのころは、しんどいからという理由でバスを利用したりしましたが、とくに東側の改札から小松商店街を抜けて歩いた道は、大変趣きのあるルートでありました。普通学生時代の思い出というと、友人やクラブ活動等をまずは想像するのだと思いますが、私の場合はまずこの道すがらを思い出してしまうのです。

自宅　尼崎市武庫之荘西
2丁目46-1005
勤務先　近畿労働金庫尼崎支店

21世紀に思うこと

野島　寛（62）

経大を卒業し早や4年が経過しました。この間、学生時代と現在、世の中を比べるとあまりの変化に恐怖すら覚える程です。

目の前にせまった21世紀に、学生時代には思いもしなかった〝勉強〟意欲がわいてきます。時代の変化、その先を見すえ日々勉強していきたいと思います。

自宅　兵庫県芦屋市東山町20-8
勤務先　学校法人　谷岡学園

特色ある大学としてより一層の発展を願う

的野真一（64）

経大を卒業して、今年で入社3年目を迎える。会社では経理部に配属され専門知識を学びつつ、充実した毎日を送っています。CFや税効果、時価会計等会計制度も変化しつつあり、社会の求める人材も多様化し、特に情報技術者のニーズが高まりつつあるように思われます。

また、大学を取り巻く環境も変化し、最近では少子化の影響で、学生の絶対数が減少し、定員割れする大学もあると聞きます。経大も、社会の求めるニーズ、得意、不得意分野を見極め、経営資源を集中して、他に埋没することのない、特色ある大学として、21世紀に向かって、より一層発展されることを願っております。

自宅　大阪府摂津市
北別府町2-1
勤務先　日商岩井石油㈱

投稿募集中!!

同窓生の皆さんのご投稿を
お待ちしてます。
こんなテーマで送ってください。

●母校への提案　●今年一番嬉しかったこと　●社会にでて思うこと　●私の近況報告　etc.

二風谷調査行

稲場紀久雄先生

この数年、果たせなかった二風谷を今夏ようやく訪ねた。北海道沙流郡平取町二風谷。アイヌ民族最大のコタンのある地である。

私は、「日本文化論」の講義でアイヌ民族の死生観、環境観、自然観は原日本人のそれらと直接つながるものだと話して来た。そんなことからアイヌ民族の伝統が脈打つ二風谷を自分の目で見たいと思い続けて来たのだった。

私は、炎天の中、二風谷に至る道を汗を拭いつつ歩くうちに、いつの間にか気付いた。この自然が持つ扶養力は、当時のアイヌ民族の必要量をはるかに上回るだろうと。だが彼等は、過剰な収奪をしなかった。それは何故か。この時今まで見えなかった何かが強い日差しの向こうにあるように思えた。

卒業生との交流

池野重男先生

1年間の四国・善通寺での留学を終えて帰ってきました。うまいうどんを食べて、お遍路さんとしてばかりいたのではありません。

これまでの卒業生たちとの交流をまとめた池野高理『さて、メシをどう食うか――《池野ゼミ》卒業生たちの現在』（技術と人間）が土産です。多くの卒業生たちの手紙をとりわけ今日の労働状況を中心にまとめています。4500円と少し高いので、直接、出版社＝技術と人間（☎03-3260-9321）に著者割引してもらうか、近くの図書館に購入希望を出して買ってもらって、読んでください。これからもこうした作業を続けて、みんなと連絡を取り合っていきたいです。残暑厳しいですが、ご自愛のうえ本とペンを！

近況報告

上田 慧先生

みなさんお元気ですか。私は、最近メキシコ、東南アジアで工場の視察を続けています。調査は結構ハードですが、多民族異文化と接するのは日本を外から考えるよい機会です。インドネシアでは、低賃金と極貧困に対して多国籍企業の最新鋭の工場との対比が印象的でした。シンガポールは気に入りました。社会道徳が厳しい割に自由な経済活動の躍進に目を見張りました。当分海外調査が続きます。よい情報があったら知らせてください。いつもは、準硬式野球部から贈呈された選手のブロンズ像に励まされ、経大は木曜日、時々造幣局で非常勤です。その他は今出川を中心に講義・授業の毎日です。皆さんもお元気で。

『あすなろ会』に参加してみませんか？

柏木 正先生

数年前から、卒業生で中学・高校の教育現場にいる教師たち、そしてこれから教師をめざそうとしている学生たちとで、年に一度『あすなろ会』という集まりを持っています。

現場でのナマの実践を報告してもらいながら、お互いが今悩んでいることや励みになっていることを本音で交流できて、僕にとっても気楽に参加させてもらいながら、いつもいい刺激（特に授業のネタも）をもらっています。

これまで案内が来ていないぞという方、すみません。是非参加をお待ちしています。連絡は、研究室に電話か手紙で、あるいはメール（kashi@osaka-uc.ac.jp）ででも結構です。

では、お元気で！

2000年授業雑感

片山麻美子先生

大学を取り巻く状況が厳しいことを聞きながらも、我が大学のキャンパスには学生の姿が多く見られ活気があって嬉しい限りです。この大学に着任してから10数年たち、学生を見る目も自分の子供が経大生をしているような思いでみています。卒業された皆様はお元気で活躍されていらっしゃるでしょうか。

私の方、現在は英語とイギリス文学の授業をしています。文学の授業をするようになって以前よりもっとキリスト教の信仰や自然の捉え方の違いを自分で興味深く感じるようになりました。後は学生にとって授業が面白いものであればいうことなしですが、まだ発展段階です。映画『恋におちたシェイクスピア』は皆で楽しめました。

近況

久保田 諄先生

先日、内藤君夫婦が赤ちゃんを抱いて拙宅を訪れました。同じサークル（科学研究会）で結ばれた結婚第一号です。奥さん（旧姓志野）は在学中素敵な女学生で、多くの男子のあこがれの的でした。お父さん似の赤ちゃんはすぐに私に笑いかけてくれました。国税官の内藤君は本庁に抜擢され、眼を輝かせて東京へと移りました。意欲に満ちた若人を送り出す時は教師冥利を本当に強く感じます。

それから、同じサークルの中で楽しく喧々ゴウゴウと論じていた藤田君が今春、神戸大の大学院を了えて、山口大学へ教官として、これまた、眼を輝かせて赴任しました。何かをやろうと意欲を持つ若人の出現を待ちながら今日も教壇に立っています。

帰国しました！

桜井三枝子先生

活躍中の卒業生の皆さん、お元気ですか。お陰さまで、無事1年間の在外研究から帰国いたしました。メキシコ、グアテマラ、エルサルバドルと、調査研究三昧の夢のような1年間でした。経済的危機の中でも人生を楽しむ達人のラテンアメリカと、物があふれているのに時間貧乏で効率一筋の日本文化の差違に考えさせられます。本学卒業生の中から、文化人類学、スペイン語、ラテンアメリカ関係の仕事や研究に進む人が増えています。2年前に『祝祭の民族誌』（全国日本学士会）を上梓してから、私の研究テーマも、世界情勢に伴い、NGO、開発援助、ジェンダーへと移行中です。経験を活かして自分に付加価値を付けたい卒業生よ、大学院をめざしては？

ゼミ短信

徳永光俊先生

ゼミでは「職人」をテーマに調べています。町工場、料理屋、農家など、地域に根づいて生きるさまざまな職人をとりあげて、調べています。日本列島で暮らしてきた人々の知恵と技、心を明らかにしたいと思っています。

私自身は、東北や韓国の農村を歩き回っています。東アジアの人々の暮らしぶりから、21世紀の農業・農村の展望を探っています。年末には『日本農法の天道』（農文協）として、まとめます。

現在、日本経済史研究所の所長をやっています。『20世紀の経済と文化』（思文閣出版）を出版しましたが、9・30の記念講演や学術シンポも、来年3月に出版する予定です。研究所入り口には、黒正巌博士の遺品などを展示しております。是非御覧ください。

余熱あるかぎり

高寺貞男先生

余命残り少なくなるにつれて、感性はとぎすまされて、するどくなるので、そうした状況をどう生かすか、試行を重ねている昨今です。が、失敗するケースの方が多いのも現実です。

中川ゼミ卒業生へスポーケンから

中川 操先生

今年もこのメッセージをスポーケンから書いていますが、今年は夏だけでなく4月1日からスポーケンのウイットワース大学のビジッティングプロフェッサーとしてインターカルチュラルスタディズとダナルド・マクドナルド（スポーケンにゆかりのある最初の日本語教師）の研究をするために滞在

しています。
今年はゼミの卒業生の杉岡武優君と今年の卒業生の雲田貴之君、もう一人ゼミではありませんが、ESSの会長だった山口昌伸君もウイットワースの大学院にいますので楽しいです。スポーケンでTESLの修士学位をとった中川昭君は大経大で英語を教えています。森本秀行君は現在大学院時代の同級生のミッシェルと結婚して日本にいます。その他ゼミ以外も合わせるとかなりの卒業生がスポーケンの大学、大学院で学んで、日本やアメリカで活躍しています。大阪経済大学も国際的に活躍する卒業生が増えて嬉しいです。
スポーケンの夏は雨が降らず快適な気温が続いていて、なかなか家にこもって研究だけの生活ができないのが悩みです。9月から10日間オレゴン州、ワシントン州、カナダをレンタカーで回ってダナルド・マクドナルドについて調査してきます。ドライブの距離がとても長いので多少の不安はありますが、車でないと行けない上に、まもなく雪の季節に入ると危険ですから思い切って行ってきます。お便りを待っています。
アメリカ滞在中の住所：Misao Nakagawa, S.5416 Quail Ridge Cir., Spokane, WA 99223. U.S.A
アメリカのメール：
〈minori@prodigy.net〉

定年退職と古稀記念論文集刊行に向けて

濱本　泰先生

ゼミOBの皆さんお元気ですか。私も無事、頑張っております。ゼミ生現役も全国学生経済ゼミ大会で研究報告し、討論に参加し大いに成果をあげ、先輩の伝統を守っております。私も今春3月末日をもって大学を定年退職し、現在は特任教授となり平成15年3月末日まで教育・研究に専念いたします。昭和22年大阪経専入学、24年大経大2年編入学、27年卒、同年同志社大学大学院入学、昭和32年本学就職、この間48年間、母校でお世話になりました。大変、光栄と思っております。
現在、ゼミOB有志と他大学の先生方により、私のために『古稀記念論文集』を編集中です。完成のお祝いを兼ねまして、ゼミのOB会・現役会を催したいと思いますのでこぞってご参集ください。お待ちしております。

林遵ゼミ卒業生の諸君へ

林　遵先生

本年度のゼミは4年生13名、3年生13名、2年生6名の計33名で始まりました。
ゼミ生の成績通知書が配布され、3年間で優を36個も取得したゼミ生がいるかと思えば、いきなり卒業に黄信号のゼミ生もいて驚きました。
本年度の4年生から3年間で卒業必要単位を取得できるようになり、当ゼミでも数名が卒業を決めましたが、中には就職も決まったのでゼミをやめて東京へ行ってしまった学生もいました。
硬式野球部は茨木新球場の建設が秋に始まり、来年には移転することができそうです。部員数は一時100名を超えました。
御活躍を祈念します。近況をお知らせください。
jiayashi@osaka-ue.ac.jp

みんな元気ですか。

藤本寿良先生

経大に勤めてあっという間に20年がたちました。私も経営学部から現在は経営情報学部に所属し、来年そのゼミの1期生が卒業を迎えます。定年にはなりましたが、しばらくは授業とゼミを担当していますし、個人研究室もあいかわらず散らかしています。月曜と水曜は大学に出ていますので、おついでがあれば立ち寄ってみてください。もちろん自宅にこられれば歓迎します。
若者は手紙が苦手ですが、Eメールは気軽によこしてくれますので、ゼミの連絡に活用しています。左記のアドレスにお便りをどうぞ。
m1929823@osk2.3web.ne.jp

お元気ですか

松岡憲司先生

松岡ゼミ卒業生の皆様お元気ですか。
私は相変わらず、研究と教育に忙しく追われておりますが、元気に過ごしております。
昨年、私は龍谷大学へ移りましえます。
ゼミではパソコンを使うことが多くなりましたが、できるだけみんなの顔をみて議論ができるようなゼミを心がけています。
4年前の半年間のカナダでの在外研究以降、毎年2～3回海外の学会へ出かけるようになりました。今年はアルゼンチン、ポルトガル、ハンガリー、アメリカと結構忙しい日々を過ごしています。

はじめまして

古宮　昇先生

2000年より教養部に新着任しました。専門は臨床心理学です。経大には熱心な学生も多く、ぼくは大学で教えるのがとても好きなので、本学に来ることができてうれしく思います。今後もよろしくお願いします。

たが、経大でも産業組織論の授業とゼミを毎週火曜にやらせていただいております。
長引く不況のため、4年生は厳しい就職状況に直面しておりますが、徐々に内定をもらってきています。4年生のゼミでは「なぜ阪神タイガースは優勝できないのかに経済学的分析」というやわらかいテーマに経済学を駆使してハードに迫っております。ホームページを見たという某全国紙から取材も受けました。いつか記事になるかもしれません。
ホームページはhttp://www.osaka-ue.ac.jp/からゼミのページを選ぶと出てきます。卒業生のページを作っておりますので是非投稿してください。
宛先はmatsuoka@osaka-ue.ac.jpです。

定年を迎えました

松村幸一先生

「澱江」ではしばらくご無沙汰していましたがお元気ですか。
わたしは今年の3月に定年を迎えました。1964（昭和39）年以来、経大の学生諸君といっしょに勉強してきましたので、今では卒業生のお子さんで本学に在学中の人もおられます。定年にはなりましたが、しばらくは授業とゼミを担当していますし、個人研究室もあいかわらず散らかしています。月曜と水曜は大学に出ていますので、おついでがあれば立ち寄ってみてください。もちろん自宅にこられれば歓迎します。
若者は手紙が苦手ですが、Eメールは気軽によこしてくれますので、ゼミの連絡に活用しています。左記のアドレスにお便りをどうぞ。
m1929823@osk2.3web.ne.jp

東京へ

松村文武先生

とうとう33年ぶりに東京の大学（大東文化大学経済学部）に移ることとなりました。今までにも数多く移籍の要請を頂きましたが経大を離れる条件が整いませんでした。OG・OB諸君の中には多少ショックの人もいるかもしれませんが御了承ください。もちろん東京に転出しても皆さんとの交流にはいささかの変化もありません。ただし2001年11月3日に予定していた同窓会総会は延期せざるをえません。この年は1年間、両大学で教えなくてはならず週毎に東京・大阪を往復することになることに加え、家を東京に移転する雑事もこなさなくてはならないからです。この点も御理解ください。最後に皆さんの御活躍と御健勝を祈っております。

ビジネスモデル研究で実験中

松本良治先生

4年ゼミ生がインターネットにおける電子商取引のビジネスモデル研究の一環として、シスアド受験のための通信講座を題材に公開実験をやっています。経大ホームページから松本ゼミのページへとアクセスしてぜひ使ってみてください。いろいろご意見をいただければと思います。
ゼミ卒業生の名簿も整備したいと思っています。その節はご協力ください。また自分でホームページを開設している方、ゼミページからリンクを張りますのでURLを教えてください。

学生に職業人との交流を

山田文明先生

アメリカ村というハイティーンの若者で賑わう商店街がある。大阪の活力が溢れている地域でもある。なかなかおもしろい店がたくさんあり、不釣り合いな年になっている私も興味を持って、ちょくちょく徘徊している。経営者の集まりであるアメリカ村の会のリーダーたちに会い話を聞くと、年齢を問わず街作りに情熱を持ち、次の時代に向けて新しいことに挑戦しようとする意欲に満ちている。そんな経営者と学生を出会わせ、魅力的な経済人のイメージを感じ取らせたいと思っている。卒業生のみなさんも、時にはゼミに出席して卒業後の経験を学生に語ってください。連絡をお待ちしています。

大学、そして、ゼミ

吉井康雄先生

最近は過去を振り返ることが多くなった。これは年のせいだけではなさそうである。「年あらたまる時、私はその年の経済情勢を見とおし、今、何を為すべきかを考える。吉井君はどのように見、何をするか。」私が松下電器の新入社員、相手は理事である。そこには自分の事業観を伝えようとする『優しさ』を感じたものである。さて、大学の使命は社会のニーズに応える優秀な人材を輩出する機関であ

ることであろう。大学はそれに応えられる、社会を先導するシーズをもった集団であり続けねばならない。ゼミは学生が社会のニーズに応えられる能力を形成してはばたく、一種の孵化器。私にとっては、私の使命を体現する場なのかもしれない。暑い夏、一時の夢…。

近況報告

渡辺　泉先生

1980年ロンドンのLBSで開かれた会計史国際会議に初めて参加した時から、一度は国際会議の場で報告しなければと決めていたのですが、今夏ようやくその約束を果たすことができました。1カ月程日本を留守にしていたつけで、9月に本学で開催する日本簿記学会の準備、10月の会計史学会のワークショップでの報告原稿の作成、加えて大桐校地の新校舎建設や西校地の再開発の打ち合わせ等でてんてこ舞いです。50代も後半になると体力の衰えを実感しながら、それでもささやかな抵抗を試みています。こんな昨今です。渡辺ゼミ、税研の卒業生の皆さんお変わりありませんか。両者の卒業生を中心に「白水会」を作りました。2年に1回程度の集まりを考えています。お問い合わせは、大学の渡辺宛でお願いします。お問い合わせの方には、案内状をさしあげます。

ゼミOB会

松村ゼミ同窓会

松村幸一ゼミOB会

今年も6月17日梅田の鳥よし茶屋にて同窓会を開くことができました。

本年度は、松村先生が大経大を定年退職なさいましたので、後輩にも参加していただき、ゼミ有志より花束と記念の品をささやかではありますが、贈らせていただきました。先生には、今後も大学に残られるとのこと、ますますのご活躍をゼミ生一同お祈りいたしております。

毎年、大阪近辺在住の10名程が同窓会に参加し、顔ぶれも決まってきておりますが、遠方にお住まいの方一度学生時代にもどって先生や仲間との旧交を温めませんか。お待ちしています。

仲（森）美知子（40）

琵琶湖に集う重田会

重田会（重田澄男ゼミOB会）

時は平成12年3月11日、吹雪が舞い、湯豆腐に熱燗が欲しくなる琵琶湖畔に我々重田会第一回卒業生が全国各地から集まってくれました。

関ヶ原を越え、雪道を遠路はるばるおいでいただいた重田先生。正直大分体力も衰えられたのではと心配したが、髪はふさふさ、体重も変わらず、元気そのもの、逆に我々の中には髪も薄くなって、先生よりも高齢に見える者もいる有様。

「卒論」のために能勢で合宿したにもかかわらず夜は酒が入ると、「麻雀」で徹夜し、卒論を書いても

らったこと、ゼミ旅行の途中……楽しんだこと、新婚家庭に何日も連泊したにもかかわらず、暖かく笑顔で迎えてくれた新妻和子さんのこと、お互いの古傷からIT時代まで、相も変わらず豊かな情報が夜を忘れて飛び交いました。

今回の重田会にも、後輩に多数

参加していただき花を添えていただきました。気が向くと開く重田会ですが、お互いに仕事にもゆとりを見いだす年となり、毎年2月の第2土曜日に開催することを決めて翌朝解散しました。

〈連絡先〉重田会幹事
奈良市学園北2丁目11番19号
TEL　0742―45―1543
乾　攻郎（33）

京都、神戸で集う

九一会

平成12年4月9日、中村九一郎先生がこよなく愛された京都洛北の原谷苑で、桜狩りを兼ねて九一会総会が開催されました。

陰下会長よりご挨拶をいただき、中村先生の奥様を囲んで、中村先生の思い出を語りながら、楽しい懇親の一時を過ごしました。初参加の方もおられて、自己紹介と近況報告を行ったが、福井からご夫婦で参加された野澤先輩（35回）に場を盛り上げていただいた。次回は神戸在住のOBによる企画で開催することを約束して散会しました。

その約束どおり10月8日、神戸市の舞子ビラ会館で、16名が出席して例会を開催しました。

当日はまず舞子浜を散策、明石大橋建設にまつわる資料等を展示した「橋の科学館」を見学した後、舞子ビラの明石大橋の見える部屋に集い、水田先輩（22回）の乾杯の音頭で例会が始まりました。

今回も中村先生の奥様の参加を得て、中村ゼミの思い出を語り、自己紹介やカラオケで楽しい一時を過ごしました。次回の例会で再び集うことを約して、鳥居先輩（36回）の「竹」の絶唱で締めくくりました。

九一会は中村九一郎ゼミOBを中心に、先生を恩師と仰ぐ方々を交えた、夫婦で気軽に参加できる愉快な同窓会です。いまだ、ご参加をいただいていない同窓生の方々もぜひご参加ください。下記（左記）宛に連絡をいただければ、案内のはがきを送付いたします。

〒660-0893
尼崎市西難波町3丁目4の14
中村惠信（40）

井上清壽会　文化サロン

清壽会（井上清ゼミOB会）

平成12年4月16日（日）、第28回文化サロンが開催された。

内海哲雄氏の案内で、陰下、福田正副会長も交えて、明石城と城内の池や背後の堀端を遊覧する。井上清先生も会員たちと連れ立って一緒に元気に歩かれた。明石城ではあまり人の入り込まない所もあり、深い森の奥に行き、こんな所がまだ残っていたのかと思うような風景もあった。城から街に出てから、折角だからと「魚棚（うおたな）」を散策し、明石名産の海産物の買い物をするものもあり、それぞれ語り合いながら、愉快な一刻を過ごす。

散策後、料理旅館・人丸花壇で総会と懇親会を開く。出席者は23人で井上清先生を囲み、楽しく歓談した。

平成12年9月2日（土）、第29回文化サロンが開催された。

秋の会合は、大阪・曽根崎の多幸梅で開く。

今回は趣向を変えて、「スリ・ランカの実情」と題して、酒井亮介氏から約1時間にわたり、南インドのスリ・ランカ民主社会主義共和国の旅行印象記について報告があった。世界最高の上質の紅茶の産地であり、「光り輝く島」という国名からも、自然をそのまま残した豊かな環境と、文明に毒されていない国情の紹介があった。

出席者は18人であった。長く病気養生中であった菅脩氏が久し振りに出席し、病状報告もあり、楽しい一夕を過ごした。

井上清先生を囲んで年2回開いています。希望者は次に連絡してください。

〒553-0005
大阪市福島区野田5-2-8
☎06-6462-5979
酒井亮介（15）

先生の近況

近況報告

平　實先生

経大の教職員の皆様お元気ですか。

私も90歳半ばを過ぎ、現在は老人病院での生活を余儀なくされて居ります。視力が落ち、耳もよく聞こえないといった状態です。世間の動きも、通ってくる娘達の口を通して知る程度です。

市大を定年退職し、経大へ移った頃が私の最も油の乗り切った時代でした。沢山の論文も書かせていただきました。

同窓会には永らく御無沙汰して居りますが、皆様によろしくお伝えください。

経大の一層の発展を心からお祈りして居ります。

皆様どうか御機嫌よろしく。

12年盛夏

お気楽な一年

伊豫田隆俊先生

この4月から内地留学で阪大にお世話になっています。せっかくの機会なので、これまでの研究をまとめて研究書にしようと思っています。9月末には出版にこぎつけそうです。自分では、なかなかの力作と自画自賛しています。ご期待ください。

昨年から今年の春にかけて、ゼミOB生の結婚式やら、2世誕生の連絡やら、何かとおめでた続きで、本当に嬉しい限りです。この11月には、また1人OB生が結婚する予定です。

卒業後の皆さんの元気な様子を聞くのが何よりの楽しみになってきました。そのうちホームページを開きたいと思っていますので、その節には、ぜひアクセスして下さい。それではお元気で。（メールアドレス、iyoda@center.konan-u.ac.jp）

喜びと悲しみと

井上　清先生

このところ毎年新味のない近況を繰り返しているのは心苦しいが、まあ大過なく過ごしている証拠として受け取って頂きたい。やや難聴になった程度で読書・歌唱・サイクリングを楽しんでいます。

さて今年、よりもよって1月1日に清寿会の維持に大変世話になった臼井荘治君が、がんのため亡くなりました。昨年退職後、故郷の白馬山麓で第二の人生を満喫する矢先でした。丁度小生の息子ぐらいの年頃で、人ごととは思えない悲しみを経験しました。

他方、4月には清寿会・文化サロンの諸君と明石城公園で桜狩りを、9月には海外（スリランカ）旅行談・親睦会を楽しむ喜びをもつことができ、教師冥利につきるものでした。

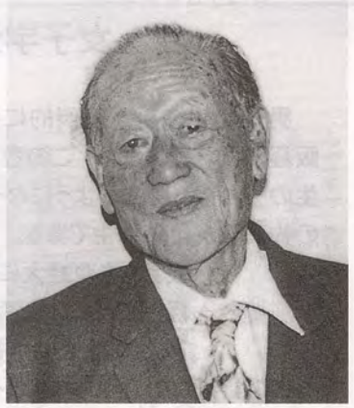
近況

成瀬　洋先生

ことしは前半胃の具合悪く一段と瘠せ、さながら焼き鳥。やっと猛暑の夏を乗り切りました。年初サンパウロ大の地球科学者S氏（日系二世）から近著「第四紀地質と環境変化」（1999、366頁）という教科書（ポルトガル語）を貰いました。私の「第四紀」（1982）を引用したとのこと。成程所々に懐かしいわが図表が載っていて興味津々。そこで75の手習いとポルトガル語に挑戦。記憶力ゼロに近い状態ですが、継続は力なりと念じつつ苦戦数カ月、何とか読めるようになりました。S氏によれば彼の地ではポルトガル語の類書がないので評判がよいとのこと。自分の書いたものが思いがけなく地球の反対側で学生の教育のお役に立つとは有難いことです。元気ならこの8月リオでの万国地層学大会でS氏に会えたのにと残念。

訃報

古久保五郎先生を偲んで



古久保先生の訃報に接し、実父との別れの時にも似た大いなる悲しみと淋しさを感じている。

昭和34年、新入生の私達が体育の授業でお世話になったのが古久保先生である。

記憶に間違いがなければ、この年に岡本昌夫先生が大経大に着任されて、授業をお2人で担当されていた。

その年の夏、体育授業の一環として、小豆島で合宿実習が行われ、私も参加させて頂いた。

当然のことながら合宿では起床から就寝まで規則は厳しく飲酒等は勿論禁止である。

入学後、日が浅く、学生同士が仲間をつくりたくて、酒を飲みはじめた。完全な規則違反で大叱責を覚悟していたのだが、「今日だけは特別に見逃してやろう」と言われながら先生も一緒になっての談論風発となった。

熱い血の通った温かな人間古久保五郎先生に触れたとき、師として、人生の大先達として私達の目に映り、教室での授業とは違った信頼感、安心感を覚え師との出会いに無上の喜びを感じたのである。

昭和36年日本拳法部が発足した時、古久保先生に顧問就任をお願いした。

部員はなんだかんだと理由をつくっては先生のお宅まで押し掛け、酒や食事まで頂いて、まるで父親のもとに帰ったような安心感と甘えとに浸ったものだ。

公式の席では古久保先生、古久保顧問と言っていたが、部員仲間では尊敬と親しみを込めておやじさん、おやじさんと呼んでいた。

私達学生に知育、徳育、体育の全てを教えてくださった古久保先生!!

「おやじさん!!古久保先生!!」安らかにおやすみください。

日本拳法部OB会名誉会長

津秋靖博（29）

ケーダイ娘。

女子学生の今をインタビュー

男子学生の数が圧倒的に多かったわれらが母校大阪経済大学であるが、この数年、キャンパスに女子学生の姿が多く目立つようになってきた。現在、全学生の約15%が女子学生である。

彼女たちが経大に入った理由は?
経大でどんな生活を送ってるの?
どんなことをいつも考えてるの?

そこで、今回の「キャンパスライフ」は、「ケーダイ娘。」と題し、現役の女子学生たちにインタビューを行った。

経営情報学部2回生

造田 純可さん

経大で教師を目指す彼女。「毎日忙しくてストレスが溜まってます」と言いつつもどこか生き生きしている、そんな彼女に大学生活について聞いてみた。

教師を目指しているので、先輩教師の話が聞きたい!

—なぜ経大に入学したの?

高校が商業科だったので高校の時に取った資格で行けるところを探していたんです。あと面接のあるところ。でいろいろ考えた結果、経大に高校の先輩がいたのでここに決めました。

—高校生の時に描いていた大学像と実際行きだしてからの大学に違いはある?

こんなもんかな?

—専門学校に行ってるって聞いたけど、なんで行ってるの?

にシスアドがあるの知らなくて、金銭的にもかなりもったいないことしたなーって。

—大学の授業はどう?面白い授業とかある?

コンピュータ関係の授業は結構ついていけます。一番面白い授業は教育心理学かな。大学の授業って大きな教室で、一方的に話しているのが多いんですけど、この授業は、高校の授業みたいな感じで、双方のコミュニケーションがとれるんで受けてて役に立つし、すごくためになります。将来自分が教師になった時に、きっと役立つと思います。でも基本的には、大学の授業は全然面白くないです。声が聞き取りにくいし、板書が見にくいし。

—バイトは何をしてるの?

基本的には酒屋さんなんですけど、その横で立ち飲み屋をしてて、そこのママさんって感じなんです。仕入れから料理まで、やってるんですけど…。ほとんど毎日入ってるのでさすがにしんどいですけど。

—経大の良いところ、悪いところは?

立地条件の良さとコンピュータ関係の設備の良さです。悪いところは、食堂がせまいことかな。

—将来の夢は?

やっぱり地元に帰って教師になりたいです。元々大学に進学することを親に反対されていたのに強引に(経大に)来たんで、やっぱり親が喜ぶような資格を取ろうと思って、教職課程を取ったんですけど、これって動機が不純ですよね?でも今は教師を目指してます。

—同窓生にひとこと

教師を目指してるので、大阪経済大学の卒業生で教師をしてらっしゃる方の話を聞きたいです。現場の生の声を聞けたら勉強になるんで。

経営情報学部4回生

福元　有紀子さん

就職も決まり、あとは卒論作成に向け日々図書館通いの福元さん。そんな彼女に経大について聞いてみた。

就職活動のポイントは、いつもの自分を表現すること！

―なぜ経大に入学したの？

もともと私は国公立大学狙いだったんです。でもセンター試験がいまいちで。高校の資料室の中に経大があって、他の私立大学も受けたんですけど結局だめで…。それでいろいろ悩んだんですけど経大にはコンピュータの設備が整っているのを知ってここに決めました。

―クラブとか何か入ってる？

証券研究部に入ってます。きっかけは、友達に強引に誘われてとりあえず見に行ったんですけど、いつのまにか入部してました。でも、友達がいっぱいできたので、入ってよかったと思っています。活動内容としては週一回経済用語の勉強をしたり、他大学との討論会に向けてディベートの練習をしています。

―熱中してることってある？

私バイクが好きなんです。免許取って一年目ぐらいに事故っちゃって、で親には乗るなって言われたんですけど、やっぱり好きだから説得して今もバイクで出かけてます。

―おもしろい講義とかある？

「コミュニケーション論」っていう授業は本当におもしろいです。マスコミの話題とか、ほんとに興味のある旬の話題をわかり易く、そして論理的に講義してくれるんです。あと、体育ですね。

―就職活動はどうだった？

結構すんなり決まったんです。活動としては、今しかいろんな企業を見て回ることができないと思って、基本的には業種を絞らずに活動しました。流通、金融業界とかいろいろ回ったんですけど、やっぱり一番ポイントにしていたのは会社の雰囲気の良さですね。社員がどんな感じか、それを見るのが一番重要かなっと思って。

―就職活動で自分がポイントにしてたのはどこ？

なんか『わたくしは』みたいな話し方はしませんでした。そんな日ごろ使った事のない話し方するとかえって良くないんじゃないかと思って、できるだけ丁寧にかつ自分の言葉で話しました。そしたら面接に行った企業の多くが親近感を持ってくれたみたいで、それが良かったのかなって思います。

経営情報学部2回生

政井　春代さん

今年の夏、大学が主催する「中国語学研修」に参加した彼女。「中国に行く前にあった中国に対しての偏見がなくなった。」とあっさり言い放つ。そんな自由奔放な彼女に学生生活について聞いてみた。

海外をまわって、いろいろな国の文化に触れたい！

―なぜ経大に入学したの？

いくつか受けたんですけど、結局、経大しか受からなくて…。でいろいろ考えた結果ここが自分に合ってるかなっと思って。

―高校生の時に描いていた大学像と実際行きだしてからの大学に違いはある？

大人っぽい印象を持ってたけど、入ってみるとぜんぜん違ってた。うわさですけど、経大にはかっこいい人が多いって（笑）、聞いてたんで。

―大学の授業はどう？面白い授業とかある？

語学の授業はおもしろいです。語学研修に行って中国語により一層興味を持ちました。片言でも言葉が通じると、向こうの人（中国の人）がとても親切に思えるんです。もっと中国語を勉強したいです。

―経大の良いところは？

アットホームで、先生と仲良くなりやすいところですね。

―将来の夢は？

将来の夢っていうと大袈裟なんですけど、今やりたいことは、もっと海外経験を積みたいです。いろんな文化に触れてみたいですね。旅行でもいいし、研修でもいいんで。

―日常はどんなことして過ごしてるの？

自分の興味のない（自分で履修してこう言うのもなんだけど）授業は基本的には出てません。そんな時間には友達としゃべったり、バイトしたりで学校では得ることのできない経験をしてます。あとは料理に凝ってますね。バイト先の板前さんに料理を習ったり、メニューに載ってる料理の作り方を聞いたりして、家で作ってます。

―同窓生にひとこと

ここ数年就職がほんとに厳しいので（特に女子の）、できればいろんな形で応援してほしい。私自身も頑張ります。

チアリーダー部

チアリーダー部は、体育会の中で唯一の女子学生のみのクラブ。96年3月に同好会から公認クラブに昇格し、現在は4回生5名、3回生3名、2回生2名、1回生3名、計13名で、日々練習に明け暮れている。その中から4名に大学生活について聞いてみた。

等身大のチアリーダー 笑顔とガッツには自身があります。

―皆さんは今、経大生として学生生活を過ごしていますけど、どうして経大に入学しようと思ったのですか?

【丸尾有香さん 以下 丸尾】 私は3校受験したんですけど、ここ（経大）しか受からなくて…。で、家から近かったので、入学しました。

―ちなみに経大は3校受けたうちの何番目?

【丸尾】…、第3志望です。

【梶村直子さん 以下 梶村】 私は高校の時に行きたい高校が無くて、先生に相談したら「どうせやったら就職に強い大学にしたら」とアドバイスをもらったので、ここにしました。

【森内智子さん 以下 森内】 私は指定校推薦で入ったんですけど、第一志望は違う大学でした。でもそこの指定校はほかの子が選ばれたので、家から近い経大にしました。

【西村昌子さん 以下 西村】 何校か受けて短大とここだけ受かったんですけど、お母さんが「短大はお金（授業料）が高い」って言うので、無理矢理!（笑）

―お母さんに無理矢理経大に入学させられたと?

【西村】「経大お金安いやん!」って感じで。（笑）

―話を聞いてると皆さん第1志望じゃなかったみたいですけど、経大に入学したからこうやってチアリーダー部で活動してるわけですよね?じゃあどうしてチアリーダー部に入ったか1人ずつ聞かせてもらえます?

【丸尾】 小学校の時にバトンをしてて、ダンス系が好きだったので、チアリーダーに興味を持ったのと、先輩がやってるのを見て感動して、「やりたいなぁ」と思いました。

【梶村】 私は高校の時に何も部活をやってなくて、大学に入ったらクラブかサークルか何かしようと思ってました。どうせやるなら見た目のかわいいラクロスかチアリーダーにしようと思って、どっちか迷ってた時に、チアリーダーの先輩に勧誘されました。

【森内】 私は高校の時にシンクロ（シンクロナイズドスイミング）をやってたんですけど、シンクロをやめて、「ほかに楽しいことないかなあ」と思って大学の資料を見て探してたら、私もラクロスかチアリーダーどっちにしようか悩んでて、ちょうどその時にチアリーダーのクラブ紹介をやってたんですよ。それで見てたら、チアリーダーの先輩がピョンって跳んだんですよ。あまりに一瞬すぎて「あれ?どこや?」って見失いましたよ。（笑）その後すぐに勧誘されて、すごくおもしろそうやったし、シンクロに似てる感じやったので、すぐに練習に一番乗りで参加しました。

【西村】 私も何かクラブに入ろうと思ってたんですけど、サークルはいやだったんですよ。だからクラブを探してたら、（森内）智子が「入ろう」って誘うから入りました。（笑）

―チアリーダー部に入って今はどうですか?楽しいですか?

【全員】 楽しいでーす!

―最初から体育会系のクラブに入ろうと思ってたの?芸術系のクラブもあるけど。

【森内】 芸術系は暗いイメージだったので…マネージャーもいやだったんですよ。

【西村】 私も智子と同じイメージでした。ギターとかマンドリンの人にすごい勧誘されましたけど。（笑）

【梶村】 私も勧誘された。（笑）

西村　昌子さん

森内　智子さん

梶村　直子さん

丸尾　有香さん

【森内】 私も!（笑）

―ところでOGとの付き合いはありますか?例えばOG総会とか。

【丸尾】 OG総会って形ではないですけど、忘年会には参加していただいてます。

【西村】 毎年ハガキ出してるもんね。

【丸尾】 私が1年生の時に部に昇格したので、まだOGといっても50人ぐらいしかいないんですよ。

―そうなんですか。まだ部としては新しいんですね。

【梶村】 そうですね。1番上の人でも30歳ぐらいですね。

―じゃあ、次は授業のことについて聞きます。大学で面白い授業は何ですか?

【丸尾】 体育かな。（笑）

【梶村】 体育の無い大学が結構多くて、友達にうらやましがられますよ。

―そんなに体育したい?嫌がる人の方が多いような気もするけど。

【西村】 それで単位が取れるなら。（笑）

【丸尾】 4回生でも取りたいぐらい。（笑）

【梶村】 でも嫌がる女の子も多いです。大体、体育は1限目なので、朝早いとか言って。

【森内】 そうそう、女の子多いよな。

【西村】 グラウンドが離れてるから、バスに乗ってグラウンドに行かなあかんし、みんな遅刻するねんな。「あ、バスが…」とか。（笑）

―体育以外に面白い授業とかあります?

【全員】 うーむ…。

―……。じゃあ話題を変えて、みなさんにとってはならないものは?

【西村】 携帯は絶対いるな。

【森内】 うん。絶対いる。

―学生生活の中で携帯電話は手放されない?

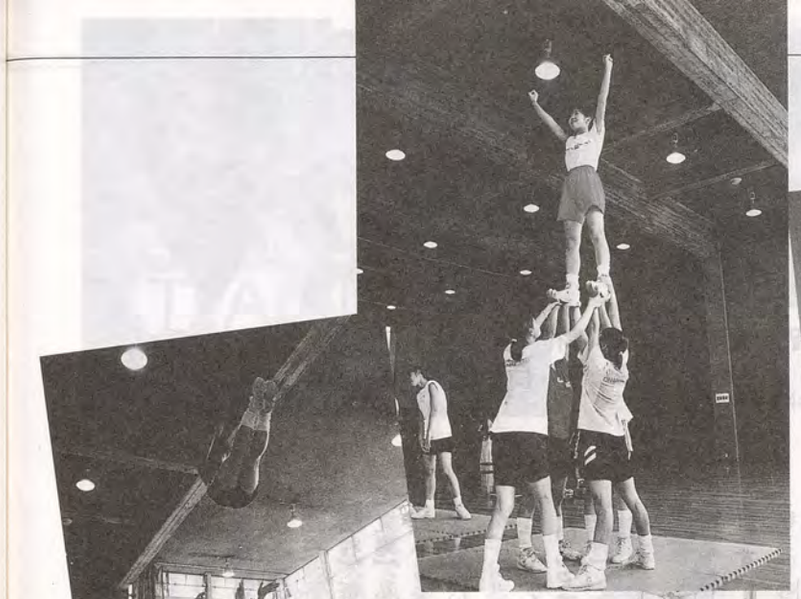
【梶村】 携帯を持ってくるのを忘れたことないです。時計は携帯だし。

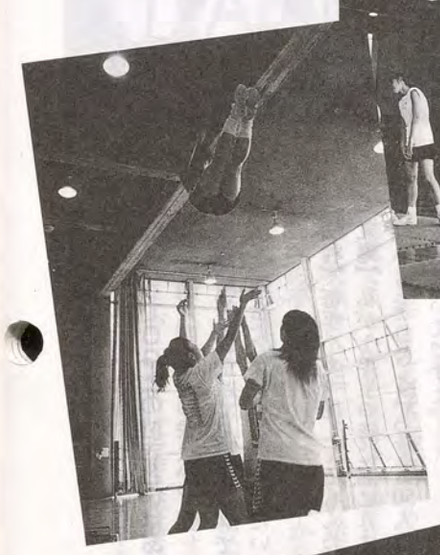
―もし電源切れたらどうするの?

【西村】「サヨナラ～」って。（笑）

―高校の頃に描いてた大学像と、実際入ってみてどうですか?

【丸尾】 大学生ってもっと大人だと思ってたけど、入ってみるとそうでもなかった。





【梶村】 大学生っていったら結構遊んでいるイメージがあったんですけど、私の場合は、クラブ、バイトと忙しくて、土日とかも他クラブの応援とかあるので、遊ぶ時間が少ないです。

―それでは、就職について聞きたいと思いますが、丸尾さんは今4回生で証券会社に内定が決まっているそうですが、ほかの皆さんは3回生ということでどんな仕事に就きたいとか考えていますか?

【梶村】 …OLになりたい。(笑)というか今が精一杯で、まだそこまでは考えてないです。

【森内】 私もまだどんな業界に就職したいとか考えてないです。

【西村】 丸尾先輩はどんなこと言って内定をもらったんですか?アドバイスしてください!

【丸尾】 とにかくガッツあるのみ!

【西村】 えー!?それだけですか?

【丸尾】 とにかく、自分の熱意をどれだけ伝えられるかだと思う。面接では「大学生活で何をしてきたか?」を必ず聞かれるので、私の場合はチアリーダーのことをしゃべったな。だって、どんなに面接官につっこまれても自信を持って答えることができるから。あとは、クラブで養われたこの笑顔かな。(笑)

―では最後に、同窓生に何か一言あればお願いします。

【梶村】 マットやトランポリンなど値段の高いものは、部費だけでは買うことができません。あまりに高いものについては、後援会にお願いしている状態です。これからもチアリーダー部をより一層活性化させていきたいと思いますので、設備等の援助をよろしくお願いします。

学園だより■学園ニュース

一般入試・推薦入学ともに志願者増加

入試

2000年度入試結果

◎2000年度推薦入学選考結果

1999年11月12日(金)に特技(スポーツ)推薦を、11月23日(祝)に公募推薦を、12月5日(日)に普通科指定校、女子校(指定校制)、商業科指定校、商業科・工業科・総合学科推薦を実施しました。結果は70頁の表の通りです。

◎2000年度公募推薦・一般入試結果

◆2000年度入試を振り返って

【はじめに】

18歳人口の減少、長引く日本経済の低迷、経済系学部の不人気等が重なり、本学の総志願者数は過去3年連続で減少しました。そのような状況の中で2000年度入試では一般入試と推薦入学の大幅な見直しを行いました。①公募推薦入学の新規導入 ②商業科・工業科・総合学科推薦入学の新規導入 ③B方式(3教科)入試における試験日自由選択制の導入と地方試験場の新設 ④A方式(英語1教科)入試における試験日の変更など。それらの入試改革の結果、最終的には一般入試と推薦入学の総志願者数は前年度より1,388名(+15・7%)増加し、10,253名となりました。

【公募推薦入学】

2000年度より新たに導入しました。募集人員は経済学部第1部50名、経営学部第1部40名、経営情報学部30名とし、現役生と浪人生(1浪まで)に出願資格を認め、基礎素養検査(200点)と調査書(100点・全体の評定平均値の20倍)の総合点で合否判定を行いました。志願者数は経済学部が1,135名、経営学部が569名、経営情報学部が348名、合計2,052名でした。また、倍率は経済学部が6・1倍、経営学部が4・4倍、経営情報学部が4・7倍と、志願者の多かった経済学部が他の学部に比べてやや高い倍率になりました。

【A方式(英語1教科)入試】

試験日を前年より1日遅くし2月10日、11日、12日とし、試験日自由選択制を導入しました。募集人員を経済学部第1部が355→250名、経営学部第1部が230→185名、経営情報学部が155名→125名へ変更しました。また、大阪南試験場と岡山試験場を新設しました。

3日間の総志願者数は前年度よりも623名(△11・7%)減少し4,689名となりました。学部別にみますと、経済学部第1部が117名(+5・3%)増加し2,342名、経営学部第1部が252名(△14・8%)減少し1,448名、経営情報学部が333名(△31・7%)減少し718名、経営学部第2部が63名(△36・2%)減少し111名、経営学部第2部が92名(△56・8%)減少し70名となりました。第2部の減少が顕著に現れました。第1部における現役占有率は志願者で79・1%(3,568名)、合格者で76・7%(1,003名)となり、浪人生の大幅な減少に伴い、年々現役占有率は上昇しています。女子占有率は志願者で10・2%(460名)、合格者で13・4%(175名)となり、合格者で占める女子の割合が高くなっています。また、男子の合格率(29・3%)に比べ、女子の合格率(40・7%)はかなり高く、女子の健闘ぶりがうかがえます。

併願状況についてみますと、2日間併願した者は835名、3日間併願した者は242名となり、2日間あるいは3日間とも同一学部で併願した者は、経済学部が363名、経営学部が232名、経営情報学部が111名となり、試験日自由選択制を導入したことで、第一志望学部の併願が可能になり

ました。

【C方式（2教科）入試】

全学部の志願者数は、前年度よりも426名（△30・3%）減少し、978名となりました。経済学部第1部が72名（△12・7%）減少し497名、経営学部第1部が149名（△34・7%）減少し280名、経営情報学部が154名（△52・0%）減少し142名、経済学部第2部が27名（△50・9%）減少し26名、経営学部第2部が24名（△42・1%）減少し33名となりました。減少した要因は18歳人口の減少期に加え、規制緩和に伴い各大学の推薦入試における募集枠が拡大したことによる影響かと推測されます。倍率は経済学部第1部が前年度の6・4→5・4倍、経営学部第1部が7・7→5・2倍、経営情報学部が9・8→5・2倍、経済学部第2部が1・4→1・2倍、経営学部第2部が1・4→1・2倍となりました。

【大学入試センター試験利用】

2000年度に大学入試センター試験を利用した私立大学は242大学（560学部）にのぼり、志願者数も約58万2千人と前年度を上回っております。全学部の志願者数は前年度よりも185名（+22・3%）増加し、1,015名となりました。経済学部第1部が42名（+10・3%）増加し448名、経営学部第1部が98名（+40・7%）増加し339名、経営情報学部が45名（+24・6%）増加し228名、また、倍率は経済学部が前年度の2・0→2・4倍、経営学部が1・9→2・5倍、経営情報学部が2・0→2・2倍となり、前年度にくらべやや高い倍率となりました。

2000年度一般入試結果

A方式入試　志願者・合格者状況（第1部）　（　）は女子内数

学部	志願者 現役	浪人	その他	合計	合格者 現役	浪人	その他	合計	倍率	合格最低点(200点満点)
経済	388 (24)	79 (6)	7 (0)	474 (30)	63 (5)	15 (1)	2 (0)	80 (6)	5.8	143
経営	246 (31)	50 (2)	1 (0)	297 (33)	39 (13)	10 (1)	0 (0)	49 (14)	6.0	145
経営情報	119 (27)	25 (2)	1 (0)	145 (29)	19 (8)	8 (2)	0 (0)	27 (10)	5.3	149
合計	753 (82)	154 (10)	9 (0)	916 (92)	121 (26)	33 (4)	2 (0)	156 (30)	5.8	–

B方式入試　志願者・合格者状況（第1部）　（　）は女子内数

学部	志願者 現役	浪人	その他	合計	合格者 現役	浪人	その他	合計	倍率
経済	1,829 (128)	497 (24)	16 (0)	2,342 (152)	472 (40)	148 (6)	4 (0)	624 (46)	3.6
経営	1,149 (163)	286 (12)	13 (0)	1,448 (175)	336 (72)	93 (2)	4 (0)	433 (74)	3.2
経営情報	590 (127)	120 (6)	8 (0)	718 (133)	195 (54)	53 (1)	2 (0)	250 (55)	2.7
合計	3,568 (418)	903 (42)	37 (0)	4,508 (460)	1,003 (166)	294 (9)	10 (0)	1,307 (175)	3.3

B方式入試　志願者・合格者状況（第2部）　（　）は女子内数

学部	志願者 現役	浪人	その他	合計	合格者 現役	浪人	その他	合計	倍率
経済	60 (4)	45 (5)	6 (0)	111 (9)	44 (4)	31 (4)	5 (0)	80 (8)	1.2
経営	35 (1)	30 (1)	5 (1)	70 (3)	23 (1)	25 (1)	2 (1)	50 (3)	1.2
合計	95 (5)	75 (6)	11 (1)	181 (12)	67 (5)	56 (5)	7 (1)	130 (11)	1.2

C方式入試　志願者・合格者状況（第1部）　（　）は女子内数

学部	志願者 現役	浪人	その他	合計	合格者 現役	浪人	その他	合計	倍率	合格最低点(200点満点)
経済	360 (27)	128 (6)	9 (0)	497 (33)	54 (6)	33 (3)	1 (0)	88 (9)	5.4	142
経営	198 (36)	80 (8)	2 (0)	280 (44)	31 (8)	22 (3)	0 (0)	53 (11)	5.2	139
経営情報	108 (17)	33 (3)	1 (0)	142 (20)	12 (1)	13 (2)	1 (0)	26 (3)	5.2	143
合計	666 (80)	241 (17)	12 (0)	919 (97)	97 (15)	68 (8)	2 (0)	167 (23)	5.3	–

C方式入試　志願者・合格者状況（第2部）　（　）は女子内数

学部	志願者 現役	浪人	その他	合計	合格者 現役	浪人	その他	合計	倍率	合格最低点(200点満点)
経済	16 (2)	9 (0)	1 (0)	26 (2)	12 (2)	6 (0)	1 (0)	19 (2)	1.2	85
経営	18 (0)	14 (1)	1 (0)	33 (1)	13 (0)	12 (1)	1 (0)	26 (1)	1.2	76
合計	34 (2)	23 (1)	2 (0)	59 (3)	25 (2)	18 (1)	2 (0)	45 (3)	1.2	–

センター試験利用入試　志願者・合格者状況（第1部）　（　）は女子内数

学部	志願者 現役	浪人	その他	合計	合格者 現役	浪人	その他	合計	倍率
経済	342 (26)	101 (8)	5 (1)	448 (35)	127 (12)	59 (7)	2 (0)	188 (19)	2.4
経営	256 (52)	82 (2)	1 (0)	339 (54)	92 (19)	45 (1)	0 (0)	137 (20)	2.5
経営情報	171 (37)	52 (6)	5 (0)	228 (43)	68 (21)	31 (2)	3 (0)	102 (23)	2.2
合計	769 (115)	235 (16)	11 (1)	1,015 (132)	287 (52)	135 (10)	5 (0)	427 (62)	2.4

2000年度推薦入学選考結果（　）は女子内数

推薦種別	学部	志願者数	受験者数	合格者数
公募推薦	経済1部	1,135(51)	1,129(51)	186(9)
	経営1部	569(63)	562(63)	129(22)
	経営情報	348(76)	344(75)	73(19)
	合計	2,052(190)	2,035(189)	388(50)
特技	経済1部	39(0)	39(0)	29(0)
	経営1部	43(0)	42(0)	31(0)
	経営情報	3(0)	3(0)	3(0)
	合計	85(0)	84(0)	63(0)
普通科指定校	経済1部	166(8)	165(8)	165(8)
	経営1部	71(15)	71(15)	71(15)
	経営情報	67(17)	67(17)	67(17)
	合計	304(40)	303(40)	303(40)
女子校指定校	経済1部	14(14)	14(14)	14(14)
	経営1部	9(9)	9(9)	9(9)
	経営情報	13(13)	13(13)	13(13)
	合計	36(36)	36(36)	36(36)
商業科指定校	経済1部	4(0)	4(0)	4(0)
	経営1部	22(11)	21(10)	21(10)
	経営情報	22(10)	22(10)	22(10)
	合計	48(21)	47(20)	47(20)
商・工・総	経済1部	24(6)	23(6)	23(6)
	経営1部	55(17)	49(15)	47(14)
	経営情報	44(12)	41(11)	36(9)
	経済2部	2(1)	2(1)	2(1)
	経営2部	5(4)	5(4)	5(4)
	合計	130(40)	120(37)	113(34)
総合計	経済1部	1,382(79)	1,374(79)	421(37)
	経営1部	769(115)	754(112)	308(70)
	経営情報	497(128)	490(126)	214(68)
	経済2部	2(1)	2(1)	2(1)
	経営2部	5(4)	5(4)	5(4)
	合計	2,655(327)	2,625(322)	950(180)

2001年度入学試験概要

◎2001年度入試制度の変更点

推薦入試

①公募推薦の募集人数を増やしました。

第1部160名（昨年度120名）
第2部40名（2001年度新設）

◆基礎素養検査（200点）

◆調査書（100点）
両方の総合点で判定。

②公募推薦の選考日が2日間に増えました。

11月23日(木・祝)
11月24日(金)

試験日自由選択制（2日間併願可）

③特技（スポーツ）推薦

AO入試（競技種目A）と推薦入学（競技種目B）の2種類の制度で実施。

④商業科・工業科・総合学科推薦と商業科指定校推薦

従来よりも出願できる資格が増えました。

◆通産省初級システムアドミニストレータ

一般入試

①一般入試の数学Ⅰ・Aの出題範囲の変更

数学Ⅰ・A（数と式、数列）から数学Ⅰ・A（平面幾何とコンピュータを除く）へ。

②A方式入試（英語1教科）入試

第2部も募集します。

経済学部・経営学部第2部　各10名

◎2001年度推薦入学指定校説明会の開催

入試部では普通科指定校説明会、女子高等学校指定校説明会、商業科指定校説明会に、推薦依頼校372校の進路指導担当者を招き、次のとおり実施しました。

説明会の日程

《普通科指定校説明会》

高等学校対象54校

6月19日（月）　高松市
リーガホテルゼスト高松
徳島・香川・愛媛各県の高等学校
対象19校

6月20日（火）　岡山市
ホテルニューオカヤマ
岡山・広島・島根・鳥取・山口各県の高等学校対象31校

6月27日（火）　京都市
ホテル京阪京都
京都・滋賀・福井・石川各府県の富山・石川・福井・静岡・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・岡山・広島・山口・愛媛各府県の女子高等学校対象45校

《商業科指定校説明会》

7月7日（金）　大阪市
東洋ホテル
福井・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・鳥取・島根・岡山・香川・愛媛各府県の商業高等学校対象47校

《女子高等学校指定校説明会》

7月10日（月）　大阪市
東洋ホテル

7月11日（火）　大阪市
東洋ホテル
大阪・奈良・和歌山・三重各県の高等学校対象96校

7月3日（月）　神戸市
神戸東急イン
兵庫県の高等学校対象80校

7月19日（月）　高松市
リーガホテルゼスト高松
徳島・香川・愛媛各県の高等学校
対象19校

6月20日（火）　岡山市
ホテルニューオカヤマ
岡山・広島・島根・鳥取・山口各県の高等学校対象31校

6月27日（火）　京都市
ホテル京阪京都
京都・滋賀・福井・石川各府県の

KEIDAI CAMPUS 2000
経大キャンパス2000

今年のキャンパス見学会（受験生のための大学見学会）は、7月22日(土)にActⅠを実施し、9月9日(土)にActⅡを行いました。

見学会当日は、北海道、秋田、東京、福岡、沖縄など各地から多くの受験生や保護者が来学し、ミニ講義に始まる一連の楽しいスケジュールに熱心に参加する姿が見られました。

参加者は過去最高の1437名を数えました。

2001年度推薦入学募集概要

推薦入試の種類	出願期間	試験日	合格者発表	試験場
特技（スポーツ）競技種目A（AO）	9月11日～18日	10月1日（日）	10月7日（土）	本学
特技（スポーツ）競技種目B（推薦）	10月25日～11月2日	11月12日（日）	11月18日（土）	本学
公募推薦〔試験日自由選択制〕	11月1日～10日	11月23日（祝）・11月24日（金）	12月2日（土）	本学
商業科・工業科・総合学科	11月20日～28日	12月10日（日）	12月16日（土）	本学
普通科（指定校）	11月20日～28日	12月10日（日）	12月16日（土）	本学
女子校（指定校）	11月20日～28日	12月10日（日）	12月16日（土）	本学
商業科（指定校）	11月20日～28日	12月10日（日）	12月16日（土）	本学

2001年度一般入学試験概要

	A方式（英語1教科）入試	B方式（3教科）入試	C方式（2教科）入試	大学入試センター試験利用
募集学部・学科募集人員	経済学部 第1部 経済学科 40名 経営学部 第1部 経営学科 30名 経営情報学部 経営情報学科 20名 経済学部 第2部 経済学科 10名 経営学部 第2部 経営学科 10名	経済学部 第1部 経済学科 230名 経営学部 第1部 経営学科 165名 経営情報学部 経営情報学科 125名 経済学部 第2部 経済学科 45名 経営学部 第2部 経営学科 45名	経済学部 第1部 経済学科 40名 経営学部 第1部 経営学科 30名 経営情報学部 経営情報学科 20名 経済学部 第2部 経済学科 15名 経営学部 第2部 経営学科 15名	経済学部 第1部 経済学科 30名 経営学部 第1部 経営学科 25名 経営情報学部 経営情報学科 15名
試験日	2001年1月31日（水）	2001年2月10日（土） 2月11日（日） 2月12日（月） **試験日自由選択制** （都合のよい日に複数回受験できます）	2001年3月6日（火）	2001年1月20日（土） ・21日（日）
試験地	大阪（本学）・岡山・名古屋	大阪（本学・大阪南）・東京・名古屋・金沢・姫路・岡山・高松・広島・福岡	大阪（本学）・岡山・名古屋	
試験科目 利用科目（センター）	教科：英語／科目：英語Ⅰ・英語Ⅱ・リーディング・ライティング／配点：200点／時間：80分（1時限のみ） ※解答はオール・マーク方式	教科：外国語／科目：英語Ⅰ・Ⅱ・リーディング・ライティング／配点：100点／時間：60分 教科：国語／科目：国語Ⅰ・Ⅱ（漢文を除く）／配点：100点／時間：60分 教科：選択（1科目）／科目：政治・経済、日本史B、世界史B、地理B、数学Ⅰ・A（平面幾何とコンピュータを除く）から1科目を選択／配点：100点／時間：60分 ※解答はオール・マーク方式	教科：外国語 国語（1科目）／科目：英語Ⅰ・Ⅱ・リーディング・ライティング、国語Ⅰ・Ⅱ（古文・漢文を除く）から1科目を選択／配点：100点／時間：60分 教科：地歴 数学（1科目）／科目：日本史B、世界史B、数学Ⅰ・A（平面幾何とコンピュータを除く）から1科目を選択／配点：100点／時間：60分 ※解答はオール・マーク方式	センター試験で解答すべき教科・科目：国語（国語Ⅰ（近代以降の文章）、（国Ⅰ・Ⅱ（近代以降の文章））から1科目／配点：100点 外国語（英語・独語・仏語・中国語から1科目）／配点：100点 地歴、公民、数学、理科から1科目／配点：100点 ※国語は、特定分野（近代以降の文章）を利用 ※外国語のセンター試験の配点200点を100点満点に換算。 ※地歴、公民、数学、理科について2教科・科目以上受験した場合は、高得点の教科・科目を合否判定に使用します。 ※個別学力検査等は課しません。 ※3学部とも併願可
出願期間	2001年1月5日（金）～22日（月）消印有効	2001年1月5日（金）～26日（金）消印有効	2001年2月13日（火）～23日（金）消印有効	2001年1月5日（金）～2月5日（月）消印有効
検定料	35,000円	35,000円（1受験につき）	35,000円	20,000円（1受験につき）
合格者発表	2001年2月6日（火）	2001年2月20日（火）	2001年3月13日（火）	2001年2月20日（火）
入学手続期間	2001年2月7日（水）～14日（水）〔入学金〕 2001年3月1日（木）～23日（金）〔学費〕	2001年2月21日（水）～27日（火）〔入学金〕 2001年3月1日（木）～23日（金）〔学費〕	2001年3月14日（水）～23日（金）〔入学金・学費一括納入〕	2001年2月21日（水）～27日（火）〔入学金〕 2001年3月1日（木）～23日（金）〔学費〕

◎2000年卒業生就職状況

景気低迷の長期化で企業がリストラを加速する中、特に大手を中心とした人員削減が相次ぐ影響により学生の就職難は深刻さを極めました。

昨年5月の日本経済新聞による新卒採用者調査では、前年実績比11・5％と2年連続二桁の減少見通しを発表。また関西企業では、13・7％減と全国平均に比べて大きく落ち込みました。

本学への文書による求人は、前年より若干減少しましたが、インターネットによる採用活動が主流となった今日、学生の応募の機会はむしろ増加しています。

就職決定者は1,071名（男子896、女子175）。

労働省の大阪府下調査では、四年生大学の内定率は84・9％。本学の就職率は92・1％であり、厳しい中にも善戦したと言えます。

2001年3月卒業予定者については、昨年の過去最低の求人倍率0・99倍から0・1ポイント上昇し若干の明るさは見られますが、大学生活で「何に打ち込み、何が出きるか」を語れない学生にとっては厳しい活動を強いられています。

就職

【おもな就職先】　（2000年4月1日現在）

建設業	三井建設	製造業	日通工	小売業	セブン-イレブン・ジャパン	金融・保険業	国際証券	サービス業	キャノンソフトウェア
	大林道路		マスプロ電工		阪急オアシス		新光証券		京装コンピューター
	機動建設工業		鷺宮製作所		平和堂		大和証券グループ本社		ダイワボウ情報システム
	穴吹工務店		指月電機製作所		ファーストリテイリング		大阪府共済農業協同組合連合会		都築通信技術
	積水ハウス		三菱自動車工業		ニッセン		第一生命保険		TKC
	大和ハウス工業		セイコークロック		デニーズジャパン		東京海上火災保険		日本コンピューター・システム
	エヌ・ティ・ティエムイー		大倉工業		キタムラ		日本生命保険		富士通エス・エー・システムズ
	ジオトップ		三共		日本トイザ“ら”ス		イオンクレジットサービス		富士通デバイス
製造業	伊藤園		前澤化成工業		三城		京都信用保証協会		富士電エンジ
	不二家	卸売業	伊藤忠食品	金融・保険業	池田銀行		マイカルカード		菱友計算
	六甲バター		加藤産業		香川銀行	不動産業	関西積和不動産		エイトコンサルタント
	丸紅飼料		トーホー		三和銀行		日本住宅流通		アサツーディ・ケイ
	川島織物		日清医療食品		滋賀銀行	運輸・通信業	エイチ・アイ・エス		大阪ヒルトン
	ジャヴァグループ		日本酒類販売		大正銀行		上組		モス（ホテル日航金沢）
	タカラスタンダード		雪印アクセス		但馬銀行		関西国際空港		ロイヤルホテル
	ホギメディカル		大西衣料		大和銀行		東洋埠頭		兵庫六甲農業協同組合
	片倉チッカリン		オンワード樫山		徳島銀行		西日本旅客鉄道		大和工商リース
	戸田工業		伊藤忠燃料		トマト銀行		日本交通		リコーリース
	北興化学工業		シナネン		南都銀行		日本交通公社		ジャパンメンテナンス
	三ツ星ベルト		杉本商事		福邦銀行		日本通運㈱関西支店		日本情報通信
	朝日スチール工業		NaITO		尼崎信用金庫		日本旅行	公務	近畿郵政局
	中国木材		たけでん		大阪市信用金庫		福山通運		防衛庁
	THK		富士通パーソナルズ		京都信用金庫		名鉄運輸		大阪市役所
	トステム		コンドーテック		京都中央信用金庫		ツーカーホン関西		警視庁
	日立建機ティエラ		明光商会		神戸信用金庫	サービス業	ファルコバイオシステムズ		大阪府警察本部
	神鋼コベルコツール		シャディ		滋賀県信用組合		㈻大阪経済大学		滋賀県警察本部
	大和冷機工業	小売業	イズミヤ		十三信用金庫		社会保険診療報酬支払基金労		兵庫県警察本部
	ケンウッド		ジャスコ		播州信用金庫		働福祉事業団		和歌山県警察本部

クラブ戦績　2000. CIRCLE

体　育　会

クラブ名	成績
空手道部	全関西大学空手道選手権大会　2部　団体戦優勝 全日本大学空手道選手権大会の出場権獲得 来年度より関西1部昇格
日本拳法部	大阪市民大会（公級）　個人　優勝　佐竹　守
柔道部	第50回関西学生柔道優勝大会　ベスト8（全日本出場） 第49回全日本学生柔道優勝大会　1回戦　敗退 第2回関西学生柔道体重別団体優勝大会　ベスト8（全日本出場） 第19回関西学生柔道体重別選手権大会　－90kg級　林　正男　－81kg級　仙波利章 ベスト8　正力杯出場 第33回大阪府下大学対抗柔道大会
剣道部	全関西大会　団体戦　トーナメント
少林寺拳法部	第38回少林寺拳法関西学生大会 大阪市長賞　優良賞　単独演武男子有段の部　石原英樹 第34回少林寺拳法全日本学生大会
硬式野球部	関西六大学野球　春季リーグ戦　5位　新人賞、ベストナイン　松田大毅
準硬式野球部	秋季リーグ戦
サッカー部	秋季リーグ　VS　摂南大　○　3−2　VS　関外大　○　2−1 VS　和歌山大　○　7−1　VS　奈良大　△　3−0 VS　大市大　△　0−1　VS　京産大　△　3−0 VS　大院大　△　0−4
ラグビー部	関西学生秋季リーグ戦　第8位
ハンドボール部	関西学生秋季リーグ戦　第3位
卓球部	関西学生卓球秋季リーグ戦　2部　第2位
バスケットボール部	関西学生バスケットボール大会　準優勝 大阪府学生大会　優勝　　大阪総合　準優勝 第55回国民体育大会秋季大会へ（3名）出場する 3年生　山岡　豊　奈良県代表 4年生　斎藤　強　大阪府代表 4年生　宮下健二　大阪府代表…準優勝
バレーボール部	春季リーグ2部4位　西日本インカレ参加、関西インカレ出場
アメリカンフットボール部	関西学生リーグDiv2A－6位
ボクシング部	関西学生ボクシングリーグ戦　3部リーグ　準優勝　3年 三功揚裕　3勝 技能賞　3年 伊藤作人　4勝 近畿ブロック　3位　3年 伊藤作人
陸上競技部	関西学生陸上競技対抗選手権大会　2部　降格 トラックフィールドの部対抗戦　VS　東京経済大学　優勝 西日本学生対抗選手権大会出場 （100m　中野大輔、200m　吉野主税・大亀正人、400m　竹内康博、800m　高見　智　他）
バドミントン部	第55回国民体育大会秋季大会へ（2名）出場 2年生　倉岡祐樹　岡山県代表 4年生　勝部琢治　島根県代表
自転車部	サイクルサッカー春季リーグ戦　5位　　関西学生サイクルサッカー選手権大会　5位　6位 サイクルサッカー秋季リーグ戦
アイススケート部	日本学生ショートトラックスピードスケート選手権大会　団体5位
ゴルフ部	関西4、5、6部団体戦　4部6位（久保田、川合、山本、松岡、長谷川）
カヌー部	全日本選手権大会（日本カヌーフラットウォーターレーシング選手権大会）海外派遣選手一次選考会 k−1　200m　準優勝　6位　北辻勝美（3年生）
自動車部	全日本学生ダートトライアル選手権大会　団体20位 12大学ジムカーナ選手権大会　3年久米正修6位、安部隆介9位、河合一憲12位、団体2位 全日本学生ジムカーナ選手権大会　3年久米正修、安部隆介、岸　剛史　予選8位通過　本戦22位
洋弓部	関西個人選手権大会　決勝進出　須崎伸吾　945点 新人の部　30m男子1位　足立篤史　男子3位　萩野裕幸　女子2位　細井里江

クラブ戦績　2000. CIRCLE

重量挙部	西日本学生ウェイトリフティング選手権大会2部　優勝　1部昇格 関西学生選抜ウェイトリフティング選手権大会 西日本学生新人ウェイトリフティング選手権大会
水泳部	大阪学生選手権水泳競技大会　男子400mメドレーリレー（田中、佐々木、森、梅本）5位 男子800mリレー（梅本、田中、森、佐々木）6位 関西学生選手権水泳競技大会　男子　総合　2部　6位　2部残留
チアリーダー	各クラブ応援
ラクロス部	関西ラクロスリーグ戦　2部リーグ　服部緑地補助競技場　VS　大阪学院大学 関西ラクロスリーグ戦　2部リーグ　服部緑地補助競技場　VS　大阪市立大学 関西ラクロスリーグ戦　2部リーグ　服部緑地補助競技場　VS　奈良産業大学

芸　術　会

クラブ名	日時、催し物、研究会、演奏会、場所
軽音楽部	9月18日(月)　梅花女子大学フォークソングクラブとのJoint Liveの開催 9月25日(月)　OBと現役部員でのバンド［CLOVER］がCRUSH AND BUILB RECORDSよりCDを発売 「スーパーヒッキー」がアルバム「陽炎」を製作、発売、その他部員で構成されたバンドが学外でLive活動を行っています。 11月2(木)3(祝)4(土)日　大樟祭での「音楽人間」の主催、及び出演 12月1日(金) pm4：30～　冬期定期演奏会「ウインターコンサート」（江坂ブーミンホール）
演劇研究部	6月19日(月)　ごくつぶしのタベ 11月4日(土)　新人公演 12月中旬　　定期公演
グリークラブ	6月29日(木)　ジョイントコンサート（吹田メイシアター　大ホール） 10月22日(日)　関西合唱コンクール　銀賞 12月18日(月)　第36回定期演奏会（尼崎アルカイックホール）
映画研究部	6月19日(月)　ごくつぶしのタベ（吹田メイシアター　中ホール） 7月24日(月)25日(火)　関西8大学による映画上映会（シネマランド扇町ミュージアムスクウェア） 11月　　シネマランド上映 12月中旬　　ウインターシアター（本学）
吟詠部	第33回岡山大学吟詩部　大阪経済大学吟詩部交歓吟詠発表大会 第42回関西支部大会
茶道部	11月19日(日)　第36回単独茶会（京都府建仁寺）
マンドリンクラブ	10月20日(金)　第35回定期演奏会（森ノ宮ピロティホール）
ギタークラブ	5月17日(水)　大阪経済大学・神戸女子大学Jointコンサート2000（大阪府立青少年会館） 11月24日(金) pm6：00～　第34回定期演奏会（吹田メイシアター　中ホール）
落語研究会	5月　吹田産業フェアお笑いコンテスト出場 6月　ごくつぶしのタベ

クラブ戦績　2000. CIRCLE

学　術　会

クラブ名	日時、催し物、研究会、演奏会、場所
簿記会計研究部	5月7日(日)　第69回関西学生会計学研究会（本学） 論文発表　村林智之（営・3年）花谷篤志（営・3年） 6月　第95回日商簿記検定試験（大阪学院大学） 6月　全国大学対抗簿記大会（大原簿記専門学校） 未定　第96回日商簿記検定試験 11月4日(土)予定　大樟祭　学外講師による講演シンポジウム（本学）
ワープロタイピング部	毎週6時から部活動をしています。
将棋部	6月18日(日)25日(日)　関西学生将棋連盟主催　二軍戦　D級　5位 10月29日(日) or11月12日(日)　関西学生将棋連盟主催　新人戦 11月19日(日) or11月23日(木)　関西学生将棋連盟主催　個人戦
広告研究会	キャンパスだより製作助手
社会福祉研究会	7月2日(日)　夏のイベントを総勢74名で行いました。今回は企画物として「社福殺人事件」と題し、集まってもらった人々と大阪城公園でフィードワークをして交流を深めました。（大阪城公園） 11月2(木)～5日(日)　大樟祭への参加　展示祭、模擬店等（本学） 11月19日(日)　ほっこりハートフェスタ（大阪市区民ホール）
旅行研究会	他大学（近畿、神戸松蔭、神戸親和女子、大阪市立大学）と合同合宿することで、結束を強め、互いの大学の活動内容や旅行について、話し合いました。

独　立　総　部

クラブ名	日時、催し物、研究会、演奏会、場所
吹奏楽総部	6月29日(木)　第32回定期演奏会（尼崎アルカイックホール） 7月21日(金)　たそがれコンサート参加（大阪城野外音楽堂） 9月15日(金)　シドニーオリンピック開会式参加 11月23日(木) pm6：00～　第22回ウインターコンサート（森ノ宮青少年会館文化ホール）
ゼミナール協議会	6月16日(金)　ゼミナール合同レセプション開催 11月25日(土)　学内大会（ディベート）（本学） ゼミナール協議会のホームページを開設します。 http://zemikyou.8bit.co.uk　tel.06 - 6327 - 7051です。

事　務　局　だ　よ　り

『澱江』購読料のお願い

「自らの購読料で『澱江』を育てよう！」を合言葉に、昭和59年度からスタートしました『澱江』購読料は、お陰さまで深い御理解とご協力をいただき、感謝いたしております。

編集子一同は、このご声援に応え、親しまれる『澱江』を目指し、頑張っておりますので、引き続き購読料へのご協力のほど、よろしくお願いいたします。

（ご送金は、同封の振込用紙をご利用ください。振込手数料は不要です）

本部役員一覧　2000.11.20現在

氏　名	役　職	卒回
陰下　嘉典	会長	16
萩原　市郎	常任顧問	10
福田　　耕	副会長	16
白井　正幸	副会長兼組織･広報部長	26
車野　修三	副会長	27
津秋　靖博	副会長兼総務部長	29
福元　輝雄	副会長兼財務部長	37
水納　敏也	事務局長	25
神田　　博	事務局長補佐	30
太田　一澄	大阪支部長兼務	17
平尾　哲男	大阪支部会計部長兼務	28
宇藤　博文	和歌山支部長兼務	28
梶村　貞男	総務部副部長	37
高塚　邦夫	総務部副部長	41
山内　淳子	総務部副部長	47
大西　健介	財務部副部長	35
福地　利仁	組織部副部長	39
市原　幸恵	組織部副部長	42
森川　義一	広報部副部長	25
大門　由秀	広報部副部長（澱江編集委員会委員長）	46
長尾　　晃	監事	8
植村　祐三	監事	32
森　　政彦	監事	33
渡辺　達好	名誉会長	3
磯野　　斉	相談役	3
南部　俊一	顧問	9
桑津　　昇	顧問	11

編集後記

今年は、70周年の開始宣言がなされ、大学は活気に満ちている。これからの大学に必要なことは、元気を出していくことではないだろうか。1人が元気を出せば、2人、3人と元気が出てくる。そうして日本中、いや世界中が元気になればと思う。モチベーションなんて大げさなものではなくて、街に落ちているゴミを拾うだけでもいいし、元気よくあいさつをするだけでもいい。

実践的企業論講座の開講

同窓生の皆さんと学びたいと考えています。

2000年度「起業プランの創造」

担当者　経営学部　二宮正司、樋口克次、伊藤和夫（非常勤）

2000年度から経営学部では「起業プランの創造」を一つの柱に、実践的な起業論を開講し、マスコミでも大きな反響を得てまいりました。〈2000年4月3日付『毎日新聞（関西版）』、同6月7日付『日本経済新聞（関西版）』、同7月25日付『日経産業新聞』、同10月7日付『読売新聞（全国版）』をご覧下さい。〉

この実践起業論は6つの講座からなっています。少人数教育と双方向指導の性格を持っているのが「起業プランの創造」と「マネジメント・ゲーム（経営仮想体験）」、そして「プレゼンテーション（自己表現）」です。ほかに3年生対象の企業実習（インターンシップ制度）と社会人にも開かれた公開講座、そして一般講義のビジネス法務（起業のための法制度）があります。

前三つの講義は、少人数の定員によって開講されており、双方向的な人間関係の形成を前提として、成果を確認する講義形式となっています。特に「起業プランの創造」は起業について学びプランを創造することによって、起業家精神を育てることを目的としています。新しい世紀を前に、実践的な起業論を社会人の皆さんに提供することも私たちの使命ではないかと考えます。そこで何より先ず同窓生の皆さんにお諮りすることによって、こうした講義への要望やご意見をいただき、その充実を図っていきたいと考えています。

以下の設問への回答とご返送をお願いいたします。返送された方、またメールアドレスをお知らせいただいた方には、集約され次第結果をお送りいたします。また講座開講等のお知らせもいたします。（結果は次年度の『澱江』に発表予定）。

実践起業論アンケート項目

以下の設問に付き○印をつけるか、又はご意見をお願いいたします。

1. 起業のための実践講座（以下、実践起業論）についてお尋ねします。

1 実践起業論に関心がありますか。
（①関心がある　②関心は無い）

2 実践起業論の同窓生向け開講を希望しますか。
（①希望する　②希望しない）

3 実践起業論の中で特に関心のあるのはどれですか。
（①起業プランの創造　②マネジメント・ゲーム　③プレゼンテーション
④ビジネス法務　⑤その他く　　〉）

2. 実践起業論以外の同窓生向け専門講座についてお尋ねします。

1 次の内容の特別講座について希望のものを選んでください（複数選択可）。
（経営学、会計・経理、財務・金融、企業法務、人事・労務、マーケティング、
情報処理、その他く　　〉）

2 経営者再教育システムを希望しますか。
（①希望する　②希望しない）

3 経営後継者教育システムを希望しますか。
（①希望する　②希望しない）

4 資格講座について関心がありますか。
（①関心がある　②関心は無い）

5 どのような資格講座に関心がありますか。（複数回答可）
（税理士、中小企業診断士、司法書士、社会保険労務士、他く　　〉）

3. 企業経営相談コーナーの開設についてお尋ねします。

1 定期的な企業・経営等の相談窓口の設置を希望しますか。
（①希望する　②希望しない）

2 希望する場合、相談内容を次のものから選んでください（複数選択可）。
（経営全般、経理・財務、企業法務、人事・労務、マーケティング、情報処理、
その他く　　〉）

4. 実践起業論、一般専門講義を受講される際の条件についてお尋ねします。

1 どんな時間帯を希望しますか（平日の場合）。
（①午前　②午後　③夜〈6時以降〉）

2 どんな時間帯を希望しますか（土日の場合）。
（①午前　②午前・午後　③午後〈1時～6時〉　④午後・夜　⑤夜〈6時以降〉　⑥全日）

3 どんな曜日を希望しますか（講座の期間によって何日開講されるか決まります）。
（①平日の組み合わせ　②土曜　③日曜　④土日）

4 一講座の希望開講期間はどれほどですか。
（①1ヵ月　②1.5ヵ月　③2ヵ月　④3ヵ月　⑤6ヵ月〈夏期除く4～11月〉
⑥夏期1ヵ月　⑦春期1ヵ月〈2～3月〉　⑧その他く　　〉）

5. その他生涯教育や、再教育などに関してご要望があればご意見をお聞かせください。
特に開講や利用を希望されるカリキュラムやサービス、施設についての具体的なご意見をお寄せください。
（　　）

6. メールでの情報提供を希望される場合アドレスをお教えください。
（あなたのメールアドレス:　　）

☆なお、ご不明の点、ご質問などは経営学部、樋口克次までお願いいたします。
また樋口のメールアドレスはguchi@osaka-ue.ac.jpです。

平成11年度版同窓会名簿

新名簿を販売しています。ぜひ購入して有効に活用してください。

※同窓会の名簿作成については、いかなる業者にも依頼することは絶対ありません。

収録概要
◇第1回卒業生から第64回卒業生（平成10年3月卒業）
◇創設時から平成10年3月までの大学院の卒業生

価格
◇一冊　6，000円（送料込み）
予約金支払い方法
◇郵便振り込み
同封の払込用紙をご利用ください。
（払い込み手数料は不要です。）

問い合わせ先
◇大阪経済大学同窓会事務局
06・6328・2431㈹

異動のあったときはただちにご連絡ください。
●住所変更
●呼称変更
（新住居表示となった場合）
●勤務先変更
●所属部課異動
●役職異動
●電話番号変更

などの場合は、同封してあります「名簿作成調査表」をご利用のうえ、本部へお届けください。

とくに官公庁、金融機関、損保関係、国公立学校にご勤務の会員のご協力をお願い申しあげます。

●ご注意
最近、皆さまのお手もとに複数の出版社等から、大阪経済大学同窓会名簿の制作に当たっての名目で、調査カード並びに購入の勧誘が届いていることと思います。この件についてさまざまな問い合わせが寄せられていますが、同窓会本部とは一切関係がありません。
ご承知おきくださいますようよろしくお願い申しあげます。

学歌CD制作実行委員会

学歌CD制作に寄せて

800円（送料込）

昭和10年、黒正巖博士により創立された昭和高等商業学校は、戦中・戦後を大阪女子経済専門学校、大阪経済専門学校と変遷しつつ、その揺籃から既に70年を迎えようとしています。

平成11年、後援会、同窓会共同企画でレコードより新しい形、すなわちCDで歌を残すことになりました。

大学には「学歌」、「逍遙歌」、「第一応援歌」、「第二応援歌」、「選手送歌」、また昭和高等商業学校時代の「学園歌」があります。そういった歌を前回参加クラブに新たにギタークラブ、吟詠部の協力を得て録音しました。現在の学生による現在の歌です。一度ゆっくりご鑑賞ください。

70周年史用資料を探しています!!

2002年9月の70周年記念式典までに、資料集4冊と別冊を予定しております。『経大70年の歩み』を是非とも発行したいと思います。ゼミ文集、通学定期券など、学生生活にかかわるさまざまな資料をお持ちの方、お貸しください。

70th
Established in 1932

学　歌

作詞　秋本吉郎
（元本学教授）
作曲　柴田南雄
（元東京芸術大学教授）

1.
大淀の　水は春ゆく
ゆたかな春だ
芽立つ葦原　緑が沁みる
この若さ
希望は明るい　蒼穹かけて
永遠の青春　みなぎる学園
大阪　大阪経済大学

2.
大樟の　蔭は裕々
夏風そよぐ
学徒師弟が　幹負いもちて
諸汗に
確かと植えた　融和の象徴
繁れ自由の　花さく学園
大阪　大阪経済大学

学園歌

作詞　黒正巖
（昭和高商初代校長）
作曲　水野康孝
（元本学教授）

1.
商都の東北澱江に
臨みて高く聳り立つ
我等が昭和学園は
産業日本を双肩に
担うて進む若人の
力の糧の広野原

2.
一千余年の其の昔
大隅の宮の在りませし
聖き跡の学園は
忠孝日本を心肝に
銘して学ぶ若人の
教えの道の元標

3.
黒煙天をひた蔽い
船車どよもす八衢を
静かに臨む学園は
科学日本の究明に
生命を注ぐ若人の
心の花の咲く園生

逍遥歌

作詞　中村行男
（16回卒）
作曲　松川圭一
（15回卒）

1.
此処　城北に迎えたる
紺碧淀の春の夢
惜春の賦のただよえば
薫風静かに流れ来て
逝きし苦節の十余年
歴史は吾等に教うなり

2.
水や濁れる人の世に
真理求めて遊ぶ子の
友愛久遠に変るまじ
汝が悲しみに我は泣き
吾が喜びに君や舞う
惜しみて励め我が青春を

3.
踏めば小草も柔き
弥生の庭に集い来し
我が学舎の乙女子は
生命新たな此の曲に
花咲く野山花の下
声美しく歌うかな

KEIDAI OSAKA
でんこう
澱江
2000

■発行日　2000年12月20日
■編　集　同窓会広報部
〒533-8533 大阪市東淀川区大隅2-2-8　電話（06）6328-2431
■印　刷　凸版印刷株式会社
〒533-8550 大阪市福島区海老江3-22-61　電話（06）6454-3256